

まんのう町地域公共交通計画策定業務

住民アンケート調査報告書

令和6年1月

ま ん の う 町

目 次

地域公共交通に関する住民アンケート調査.....	1
1. アンケート調査概要.....	1
(1) 目的.....	1
(2) 調査概要	1
(3) 調査項目	1
(4) アンケート設問と回答方法及び集計方法.....	1
2. アンケート集計結果.....	14
(1) 回答者の属性	14
(2) アンケート集計（単純集計）	24
(3) アンケート集計（属性別クロス集計）	77
(4) 公共交通に関する自由記述.....	80

地域公共交通に関する住民アンケート調査

1. アンケート調査概要

(1) 目的

「まんのう町地域公共交通計画」の策定に際して、本町における公共交通の利用実態や住民ニーズ等を把握し、今後の地域公共交通の方向性を検討するための基礎資料を得ることを目的として住民アンケート調査を実施しました。

(2) 調査概要

- ① 調査対象：15 歳以上
- ② 調査期間：令和 5 年 10 月～11 月
- ③ 調査方法：郵送による配布・回収
- ④ 配布数：（全体）送付数 2,000 通
- ⑤ 回収状況：（全体）回収数 973 通（郵送：848 人、Web：125 人）
有効回収率：48.7%

(3) 調査項目

- ① あなた自身のことについて（回答者の属性）
- ② 外出の頻度や目的について（外出の実態）
- ③ まんのう町の将来的な公共交通のあり方について

(4) アンケート設問と回答方法及び集計方法

アンケート各設問に対し、単純集計を行い、さらにクロス集計（性別・年齢別・居住地区別・職業別・世帯構成別等）を行い、グラフ等を用いて分析しました。

集計図表等を読む際の留意点は次のとおりです。

- ・比率（％）はすべて百分率で表し、表示単位未満を四捨五入しているため、比率の数値の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・無回答・無効票は省いています。
- ・複数選択の設問の場合、回答は選択肢の有効回答数に対し、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・図表中の選択肢表記について、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合があります。
- ・本文、図表、集計表に用いた符号等の意味は次のとおりです。

n：質問に対する回答者数で、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数

また、各設問は次のとおりです。

まんのう町における地域公共交通に関するアンケート調査について (ご協力のお願い)

日頃は、本町の公共交通施策の取組みにご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

現在、本町では町民の皆様の移動手段の確保・維持を図るため、公共交通のあり方について検討を進めています。

本アンケート調査は、本町の公共交通の将来を考える上で参考とさせていただくため、現在の公共交通の利用状況や公共交通に関する率直なご意見・ご要望等をお伺いするものです。

ご回答いただきました内容は、すべて統計的に処理し、町の公共交通施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者の個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

お忙しい中、誠にお手数ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年11月

まんのう町地域公共交通活性化協議会

事務局：まんのう町 企画政策課

電 話：0877-73-0106

【ご回答にあたってのお願い】

- 1 このアンケート調査票は、令和5年10月1日現在、町内にお住いの15歳以上の方から2,000名を無作為に抽出し配布しています。
- 2 アンケートは、宛名の方又は世帯の中でより公共交通を利用している方や今後利用する可能性の高い15歳以上の方がお答えください。なお、記入が困難な方は、ご家族の方などが代筆して頂いても差し支えありません。
- 3 回答は番号等に○をつけていただくものと必要事項やご意見をご記入いただくものがあります。
- 4 回答が「その他」に当てはまる場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。
- 5 ご記入が終わりましたアンケート票は、同封の返信用封筒に入れ

令和5年11月17日(金)までにご回答ください（返信用封筒に切手は不要です）。

インターネットでの回答も可能です。

右記のQRコードからご回答ください。

回答フォーム→



【問2】 **通勤・通学**についてお伺いします。

4

【問3】 **通院**についてお伺いします。

[illegible]

【問4】 普段の**買**い物（食料品・日用品）についてお伺いします。

[illegible]

【問5】 通勤・通学、通院、買い物**以外の移動**についてお伺いします。

通勤・通学、通院、買い物以外の目的で外出されますか。 1. はい 2. いいえ ⇒問6に進んでください。	
通勤・通学、通院、買い物以外の外出の目的 (あてはまる番号全てに○)	1. 食事・飲食 2. 預貯金等の入出金 3. 観光・行楽・レジャー 4. 趣味・娯楽 5. 習い事 6. 公共施設の利用 7. その他 ()
通勤・通学、通院、買い物以外の目的地 (あてはまる番号全てに○)	まんのう町内 1. 美合地区 2. 造田地区 3. 長炭地区 4. 吉野地区 5. 神野地区 6. 四条地区 7. 高篠地区 8. 七箇地区 9. 十郷地区 ※町内で地区がわからない場合は、行先の名称や住所をご記入ください () まんのう町外 10. 丸亀市 11. 高松市 12. 善通寺市 13. 琴平町 14. 三豊市 15. 坂出市 16. 綾川町 17. 多度津町 18. 観音寺市 19. 宇多津町 20. その他 (県 市・町・村)
外出頻度 (1つに○)	1. 週5日以上 2. 週3～4日程度 3. 週1～2日程度 4. 2週間に1日程度 5. 3週間に1日程度 6. 1ヶ月に1日程度 7. その他 ()
外出の曜日 (あてはまる番号全てに○)	1. 月曜日 2. 火曜日 3. 水曜日 4. 木曜日 5. 金曜日 6. 土曜日 7. 日曜日 8. 特に決まっていない
外出の時間帯 (1つに○)	【自宅からの出発時間】 1. 0時～5時 2. 5時台 3. 6時台 4. 7時台 5. 8時台 6. 9時台 7. 10時～12時 8. 12時～14時 9. 14時～16時 10. 16時～18時 11. 18時～20時 12. 20時～24時 13. 特に決まっていない 【自宅への帰宅時間】 1. 0時～8時 2. 8時～10時 3. 10時～12時 4. 12時～14時 5. 14時～16時 6. 16時台 7. 17時台 8. 18時台 9. 19時台 10. 20時台 11. 21時台 12. 22時台 13. 23時～24時 14. 特に決まっていない
主な移動手段 (あてはまる番号全てに○)	1. 自分で自家用車を運転 2. 家族や近所の人・知人に送迎を頼む 3. バイク・原付 4. 自転車 5. 徒歩 6. 鉄道 (JR) 7. 鉄道 (ことでん) 8. 路線バス (琴参バス) 9. 路線バス (琴参バス以外) 10. あいあいタクシー 11. タクシー 12. . そ の 他 ()

《運転免許証・普段の移動の状況についてお伺いします》

【問6】 運転免許証の返納について、お伺いします。運転免許証の返納予定について、あなたのお考えに近い番号1つに○をつけてください。

1. 運転免許証を持っていない ⇒問8に進んでください。
2. 返納した(いつ返納しましたか 歳のとき)
3. 返納していないが、いずれ返納しようと考えている(歳ごろ)
4. 返納していないし、現在のところ返納しようとは考えていない

【問7】 「問6で選択肢2・3・4」のいずれかを回答された方にお伺いします。運転免許証を返納したとき、日常の通院や買い物等での主な交通手段は、どのように考えていますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 家族や近所の人・知人に送迎を頼む | 2. 自転車 |
| 3. 徒歩 | 4. 鉄道(JR) |
| 5. 鉄道(ことでん) | 6. 路線バス(琴参バス) |
| 7. 路線バス(琴参バス以外) | 8. あいあいタクシー |
| 9. タクシー | 10. 交通手段を考えていない |
| 11. 外出することがなくなった | 12. その他() |

【問8】 現在あなたは、自分の希望どおりに外出ができていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 十分できている | } ⇒問10に進んでください。 |
| 2. おおむねできている | |
| 3. あまりできていない | } ⇒問9に進んでください。 |
| 4. できていない | |

【問9】 問8で「あまりできていない・できていない」と回答された方にお伺いします。自分の希望どおりの外出ができない理由をあてはまる番号全てに○をつけてください。

1. 目的地に行く移動手段がない
2. 移動にお金がかかる
3. 体力的につらく、外出するためには介助者が必要である
4. 体力的につらく、駅やバス停まで歩くことができない
5. 公共交通は移動するのに時間がかかる
6. 外出する時間の余裕がない
7. その他()

【問10】 コロナ禍前(令和元年9月頃)と現在(令和5年9月頃)を比較し、移動する頻度についてあてはまる番号1つに○をつけてください。また、そのように回答された理由をご記入ください。

1. コロナ禍前と比較すると、現在の移動する頻度は増えた
 2. コロナ禍前と比較すると、現在の移動する頻度は減った
 3. 現在は全く移動することがない
 4. コロナ禍前と変わらず、現在の移動する頻度は変わらない
 5. その他()
- 理由:()

《鉄道（JR、ことでん）の利用についてお伺いします》

【問 11】 あなたは鉄道（JR、ことでん）をどれくらいの頻度で利用しますか。

あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|------------------------------|----------------|----------------|
| 1. 週 5 日以上 | 2. 週 3 ～ 4 日程度 | 3. 週 1 ～ 2 日程度 |
| 4. 2 週間に 1 日程度 | 5. 1 ヶ月に 1 日程度 | 6. 2 ヶ月に 1 日程度 |
| 7. 3 ヶ月に 1 日程度 | 8. 半年に 1 日程度 | 9. 1 年に 1 回程度 |
| 10. その他 () | | |
| 11. 全く利用しない ⇒ 問 14 に進んでください。 | | |

【問 12】 あなたがよく利用する駅はどこですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|--------------|--------------|
| 1. 黒川駅（JR） | 2. 塩入駅（JR） | 3. 琴平駅（JR） |
| 4. 琴電琴平駅（ことでん） | 5. 榎井駅（ことでん） | 6. 羽間駅（ことでん） |
| 7. 岡田駅（ことでん） | 8. その他 () | |

【問 13】 自宅から鉄道（JR、ことでん）の駅までの主な移動手段をあてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 自分で自家用車を運転 | 2. 家族や近所の人・知人に送迎を頼む |
| 3. バイク・原付 | 4. 自転車 |
| 5. 徒歩 | 6. 路線バス（琴参バス） |
| 7. あいあいタクシー | 8. タクシー |
| 9. その他 () | |

【問 14】 鉄道（JR、ことでん）を利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由は何ですか。あてはまる番号 3 つ以内で選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 運賃・定期代が高い | 2. 都合の良い時間に便がない |
| 3. 目的地までの所要時間が長い | 4. 運行本数が少なく使いづらい |
| 5. 運行時刻（時刻表）が分かりにくい | 6. 自宅から駅が遠い |
| 7. 目的地が駅から遠い | 8. 駐車場・駐輪場が無い（又は少ない） |
| 9. 運行情報が分かりにくい | 10. バスとの乗り継ぎが不便 |
| 11. 車両などがバリアフリーに対応できていない | 12. 駅の待合環境が悪い |
| 13. 鉄道以外の移動手段を使う方が移動しやすい | 14. 荒天等によって運休する |
| 15. 利用方法が分かりにくい | 16. 遅延する |
| 17. その他 () | |

【問 15】 問 14 で○をつけた項目に対し、具体的なお意見があればご記入ください。

【問 16】 問 14 で○をつけた項目が改善された場合、あなたは今よりも鉄道（JR、ことでん）を利用しますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 改善されたら今より利用する | 2. 改善されても今と変わらない |
|------------------|------------------|

《路線バス（琴参バス）の利用についてお伺いします》

【問 17】 あなたは路線バス（琴参バス）をどれくらいの頻度で利用しますか。

あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|------------------------------|----------------|----------------|
| 1. 週 5 日以上 | 2. 週 3 ～ 4 日程度 | 3. 週 1 ～ 2 日程度 |
| 4. 2 週間に 1 日程度 | 5. 1 ヶ月に 1 日程度 | 6. 2 ヶ月に 1 日程度 |
| 7. 3 ヶ月に 1 日程度 | 8. 半年に 1 日程度 | 9. 1 年に 1 回程度 |
| 10. その他 () | | |
| 11. 全く利用しない ⇒ 問 19 に進んでください。 | | |

【問 18】 自宅から路線バス（琴参バス）のバス停までの主な移動手段をあてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 自分で自家用車を運転 | 2. 家族や近所の人・知人に送迎を頼む |
| 3. バイク・原付 | 4. 自転車 |
| 5. 徒歩 | 6. あいあいタクシー |
| 7. タクシー | |
| 8. その他 () | |

【問 19】 路線バス（琴参バス）を利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由は何ですか。あてはまる番号 3 つ以内で選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1. 運賃・定期代が高い | 2. 都合の良い時間に便がない |
| 3. 目的地までの所要時間が長い | 4. 運行本数が少なく使いづらい |
| 5. 運行時刻（時刻表）が分かりにくい | 6. 自宅からバス停が遠い |
| 7. 鉄道との乗り継ぎが不便 | 8. バスとバスの乗り継ぎが不便 |
| 9. 駐車場・駐輪場が無い（又は少ない） | 10. 運行情報が分かりにくい |
| 11. 目的地がバス停から遠い | 12. 荒天等によって運休する |
| 13. 車両などがバリアフリーに対応できていない | 14. 遅延する |
| 15. 屋根や椅子がないなどバス停の待合環境が悪い | 16. 利用方法が分かりにくい |
| 17. 路線バス以外の移動手段を使う方が移動しやすい | 18. 電子決済が利用できない |
| 19. 経路（行先・経由地）が合わない | 20. 土日祝日に運行されていない |
| 21. その他 () | |

【問 20】 問 19 で○をつけた項目に対し、具体的なお意見があればご記入ください。

【問 21】 問 19 で○をつけた項目が改善された場合、あなたは今よりも路線バス（琴参バス）を利用しますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 改善されたら今より利用する | 2. 改善されても今と変わらない |
|------------------|------------------|

《タクシーの利用についてお伺いします》

【問 22】 タクシーを利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由は何ですか。
あてはまる番号 3 つ以内で選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|----------------|
| 1. 営業開始時刻が遅い | 2. 営業終了時刻が早い |
| 3. 呼んでから来るまでの待ち時間が長い | |
| 4. タクシーを呼んだり、捕まえたりするのに手間がかかる | |
| 5. スマートフォン等で予約・決済ができない | 6. 運賃が高い |
| 7. 目的地までの運賃がわからない | 8. 車内での接遇が良くない |
| 9. 車両などがバリアフリーに対応できていない | |
| 10. その他 (|) |

【問 23】 問 22 で○をつけた項目に対し、具体的なお意見があればご記入ください。

【問 24】 問 22 で○をつけた項目が改善された場合、あなたは今よりもタクシーを利用しますか。
あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 改善されたら今より利用する | 2. 改善されても今と変わらない |
|------------------|------------------|

《あいあいタクシーについてお伺いします》

下記の文章をお読みいただき、次ページの問 25 へお進みください。

あいあいタクシーとは、電話予約により自宅から町内の病院・公共施設等の目的地までご利用いただけるサービスです。

満濃地域、仲南地域、琴南地域の各地域内の移動なら 1 回の乗車で移動できます。

目的地が地域外の場合は、役場本庁（満濃地域と仲南地域）と琴南支所（満濃地域と琴南地域）にてタクシーを乗り継いで利用できます。タクシーを乗り継いでも 1 回 300 円で利用できます。

ご利用前

利用者登録が必要です

利用料金

1 回の利用につき 300 円の乗車券

※現金での支払いは出来ませんので、事前に購入してご乗車下さい。
乗車券は 10 枚綴りで 3,000 円 【乗車券に期限はありません】
(お近くのあいあいタクシー乗車券取扱い事業所で販売しています。)

共通パス券は 1 ケ月 3,000 円

「共通パス券」を利用するとデマンド乗合タクシーと路線バス(琴参バス：美合線・炭所線)が自由に利用できます。共通パス券もあいあいタクシー乗車券取扱い事業所で取扱いをします。事前に予約が必要ですので、乗車券取扱い事業所にお申込み下さい。

予約受付時間

月曜日～金曜日

午前 8 時 15 分～午後 4 時 30 分

運休日

土日祝祭日、年末年始(12/29～1/3)



【問 25】 あなたは「あいあいタクシー」を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っている 2. 知らない ⇒ 問 30 に進んでください。

【問 26】 普段の生活で、「あいあいタクシー」を利用していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 現在、利用している ⇒問 28 に進んでください。
2. 昔は利用していたが、現在は利用していない ⇒問 27 に進んでください。
3. 全く利用しない ⇒問 27 に進んでください。

【問 27】 「あいあいタクシー」を利用しなくなった・しない理由は何ですか。 あてはまる番号
3つ以内で選んで番号に○をつけてください。

1. 料金（1回300円）が高い
2. 「あいあいタクシー」の利用方法がわからない
3. 運行本数が少なく使いづらい
4. 運行時刻（時刻表）が分かりにくい
5. 利用開始時刻が遅い
6. 利用終了時刻が早い
7. タクシーの方が便利である
8. 自転車や徒歩での移動が可能である
9. 外出をあまりしない
10. 土日祝日に運行されていない
11. 目的地近くまで行けない
12. 車両などがバリアフリーに対応できていない
13. 予約するのが面倒である
14. 自分で自家用車を運転している
15. 家族や近所の人・知人に送迎を頼む
16. 体力的につらく、外出するためには介助者が必要であり、利用しない
17. 施設に入っているため、利用しない
18. その他（ ）

【問 28】 現在、まんのう町では「共通パス券」を販売しています。「共通パス券」を利用すると1ヶ月 3,000 円で「あいあいタクシー」と路線バス（琴参バス：美合線・炭所線）が自由に利用できます。

あなたは「共通パス券」を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っている 2. 知らない ⇒ 問 30 に進んでください。

【問 29】 あなたは「共通パス券」を購入したことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

※まんのう町では、運転免許証を自主返納した 65 歳以上の方に対し、共通パス券 1 年分を無料交付しています。無料交付以外で購入された状況をお答えください。

1. 運転免許証を自主返納し、無料交付された共通パス券を使っている
2. 現在購入しており、共通パス券を使っている
3. 1年以内に購入したことはあるが、現在は購入していない
4. 1年以上前に購入したことはあるが、現在は購入していない
5. 購入したことはない

《公共交通の公的負担に対する考えについてお伺いします》

【問 30】 まんのう町では、令和 4 年度決算ベースで、年間およそ 1 億 8 百万円※(町民 1 人当たり約 6,000 円／年) の公的負担を行い、公共交通の維持を行っております。

この公的負担についてどのように考えますか。あなたのお考えに近い番号を 1 つに○をつけてください。

1. 町の公的負担を増やしてでも、今以上に公共交通サービスの向上を図るべき
2. 町の公的負担は現状のままで、現在と同様の公共交通サービスを維持、または運行の効率化や見直しを行いサービスの向上を図るべき
3. 利用者の少ない路線は廃止や便数の縮小を図り、町の公的負担を減らしていくべき
4. 町民がもっと公共交通を利用して、町の公的負担を減らすように協力していくべき
5. わからない
6. その他 ()

＜参考＞

○まんのう町では、費用を一部公費負担することにより、あいあいタクシーと町内路線バスで共通パス券が利用でき、1 ケ月 3,000 円で乗り放題になっています。

共通パス券

あいあいタクシーと路線バス(琴参バス：美合線・炭所線)が 1 か月 3,000 円で自由に利用できる券
もし公的負担がなかったら、単純計算で

あいあいタクシー 1 回の乗車で共通パス券の 3,000 円を超えてしまいます。

路線バス 1 回の乗車で現在の運賃に 250 円超の追加が必要です。

→毎日通勤等で利用すると 1 か月で約 1 万円超の負担増

※公的負担の内訳

項目	金額	備考
路線バス(琴参バス)	19,113,000 円	美合線 51,196 人 炭所線 24,816 人
あいあいタクシー	39,509,000 円	利用人数延べ 6,701 人
温泉送迎かりんバス	4,037,000 円	利用人数延べ 2,686 人
仲南地区福祉バス	3,174,000 円	利用人数延べ 1,571 人
福祉タクシー	7,730,000 円	利用枚数延べ 15,253 枚
スクールバス	34,763,000 円	仲南小スクールバス(3 路線)、満中スクールバス(1 路線)、満中部活動送迎バス
合計	108,326,000 円	

その他 小・中学生 遠距離通学バス定期代(路線バス) 補助金金額 8,930,000 円 利用人数 101 人

《公共交通に関するご意見、ご要望についてお伺いします》

【問 31】 公共交通に関して、ご意見ご要望があれば、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

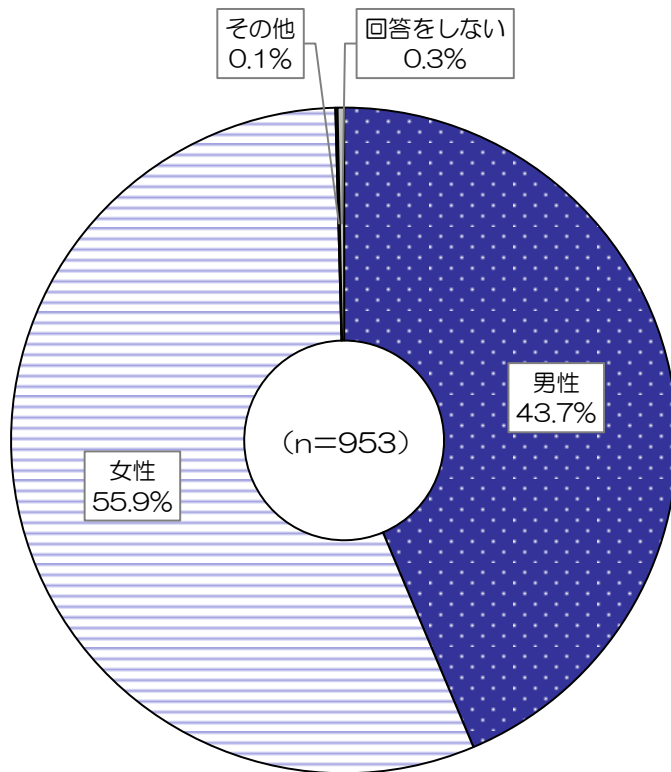
記入した用紙を返信用封筒に入れ、11 月 17 日(金)までに投函してください。

2. アンケート集計結果

(1) 回答者の属性

【設問 1-1：性別】（回答 1 つ）

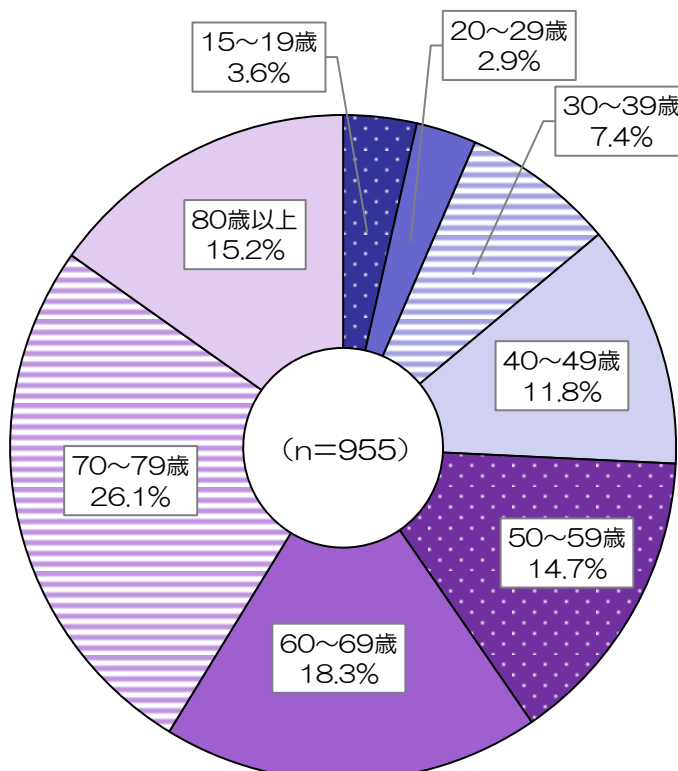
「男性」が 43.7%、「女性」が 55.9%、「その他」が 0.1%、「回答をしない」が 0.3%。



項目	n	%
男性	416	43.7%
女性	533	55.9%
その他	1	0.1%
回答をしない	3	0.3%
総計	953	100.0%
無回答・無効票	20	

【設問 1-2：年齢】（回答 1 つ）

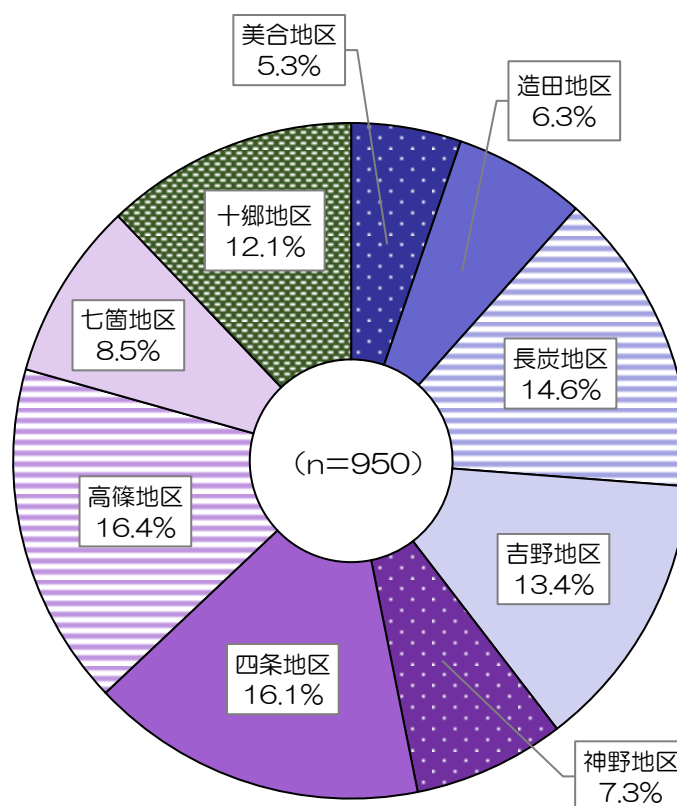
「70～79歳」が 26.1%で最も多い。
次いで「60～69歳」が 18.3%、「80歳以上」が 15.2%の順に多い。



項目	n	%
15～19歳	34	3.6%
20～29歳	28	2.9%
30～39歳	71	7.4%
40～49歳	113	11.8%
50～59歳	140	14.7%
60～69歳	175	18.3%
70～79歳	249	26.1%
80歳以上	145	15.2%
総計	955	100.0%
無回答・無効票	18	

【設問 1-3：お住まいの地区】（回答 1 つ）

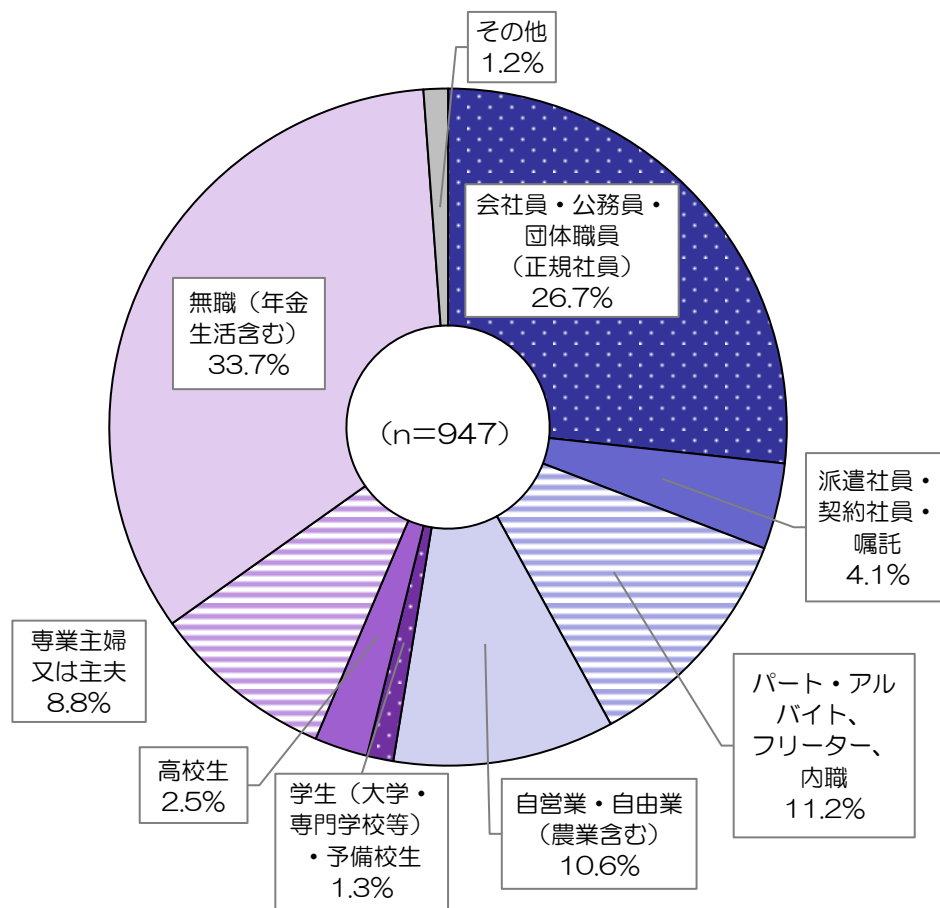
「高篠地区」が 16.4%で最も多い。
次いで「四条地区」が 16.1%、「長炭地区」が 14.6%の順に多い。



項目	n	%
美合地区	50	5.3%
造田地区	60	6.3%
長炭地区	139	14.6%
吉野地区	127	13.4%
神野地区	69	7.3%
四条地区	153	16.1%
高篠地区	156	16.4%
七箇地区	81	8.5%
十郷地区	115	12.1%
総計	950	100.0%
無回答・無効票	23	

【設問 1-4：職業等】（回答 1 つ）

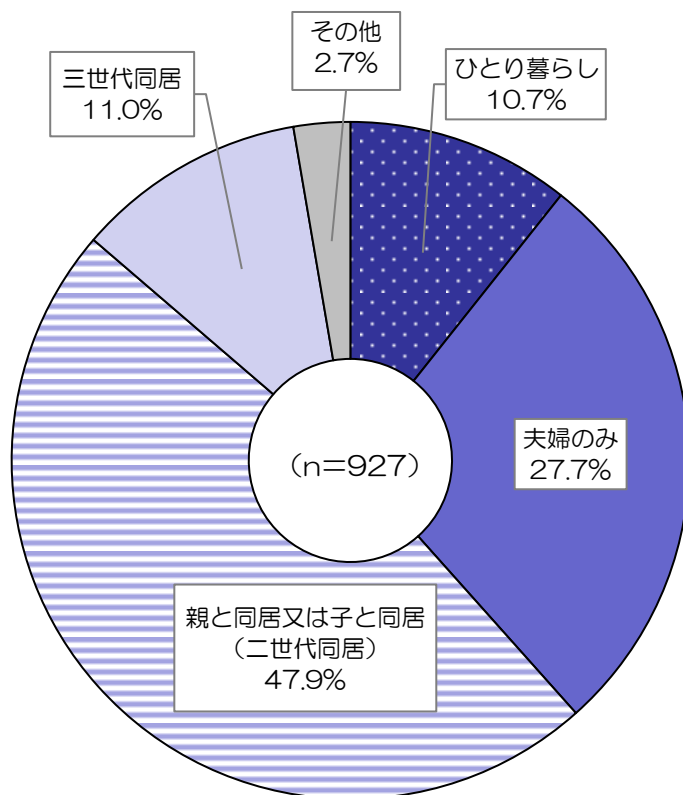
「無職（年金生活含む）」が 33.7%で最も多い。
 次いで「会社員・公務員・団体職員（正規社員）」が 26.7%、
 「パート・アルバイト、フリーター、内職」が 11.2%の順に多い。
 ※ その他の内容「介護職」「有期雇用職員」等。



項目	n	%
会社員・公務員・団体職員（正規社員）	253	26.7%
派遣社員・契約社員・嘱託	39	4.1%
パート・アルバイト、フリーター、内職	106	11.2%
自営業・自由業（農業含む）	100	10.6%
学生（大学・専門学校等）・予備校生	12	1.3%
高校生	24	2.5%
専業主婦又は主夫	83	8.8%
無職（年金生活含む）	319	33.7%
その他	11	1.2%
総計	947	100.0%
無回答・無効票	26	

【設問 1-5：世帯構成】（回答 1 つ）

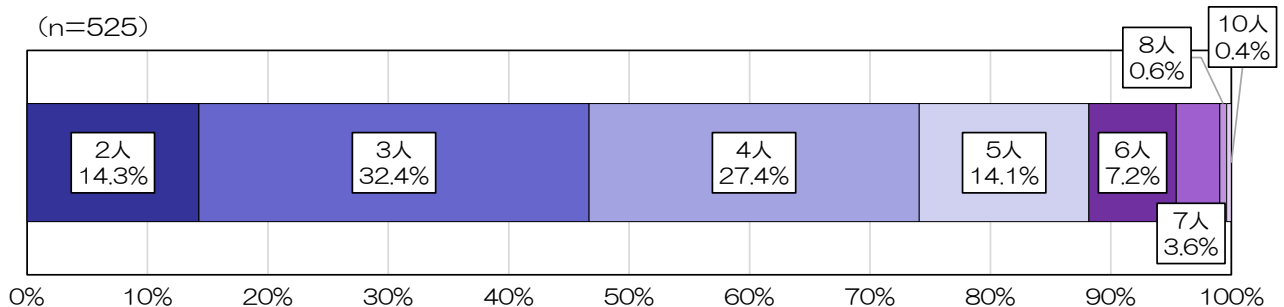
「親と同居又は子と同居（二世帯同居）」が 47.9%で最も多い。
 次いで「夫婦のみ」が 27.7%、「三世帯同居」が 11.0%の順に多い。
 ※ その他の内容「兄弟」「四世代同居」等。



項目	n	%
ひとり暮らし	99	10.7%
夫婦のみ	257	27.7%
親と同居又は子と同居（二世帯同居）	444	47.9%
三世帯同居	102	11.0%
その他	25	2.7%
総計	927	100.0%
無回答・無効票	46	

■ 世帯人員

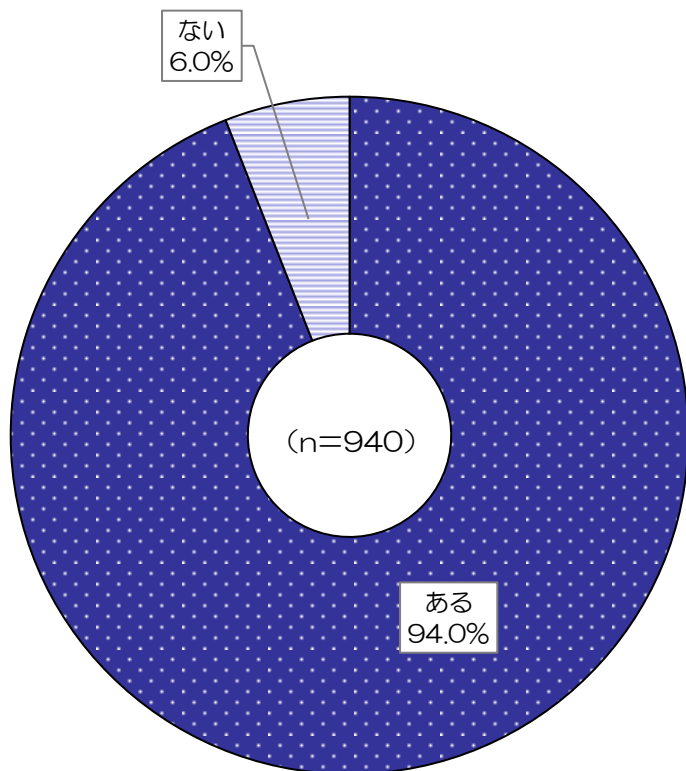
（「親と同居又は子と同居（二世帯同居）」「三世帯同居」「その他」と答えた方が回答）



項目	n	%
2人	75	14.3%
3人	170	32.4%
4人	144	27.4%
5人	74	14.1%
6人	38	7.2%
7人	19	3.6%
8人	3	0.6%
10人	2	0.4%
総計	525	100.0%
無回答・無効票	46	

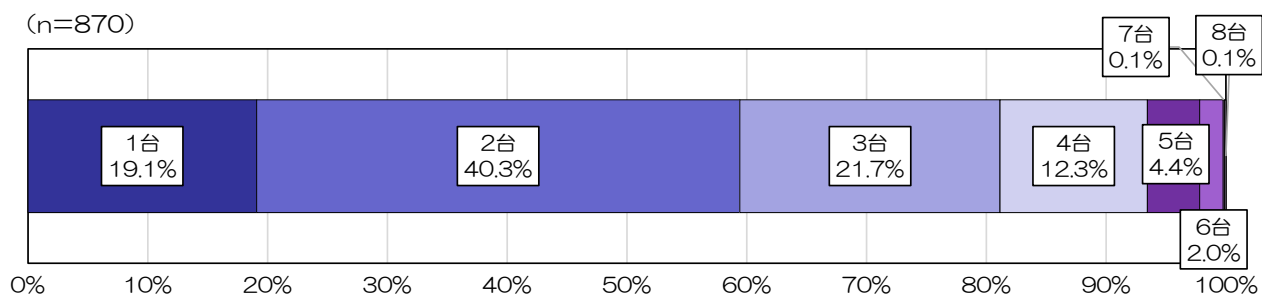
【設問 1-6：世帯としての自家用車の有無】（回答 1 つ）

世帯としての自家用が「ある」方が 94.0%。「ない」方が 6.0%。



項目	n	%
ある	884	94.0%
ない	56	6.0%
総計	940	100.0%
無回答・無効票	33	

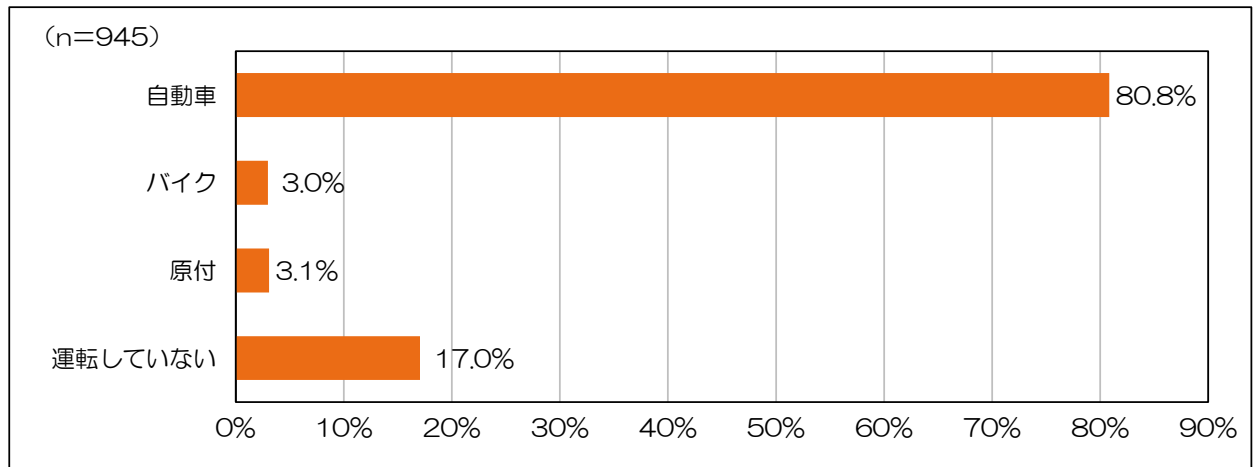
■ 自家用車の台数（「ある」と答えた方が回答）



項目	n	%
1台	166	19.1%
2台	351	40.3%
3台	189	21.7%
4台	107	12.3%
5台	38	4.4%
6台	17	2.0%
7台	1	0.1%
8台	1	0.1%
総計	870	100.0%
無回答・無効票	14	

【設問 1-7：日常生活での交通手段（自動車・バイク・原付）】（あてはまるもの全て）

「自動車」が80.8%で最も多い。
次いで「運転していない」が17.0%、「原付」が3.1%の順に多い。

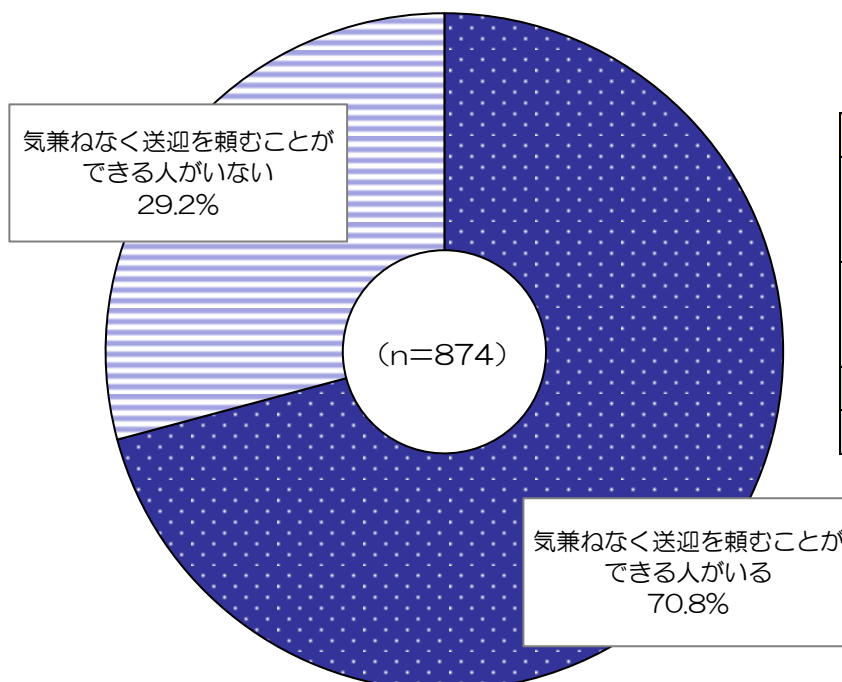


※複数回答のため合計が100%にならない。

項目	n	%
自動車	764	80.8%
バイク	28	3.0%
原付	29	3.1%
運転していない	161	17.0%
回答数	945	100.0%
無回答・無効票	28	

【設問 1-8：自家用車の送迎】（回答 1 つ）

送迎を頼むことのできる人が「いる」方が70.8%。「いない」方が29.2%。

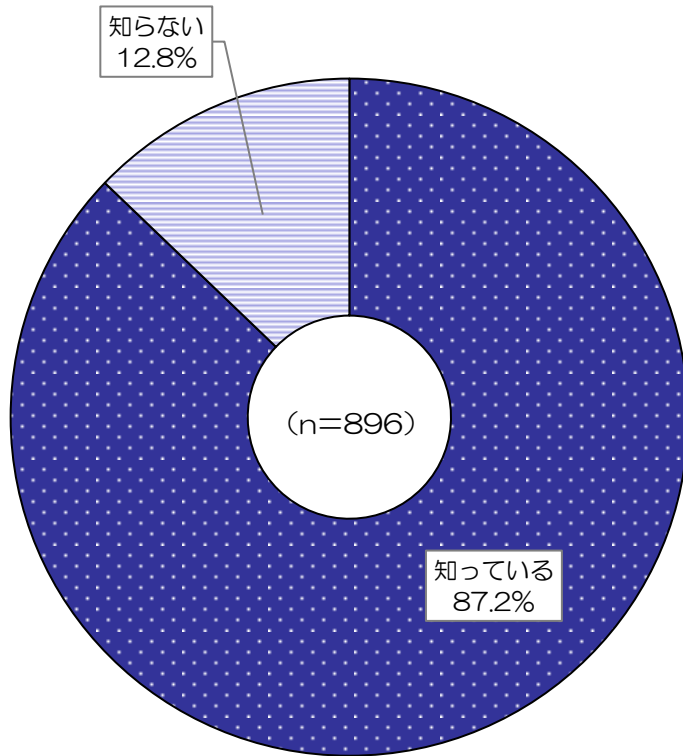


項目	n	%
気兼ねなく送迎を頼むことができる人がある	619	70.8%
気兼ねなく送迎を頼むことができない人がない	255	29.2%
総計	874	100.0%
無回答・無効票	99	

【設問 1-9：自宅の最寄り鉄道駅、バス停を知っていますか】（回答 1 つ）

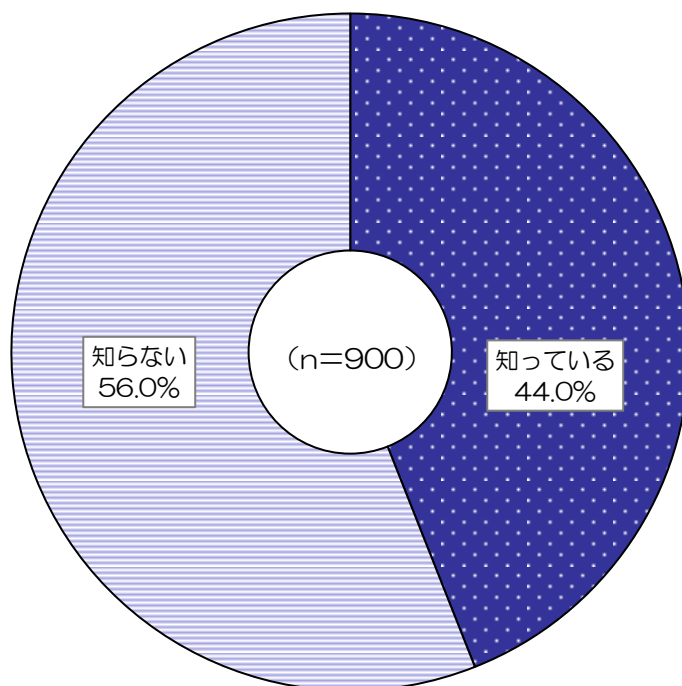
最寄りの鉄道駅を「知っている」方が 87.2%、「知らない」方が 12.8%。
最寄りのバス停を「知っている」方が 44.0%、「知らない」方が 56.0%。

<鉄道駅>



項目	n	%
知っている	781	87.2%
知らない	115	12.8%
総計	896	100.0%
無回答・無効票	77	

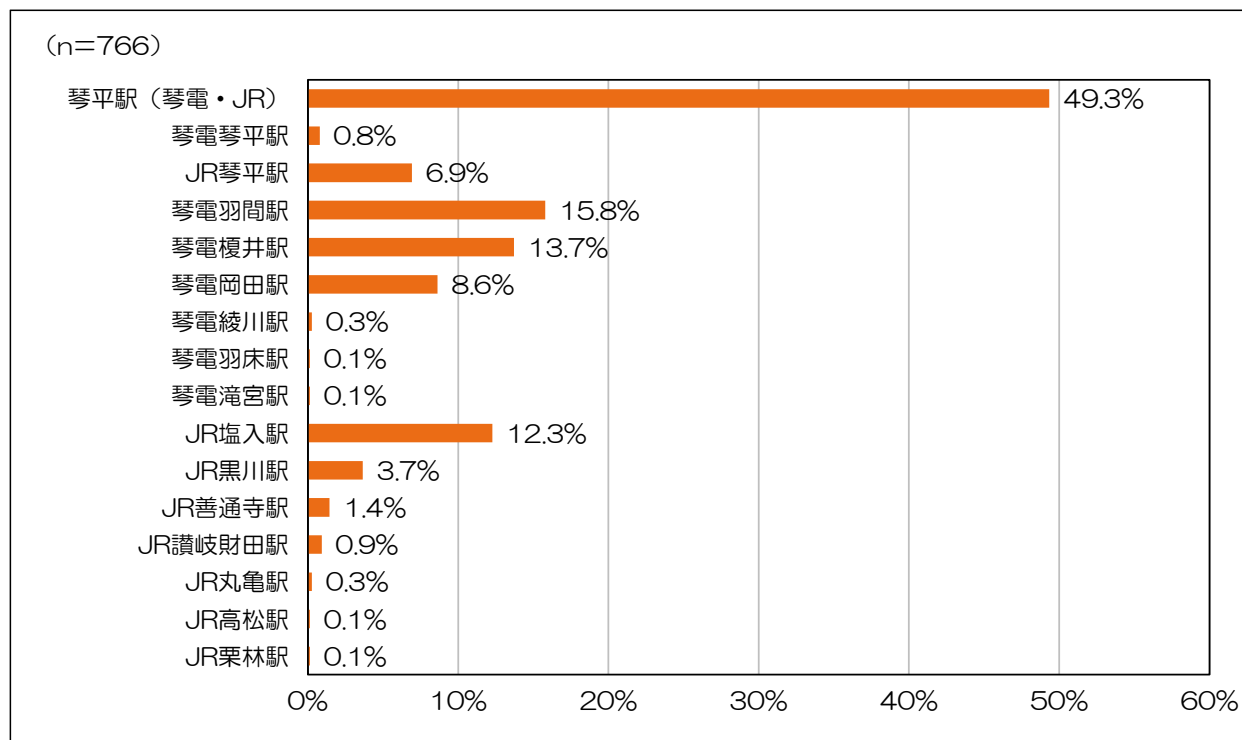
<バス停>



項目	n	%
知っている	396	44.0%
知らない	504	56.0%
総計	900	100.0%
無回答・無効票	73	

■ 駅名（「知っている」と答えた方が回答）

「琴平駅（琴電・JR）」が49.3%で最も多い。
次いで「琴電羽間駅」が15.8%、「琴電榎井駅」が13.7%の順に多い。

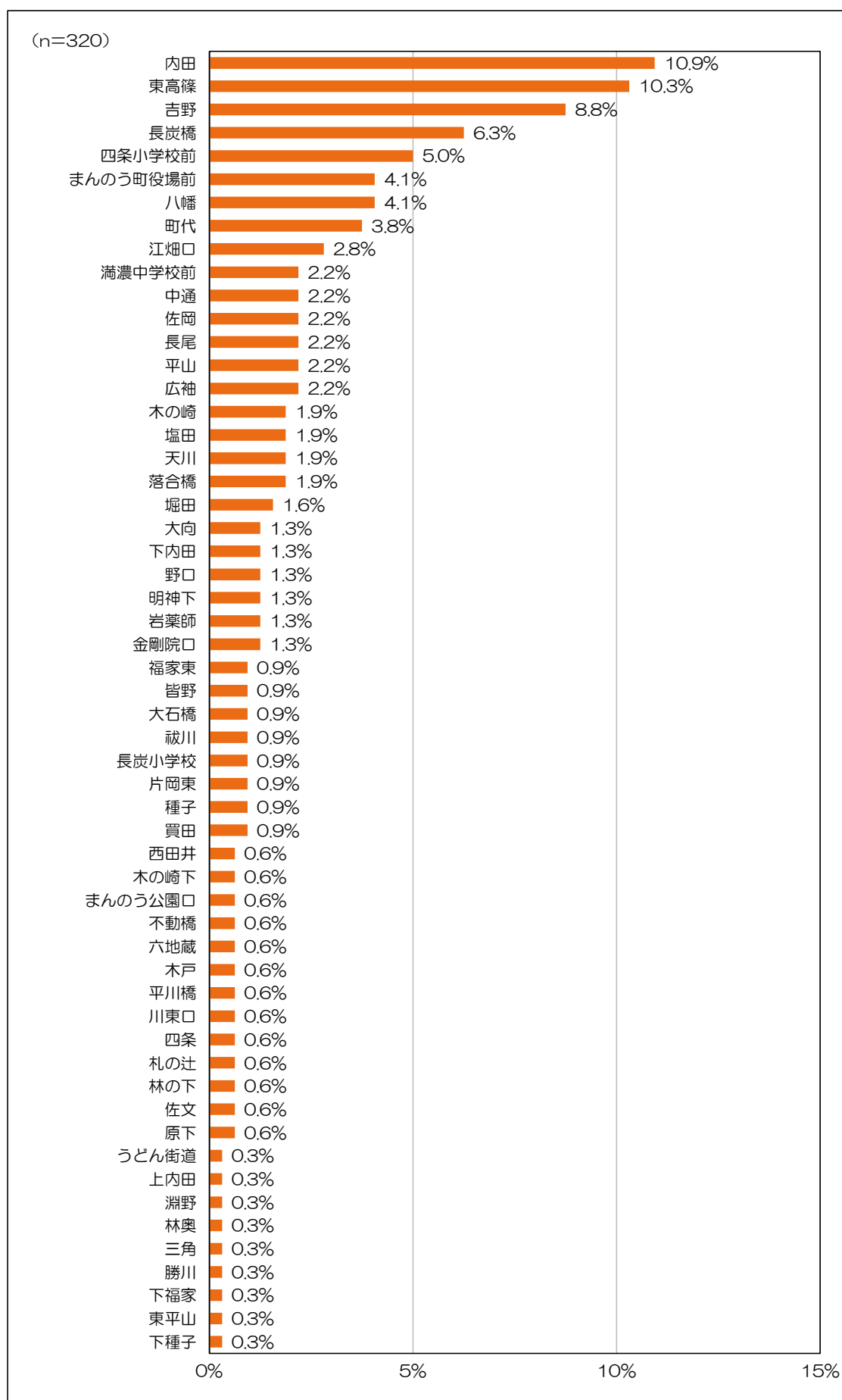


※複数回答のため合計が100%にならない。

項目	n	%
琴平駅（琴電・JR）	378	49.3%
琴電琴平駅	6	0.8%
JR琴平駅	53	6.9%
琴電羽間駅	121	15.8%
琴電榎井駅	105	13.7%
琴電岡田駅	66	8.6%
琴電綾川駅	2	0.3%
琴電羽床駅	1	0.1%
琴電滝宮駅	1	0.1%
JR塩入駅	94	12.3%
JR黒川駅	28	3.7%
JR善通寺駅	11	1.4%
JR讃岐財田駅	7	0.9%
JR丸亀駅	2	0.3%
JR高松駅	1	0.1%
JR栗林駅	1	0.1%
総計	766	100.0%
無回答・無効票	15	

■ バス停名（「知っている」と答えた方が回答）

「内田」が 10.9%で最も多い。次いで「東高篠」が 10.3%、「吉野」が 8.8%の順に多い。



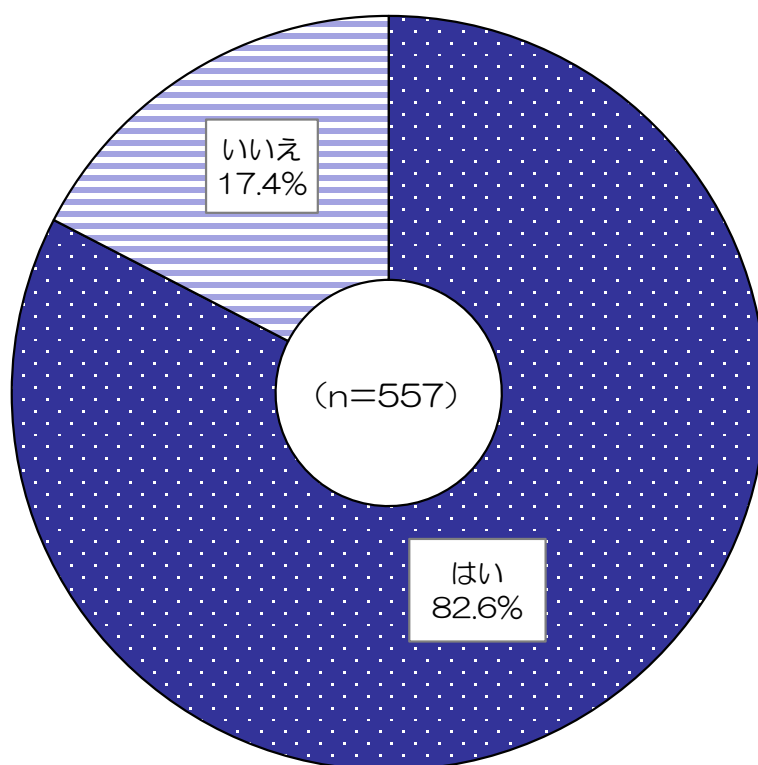
項目	n	%	項目	n	%
内田	35	10.9%	大石橋	3	0.9%
東高篠	33	10.3%	祓川	3	0.9%
吉野	28	8.8%	長炭小学校	3	0.9%
長炭橋	20	6.3%	片岡東	3	0.9%
四条小学校前	16	5.0%	種子	3	0.9%
まんのう町役場前	13	4.1%	買田	3	0.9%
八幡	13	4.1%	西田井	2	0.6%
町代	12	3.8%	木の崎下	2	0.6%
江畑口	9	2.8%	まんのう公園口	3	0.9%
満濃中学校前	7	2.2%	不動橋	2	0.6%
中通	7	2.2%	六地藏	2	0.6%
佐岡	7	2.2%	木戸	2	0.6%
長尾	7	2.2%	平川橋	2	0.6%
平山	7	2.2%	川東口	2	0.6%
広袖	7	2.2%	四条	2	0.6%
木の崎	6	1.9%	札の辻	2	0.6%
塩田	6	1.9%	林の下	2	0.6%
天川	6	1.9%	佐文	2	0.6%
落合橋	6	1.9%	原下	2	0.6%
堀田	5	1.6%	うどん街道	1	0.3%
大向	4	1.3%	上内田	1	0.3%
下内田	4	1.3%	淵野	1	0.3%
野口	4	1.3%	林奥	1	0.3%
明神下	4	1.3%	三角	1	0.3%
岩薬師	4	1.3%	勝川	1	0.3%
金剛院口	4	1.3%	下福家	1	0.3%
福家東	3	0.9%	東平山	1	0.3%
皆野	3	0.9%	下種子	1	0.3%
			総計	320	100.0%
			無回答・無効票	76	

※複数回答のため合計が 100%にならない。

(2) アンケート集計（単純集計）

【設問 2-1：通勤・通学の目的で外出されますか】（回答 1 つ）

「はい」が82.6%。「いいえ」が17.4%。



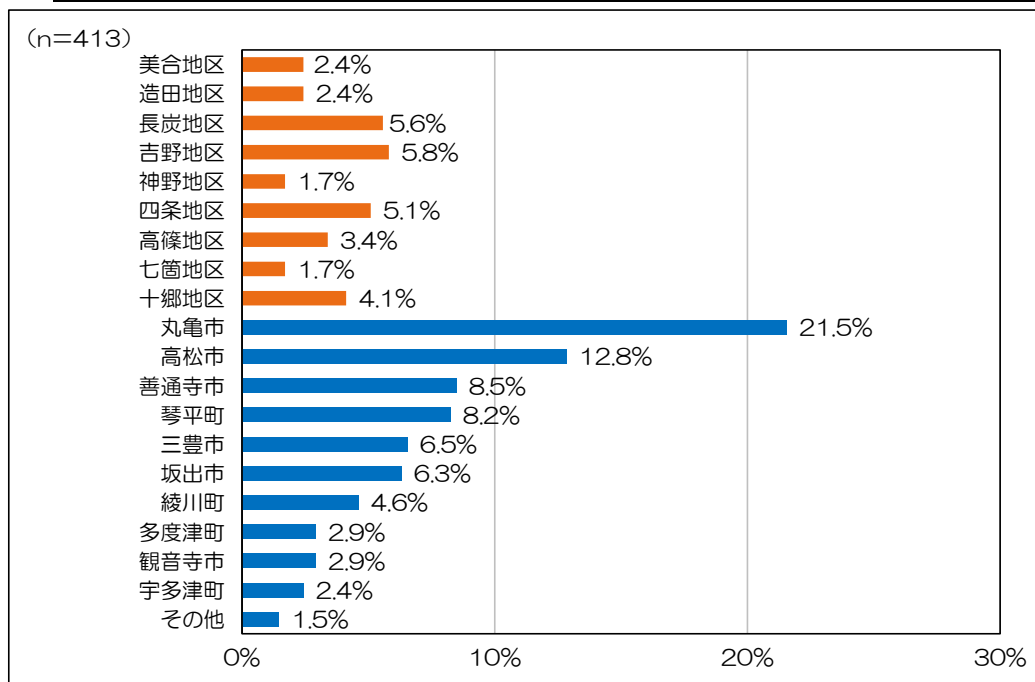
項目	n	%
はい	460	82.6%
いいえ	97	17.4%
総計	557	100.0%
無回答・無効票	12	

【設問 2-2①：通勤先】（あてはまるもの全て）

町内では「吉野地区」が 5.8%で最も多い。次いで「長炭地区」が 5.6%、「四条地区」が 5.1%の順に多い。

町外では「丸亀市」が 21.5%で最も多い。次いで「高松市」が 12.8%、「普通寺市」が 8.5%の順に多い。

※ その他の内容「四国中央市」「三好市」「東みよし町」等。



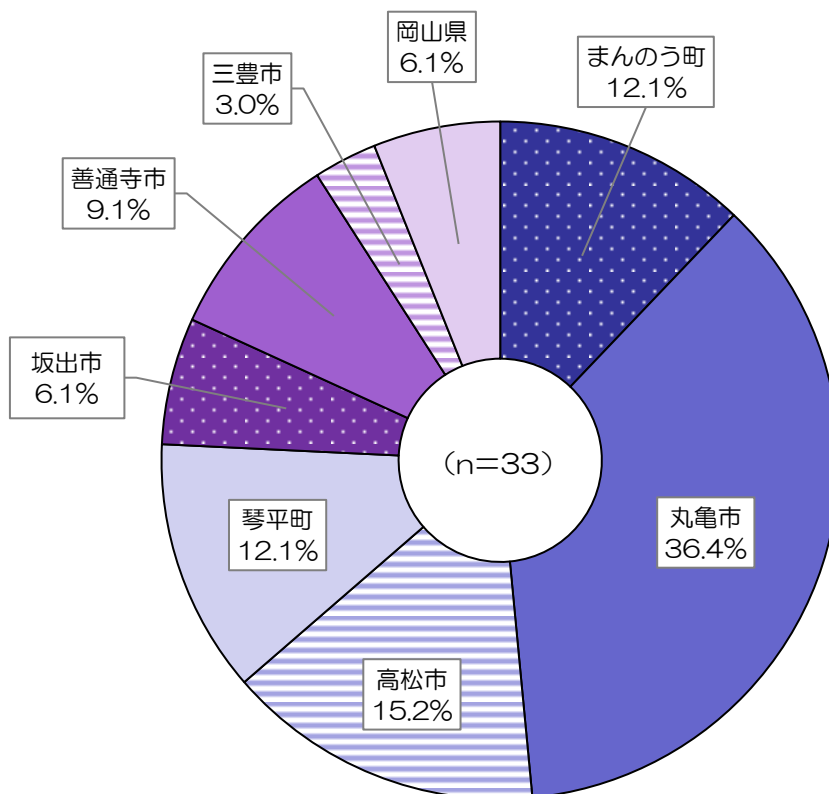
まんのう町内			まんのう町外		
項目	n	%	項目	n	%
美合地区	10	2.4%	丸亀市	89	21.5%
造田地区	10	2.4%	高松市	53	12.8%
長炭地区	23	5.6%	普通寺市	35	8.5%
吉野地区	24	5.8%	琴平町	34	8.2%
神野地区	7	1.7%	三豊市	27	6.5%
四条地区	21	5.1%	坂出市	26	6.3%
高篠地区	14	3.4%	綾川町	19	4.6%
七箇地区	7	1.7%	多度津町	12	2.9%
十郷地区	17	4.1%	観音寺市	12	2.9%
			宇多津町	10	2.4%
			その他	6	1.5%
			総計	413	100.0%
			無回答・無効票	10	

※複数回答のため合計が 100%にならない。

【設問 2-2②：通学先】（回答 1 つ）

「丸亀市」が 36.4%で最も多い。次いで「高松市」が 15.2%、「まんのう町」「琴平町」が 12.1%の順に多い。

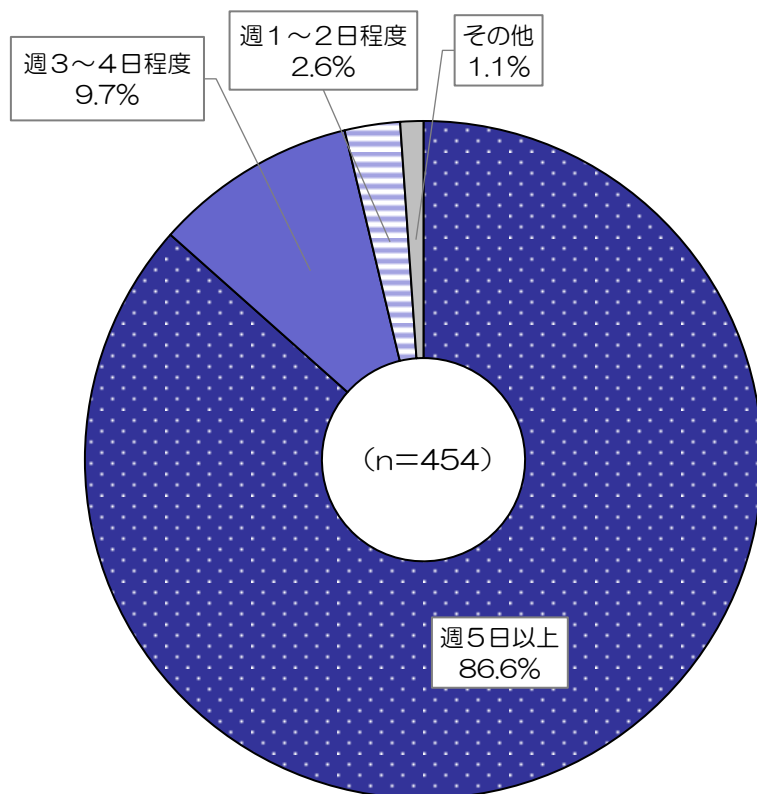
※学生（大学・専門学校等）・予備校生、高校生、中学生の回答



項目	n	%
まんのう町	4	12.1%
丸亀市	12	36.4%
高松市	5	15.2%
琴平町	4	12.1%
坂出市	2	6.1%
善通寺市	3	9.1%
三豊市	1	3.0%
岡山県	2	6.1%
総計	33	100.0%
無回答・無効票	4	

【設問 2-3：通勤・通学の外出頻度】（回答 1 つ）

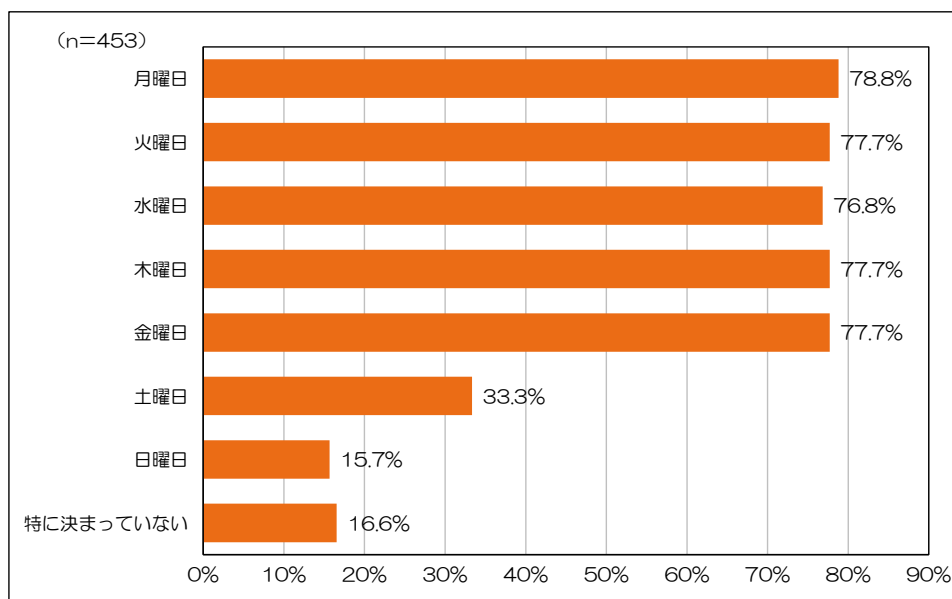
「週に5日以上」が 86.6%で最も多い。次いで「週3～4日程度」が 9.7%、「週1～2日程度」が 2.6%の順に多い。



項目	n	%
週に5日以上	393	86.6%
週3～4日程度	44	9.7%
週1～2日程度	12	2.6%
その他	5	1.1%
総計	454	100.0%
無回答・無効票	6	

【設問 2-4：通勤・通学の曜日】（あてはまるもの全て）

平日がいずれも 76.0%以上となっている。



項目	n	%
月曜日	357	78.8%
火曜日	352	77.7%
水曜日	348	76.8%
木曜日	352	77.7%
金曜日	352	77.7%
土曜日	151	33.3%
日曜日	71	15.7%
特に決まっていない	75	16.6%
回答数	453	100.0%
無回答・無効票	7	

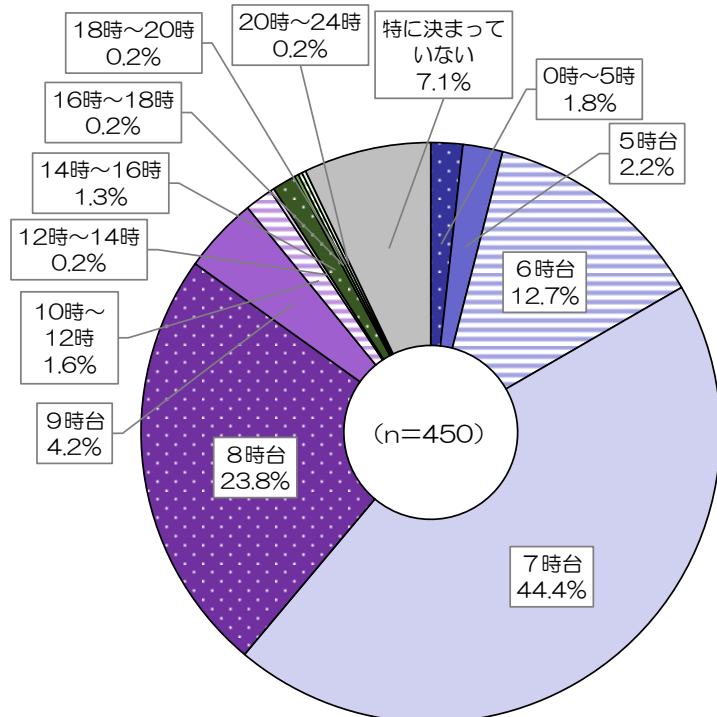
※複数回答のため合計が 100%にならない

【設問 2-5：通勤・通学の時間帯】（回答 1 つ）

出発時間は、「7時台」が44.4%で最も多い。次いで「8時台」が23.8%、「6時台」が12.7%の順に多い。

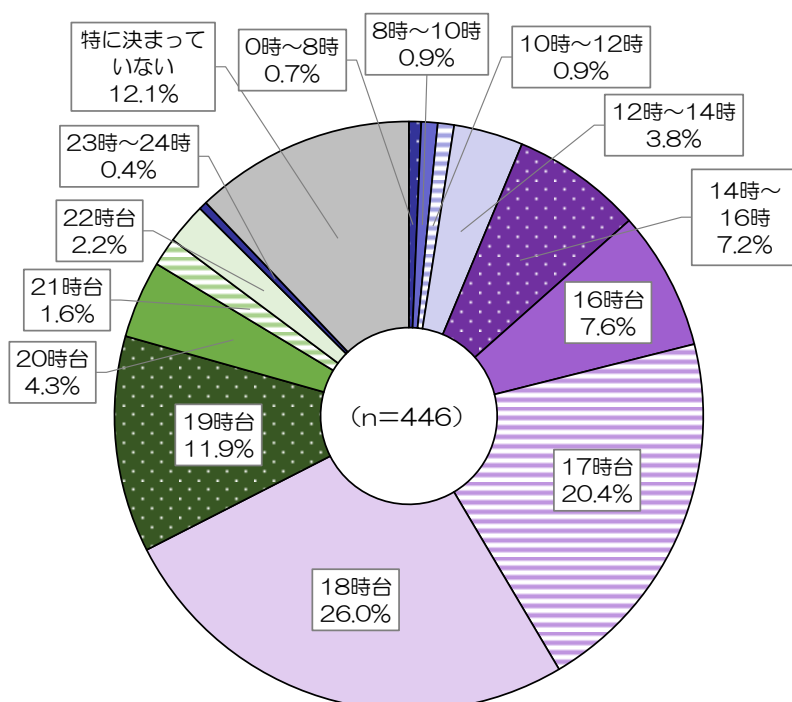
帰宅時間は、「18時台」が26.0%で最も多い。次いで「17時台」が20.4%、「特に決まっていない」が12.1%の順に多い。

【自宅からの出発時間】



項目	n	%
0時～5時	8	1.8%
5時台	10	2.2%
6時台	57	12.7%
7時台	200	44.4%
8時台	107	23.8%
9時台	19	4.2%
10時～12時	7	1.6%
12時～14時	1	0.2%
14時～16時	6	1.3%
16時～18時	1	0.2%
18時～20時	1	0.2%
20時～24時	1	0.2%
特に決まっていない	32	7.1%
総計	450	100.0%
無回答・無効票	10	

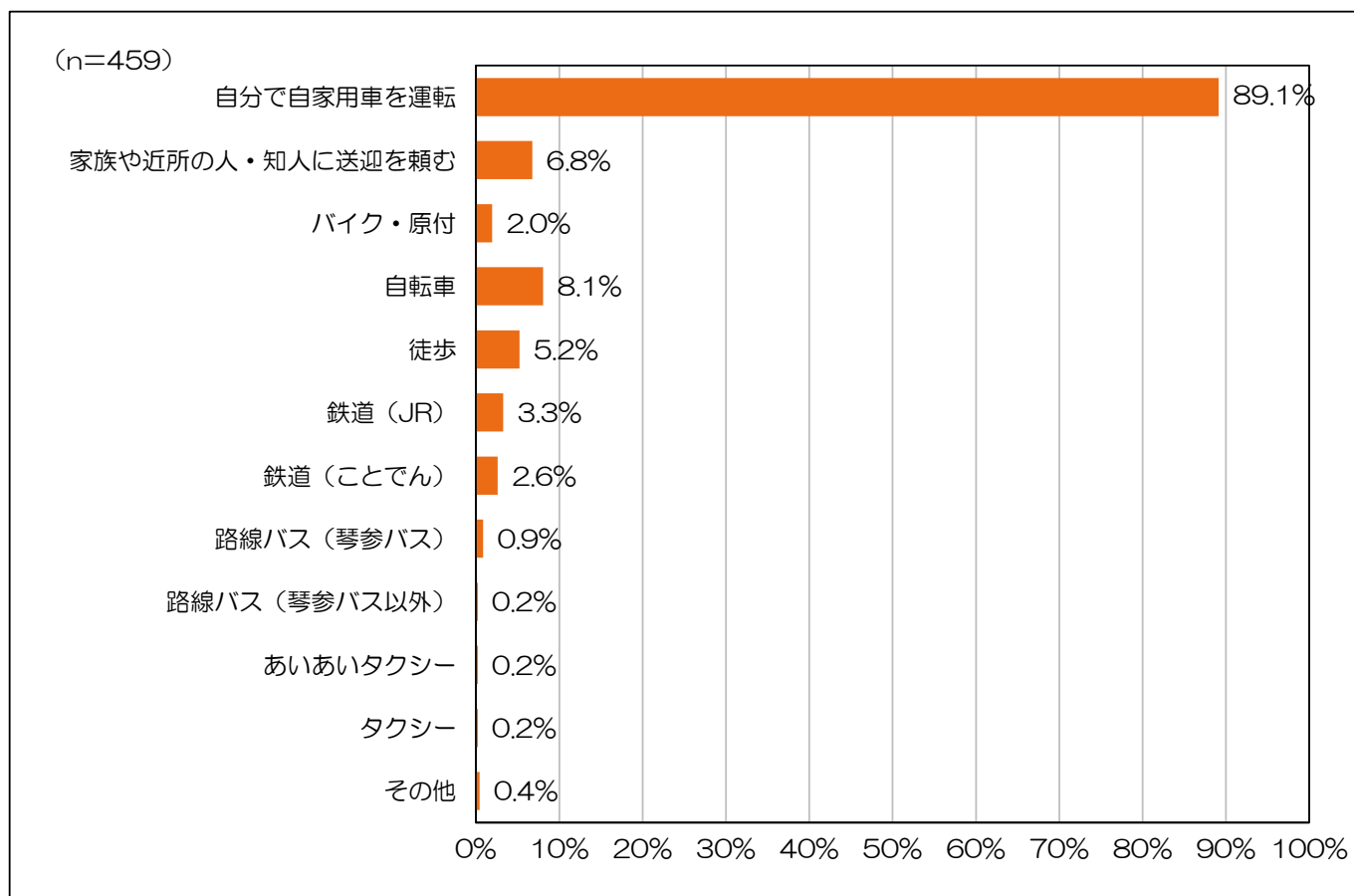
【自宅への帰宅時間】



項目	n	%
0時～8時	3	0.7%
8時～10時	4	0.9%
10時～12時	4	0.9%
12時～14時	17	3.8%
14時～16時	32	7.2%
16時台	34	7.6%
17時台	91	20.4%
18時台	116	26.0%
19時台	53	11.9%
20時台	19	4.3%
21時台	7	1.6%
22時台	10	2.2%
23時～24時	2	0.4%
特に決まっていない	54	12.1%
総計	446	100.0%
無回答・無効票	14	

【設問 2-6：通勤・通学の主な移動手段】（あてはまるもの全て）

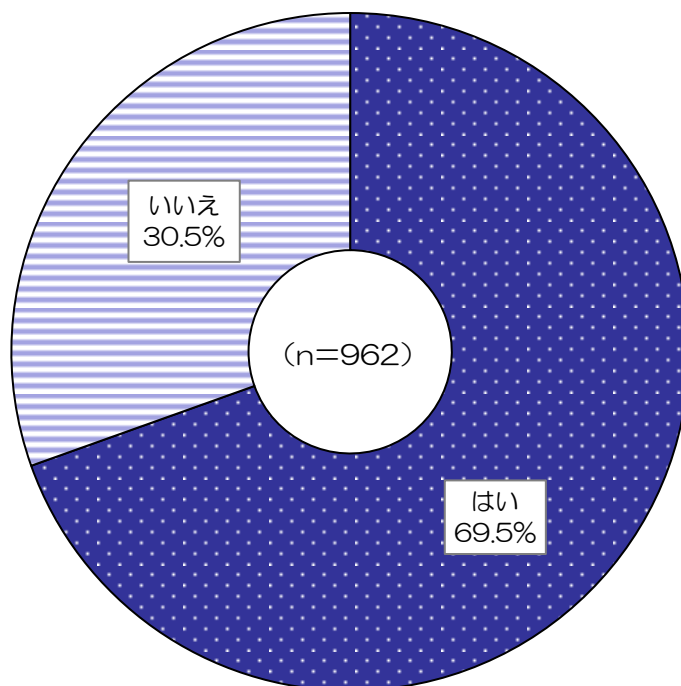
「自分で自家用車を運転」が89.1%で最も多い。
次いで「自転車」が8.1%、「家族や近所の人・知人に送迎を頼む」が6.8%の順に多い。



※複数回答のため合計が100%にならない

【設問 3-1：通院の目的で外出されますか】（回答 1 つ）

「はい」が 69.5%。「いいえ」が 30.5%。



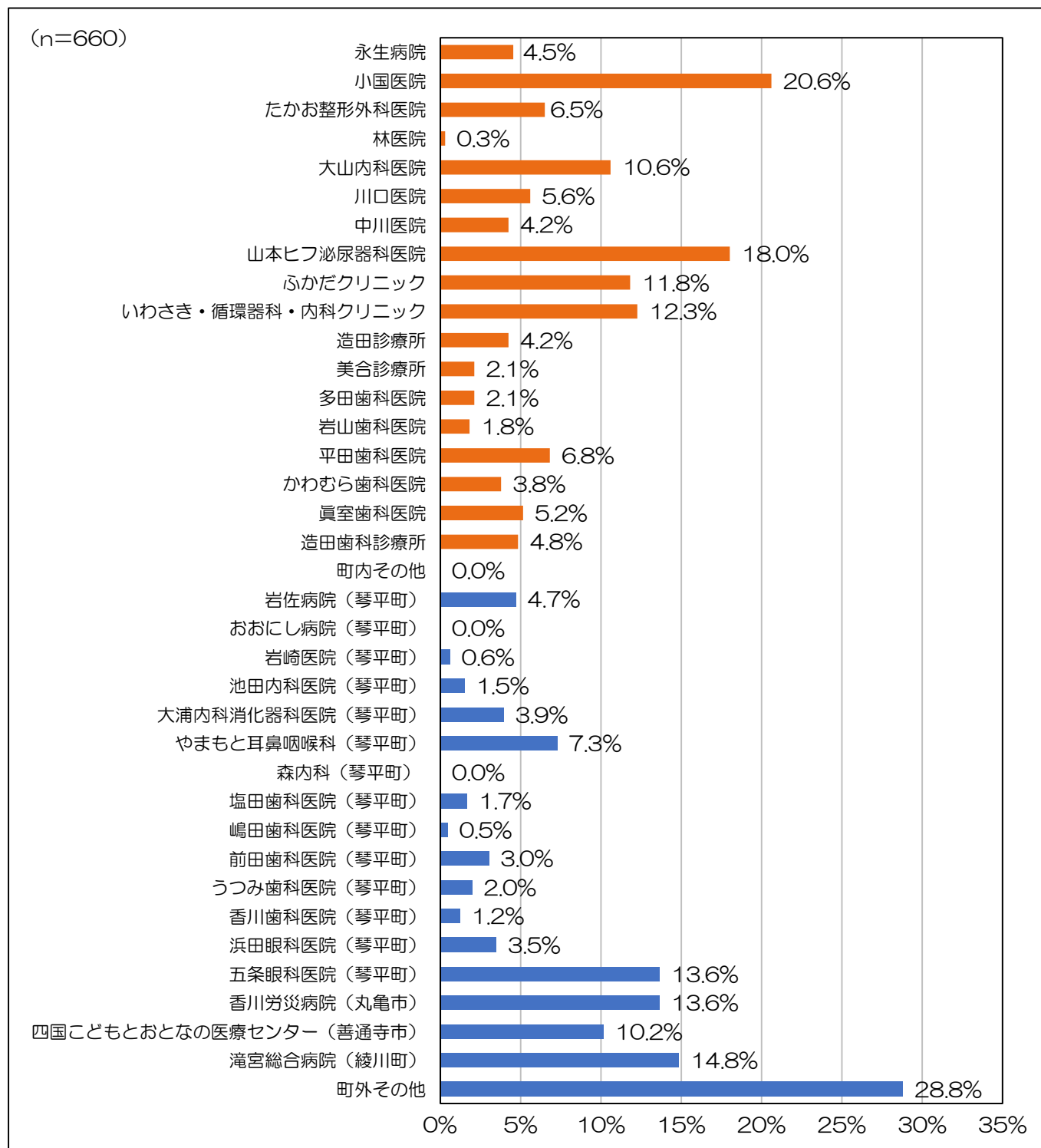
項目	n	%
はい	669	69.5%
いいえ	293	30.5%
総計	962	100.0%
無回答・無効票	11	

【設問 3-2：通院先】（回答 3 つ以内）

町内では「小国医院」が 20.6%で最も多い。次いで「山本ヒフ泌尿器科医院」が 18.0%、「いわさき・循環器科・内科クリニック」が 12.3%の順に多い。

町外では「町外その他」が 28.8%で最も多い。次いで「滝宮総合病院（綾川町）」が 14.8%、「五条眼科医院（琴平町）」「香川労災病院（丸亀市）」が 13.6%の順に多い。

※ その他の内容「柴田整形外科クリニック（丸亀市）」「はやし整形外科リハビリクリニック（丸亀市）」「まるがめ医療センター（丸亀市）」等。

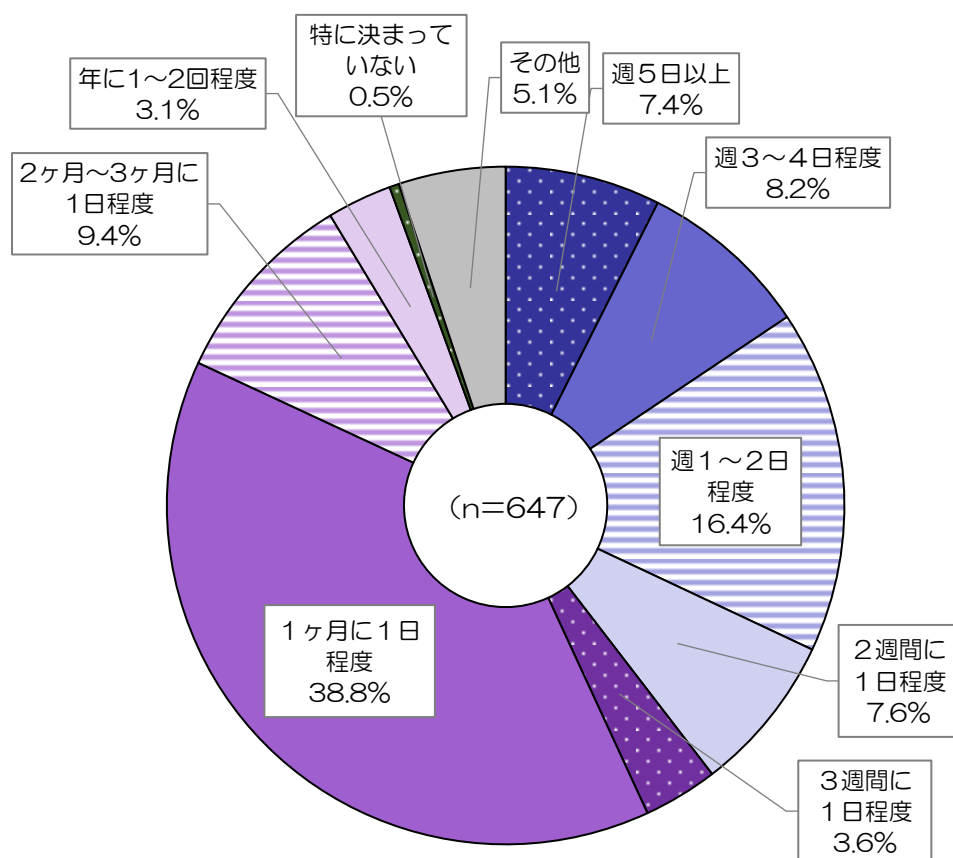


まんのう町内			まんのう町外		
項目	n	%	項目	n	%
永生病院	30	4.5%	岩佐病院（琴平町）	31	4.7%
小国医院	136	20.6%	おおにし病院（琴平町）	0	0.0%
たかお整形外科医院	43	6.5%	岩崎医院（琴平町）	4	0.6%
林医院	2	0.3%	池田内科医院（琴平町）	10	1.5%
大山内科医院	70	10.6%	大浦内科消化器科医院（琴平町）	26	3.9%
川口医院	37	5.6%	やまもと耳鼻咽喉科（琴平町）	48	7.3%
中川医院	28	4.2%	森内科（琴平町）	0	0.0%
山本ヒフ泌尿器科医院	119	18.0%	塩田歯科医院（琴平町）	11	1.7%
ふかだクリニック	78	11.8%	嶋田歯科医院（琴平町）	3	0.5%
いわさき・循環器科・内科クリニック	81	12.3%	前田歯科医院（琴平町）	20	3.0%
造田診療所	28	4.2%	うつみ歯科医院（琴平町）	13	2.0%
美合診療所	14	2.1%	香川歯科医院（琴平町）	8	1.2%
多田歯科医院	14	2.1%	浜田眼科医院（琴平町）	23	3.5%
岩山歯科医院	12	1.8%	五条眼科医院（琴平町）	90	13.6%
平田歯科医院	45	6.8%	香川労災病院（丸亀市）	90	13.6%
かわむら歯科医院	25	3.8%	四国こどもとおとなの医療センター（善通寺市）	67	10.2%
眞室歯科医院	34	5.2%	滝宮総合病院（綾川町）	98	14.8%
造田歯科診療所	32	4.8%	町外その他	190	28.8%
町内その他	0	0.0%	総計	660	100.0%
			無回答・無効票	9	

※複数回答のため合計が 100%にならない

【設問 3-3：通院の外出頻度】（回答 1 つ）

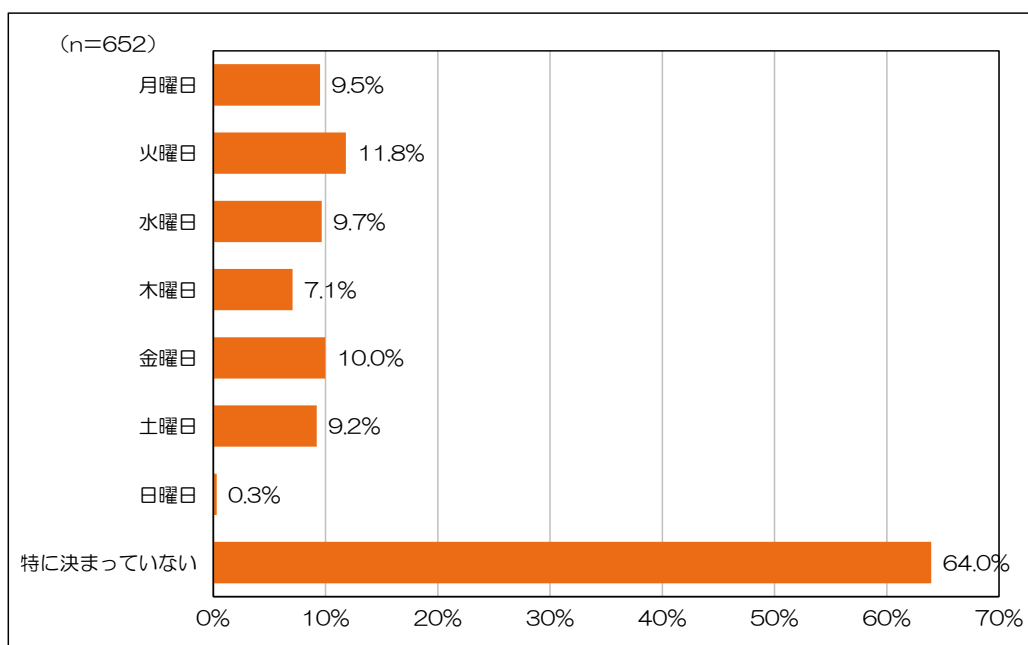
「1ヶ月に1日程度」が 38.8%で最も多い。次いで「週1～2日程度」が 16.4%、「2ヶ月～3ヶ月に1日程度」が 9.4%の順に多い。



項目	n	%
週5日以上	48	7.4%
週3～4日程度	53	8.2%
週1～2日程度	106	16.4%
2週間に1日程度	49	7.6%
3週間に1日程度	23	3.6%
1ヶ月に1日程度	251	38.8%
2ヶ月～3ヶ月に1日程度	61	9.4%
年に1～2回程度	20	3.1%
特に決まっていない	3	0.5%
その他	33	5.1%
総計	647	100.0%
無回答・無効票	22	

【設問 3-4：通院の曜日】（あてはまるもの全て）

「特に決まっていない」が64.0%で最も多い。



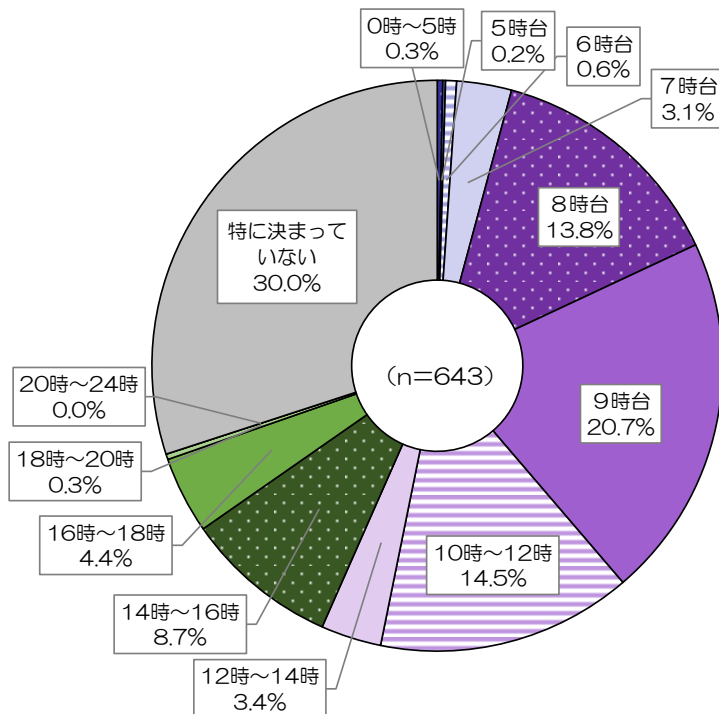
項目	n	%
月曜日	62	9.5%
火曜日	77	11.8%
水曜日	63	9.7%
木曜日	46	7.1%
金曜日	65	10.0%
土曜日	60	9.2%
日曜日	2	0.3%
特に決まっていない	417	64.0%
回答数	652	100.0%
無回答・無効票	17	

※複数回答のため合計が100%にならない。

【設問 3-5：通院の時間帯】（回答 1 つ）

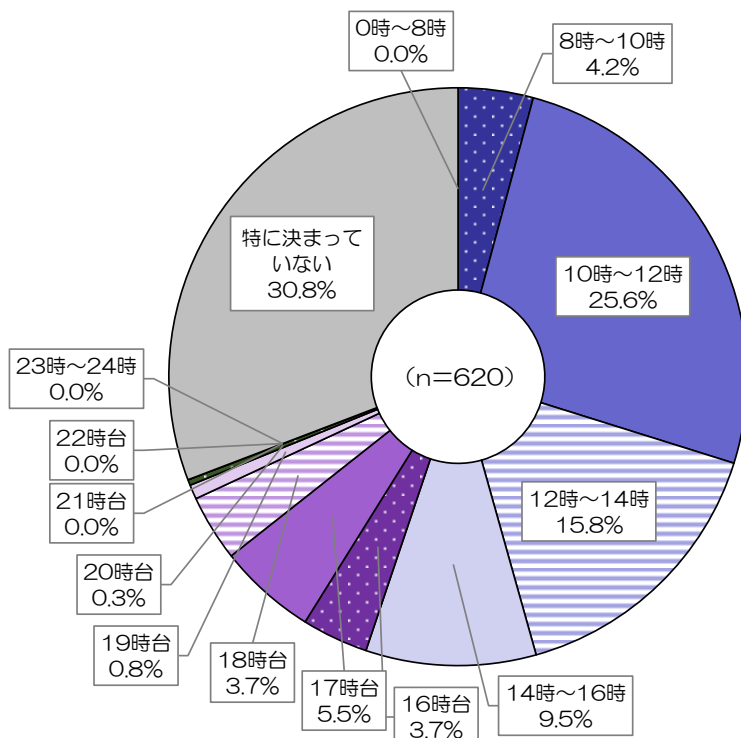
出発時間は、「特に決まっていない」が30.0%で最も多い。
 次いで「9時台」が20.7%、「10～12時」が14.5%の順に多い。
 帰宅時間は、「特に決まっていない」が30.8%で最も多い。
 次いで「10～12時」が25.6%、「12～14時」が15.8%の順に多い。

【自宅からの出発時間】



項目	n	%
0時～5時	2	0.3%
5時台	1	0.2%
6時台	4	0.6%
7時台	20	3.1%
8時台	89	13.8%
9時台	133	20.7%
10時～12時	93	14.5%
12時～14時	22	3.4%
14時～16時	56	8.7%
16時～18時	28	4.4%
18時～20時	2	0.3%
20時～24時	0	0.0%
特に決まっていない	193	30.0%
総計	643	100.0%
無回答・無効票	26	

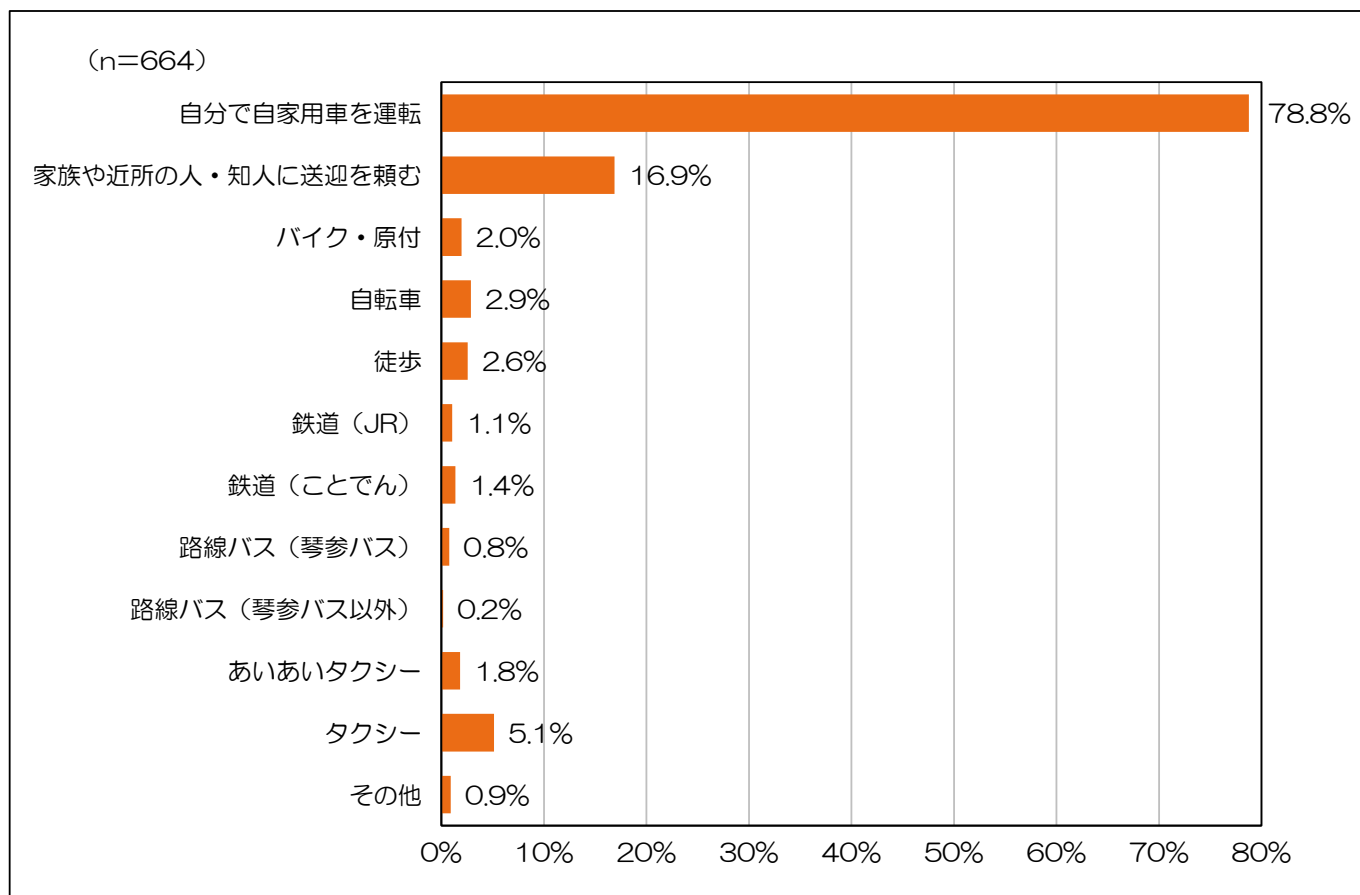
【自宅からの出発時間】



項目	n	%
0時～8時	0	0.0%
8時～10時	26	4.2%
10時～12時	159	25.6%
12時～14時	98	15.8%
14時～16時	59	9.5%
16時台	23	3.7%
17時台	34	5.5%
18時台	23	3.7%
19時台	5	0.8%
20時台	2	0.3%
21時台	0	0.0%
22時台	0	0.0%
23時～24時	0	0.0%
特に決まっていない	191	30.8%
総計	620	100.0%
無回答・無効票	49	

【設問 3-6：通院の主な移動手段】（あてはまるもの全て）

「自分で自家用車を運転」が78.8%で最も多い。
次いで「家族や近所の人・知人に送迎を頼む」が16.9%、
「タクシー」が5.1%の順に多い。

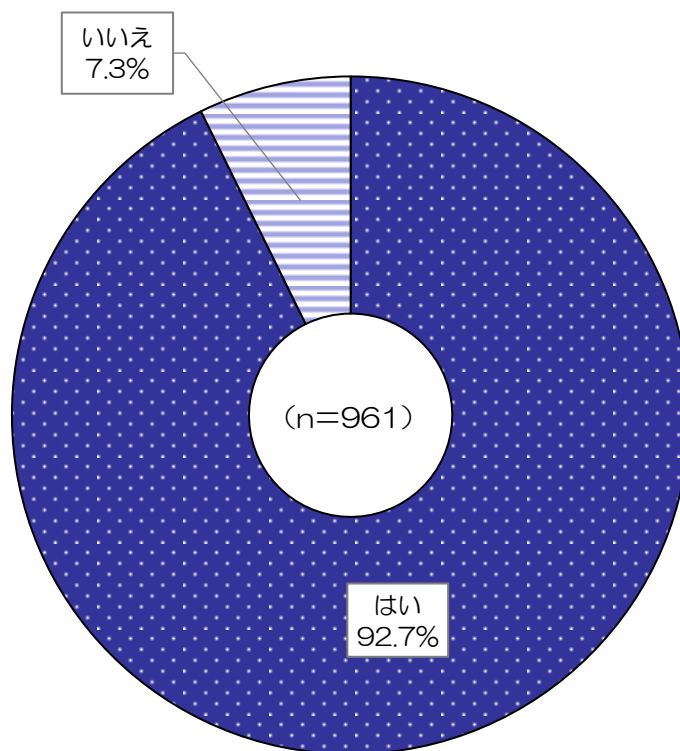


項目	n	%
自分で自家用車を運転	523	78.8%
家族や近所の人・知人に送迎を頼む	112	16.9%
バイク・原付	13	2.0%
自転車	19	2.9%
徒歩	17	2.6%
鉄道 (JR)	7	1.1%
鉄道 (ことでん)	9	1.4%
路線バス (琴参バス)	5	0.8%
路線バス (琴参バス以外)	1	0.2%
あいあいタクシー	12	1.8%
タクシー	34	5.1%
その他	6	0.9%
回答数	664	100.0%
無回答・無効票	5	

※複数回答のため合計が100%にならない。

【設問 4-1：買い物の目的で外出されますか】（回答 1 つ）

「はい」が92.7%。「いいえ」が7.3%。



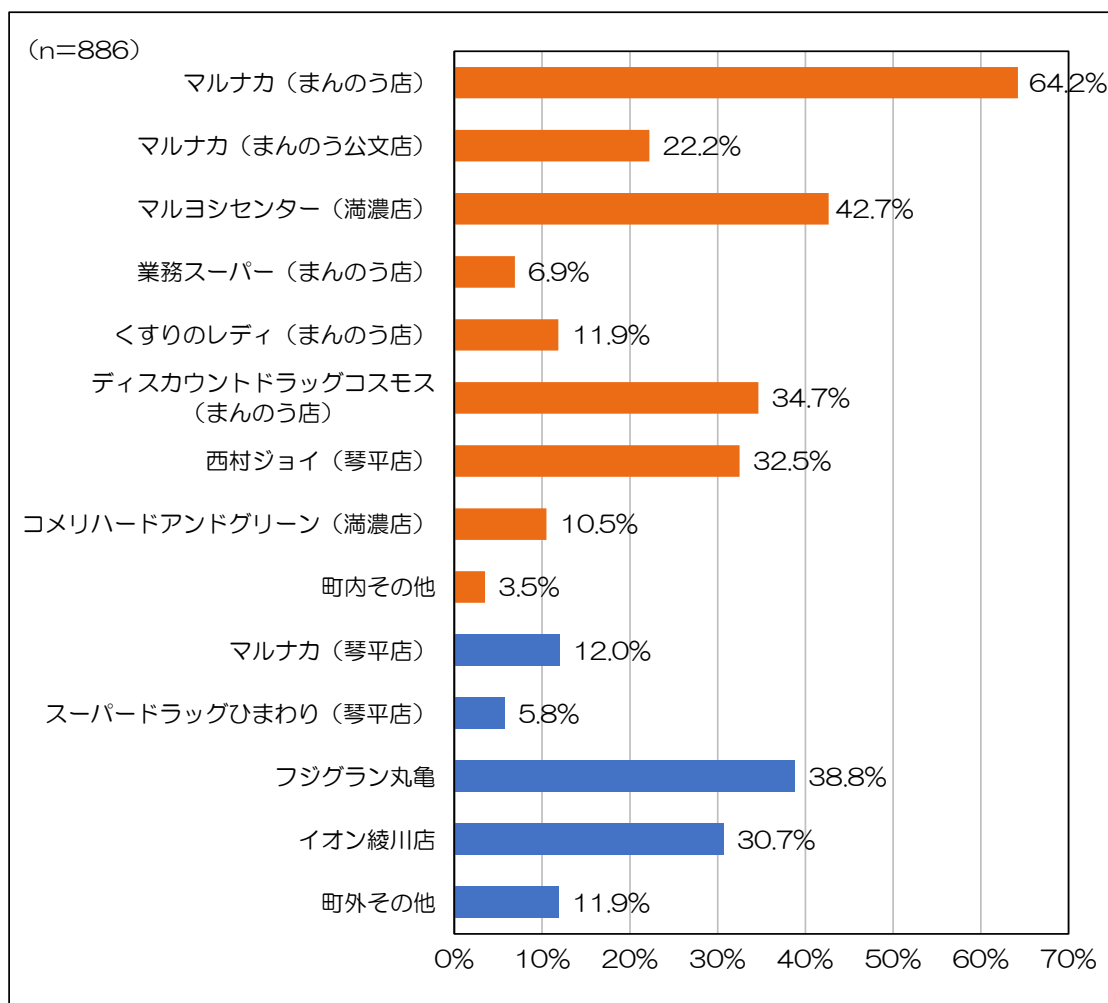
項目	n	%
はい	891	92.7%
いいえ	70	7.3%
総計	961	100.0%
無回答・無効票	12	

【設問 4-2：買い物先】（回答 3 つ以内）

町内では「マルナカ（まんのう店）」が 64.2%で最も多い。次いで「マルヨシセンター（満濃店）」が 42.7%、「ディスカウントドラッグストアコスモス（まんのう店）」が 34.7%の順に多い。

町外では「フジグラン丸亀」が 38.8%で最も多い。次いで「イオン綾川店」が 30.7%、「マルナカ（琴平店）」が 12.0%の順に多い。

※ その他の内容「ゆめタウン丸亀」「夢ハウス協栄」「ピカソこんぴら街道店」「ラ・ムー飯山店」等。

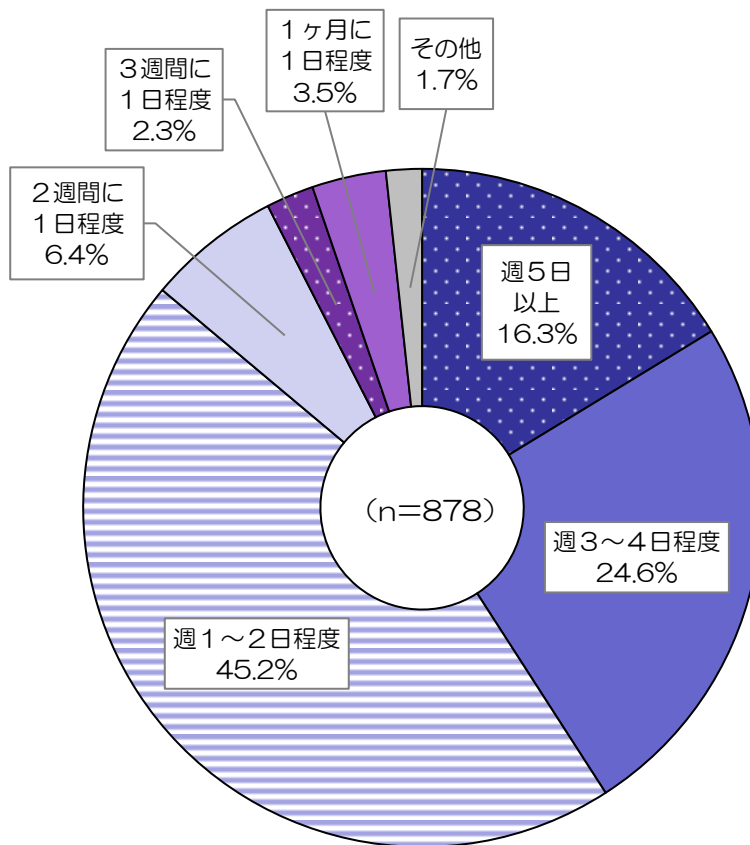


まんのう町内			まんのう町外		
項目	n	%	項目	n	%
マルナカ（まんのう店）	569	64.2%	マルナカ（琴平店）	106	12.0%
マルナカ（まんのう公文店）	197	22.2%	スーパードラッグひまわり（琴平店）	51	5.8%
マルヨシセンター（満濃店）	378	42.7%	フジグラン丸亀	344	38.8%
業務スーパー（まんのう店）	61	6.9%	イオン綾川店	272	30.7%
くすりのレディ（まんのう店）	105	11.9%	町外その他	105	11.9%
ディスカウントドラッグコスモス（まんのう店）	307	34.7%	総計	886	100.0%
西村ジョイ（琴平店）	288	32.5%	無回答・無効票	5	
コメリハードアンドグリーン（満濃店）	93	10.5%			
町内その他	31	3.5%			

※複数回答のため合計が 100%にならない。

【設問 4-3：買い物の外出頻度】（回答 1 つ）

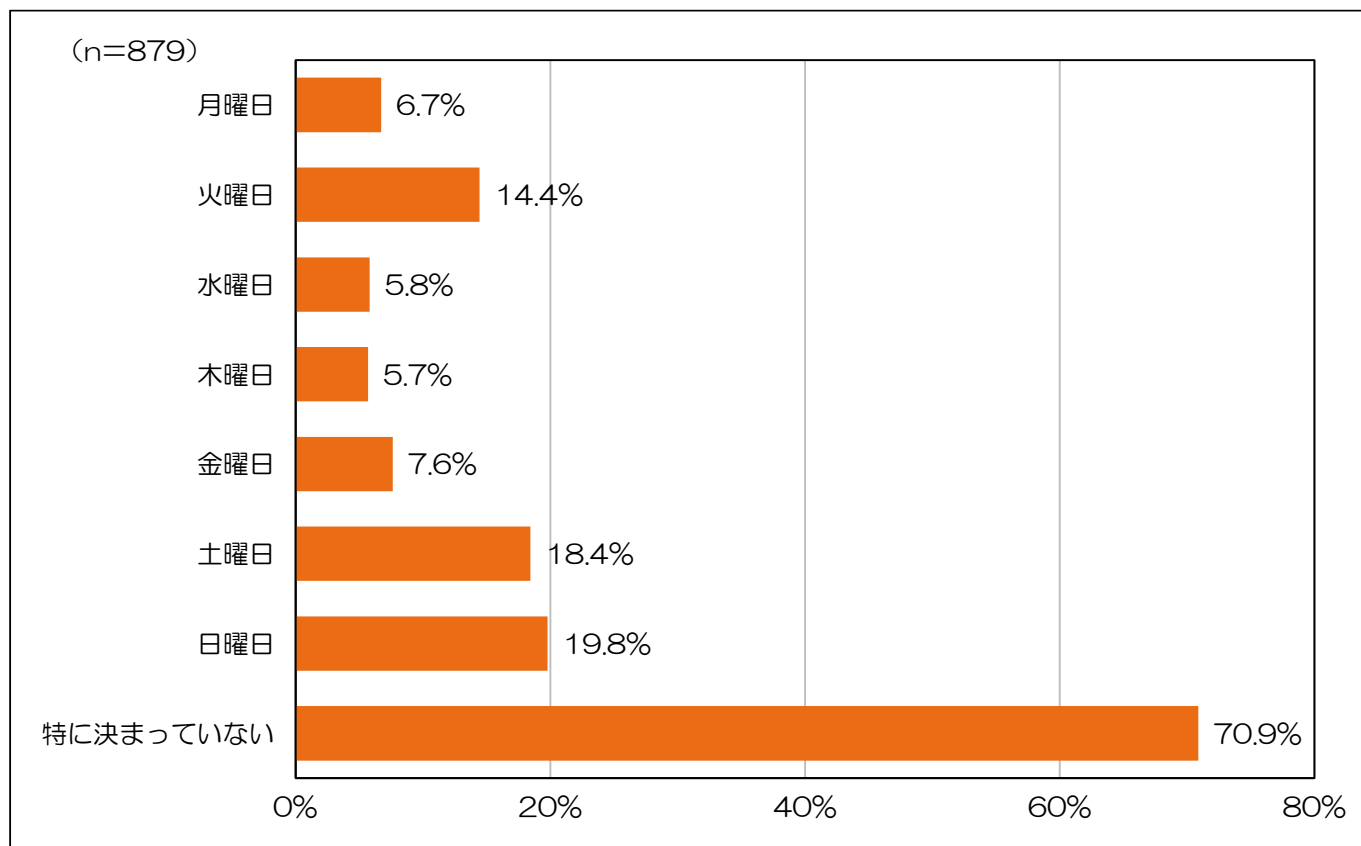
「週1～2日程度」が45.2%で最も多い。次いで「週3～4日程度」が24.6%、「週5日以上」が16.3%の順に多い。



項目	n	%
週に5日以上	143	16.3%
週3～4日程度	216	24.6%
週1～2日程度	397	45.2%
2週間に1日程度	56	6.4%
3週間に1日程度	20	2.3%
1ヶ月に1日程度	31	3.5%
その他	15	1.7%
総計	878	100.0%
無回答・無効票	13	

【設問 4-4：買い物の曜日】（あてはまるもの全て）

「特に決まっていない」が70.9%で最も多い。
次いで「日曜日」が19.8%、「土曜日」が18.4%の順に多い。



項目	n	%
月曜日	59	6.7%
火曜日	127	14.4%
水曜日	51	5.8%
木曜日	50	5.7%
金曜日	67	7.6%
土曜日	162	18.4%
日曜日	174	19.8%
特に決まっていない	623	70.9%
回答数	879	100.0%
無回答・無効票	12	

※複数回答のため合計が100%にならない。

【設問 4-5：買い物の時間帯】（回答 1 つ）

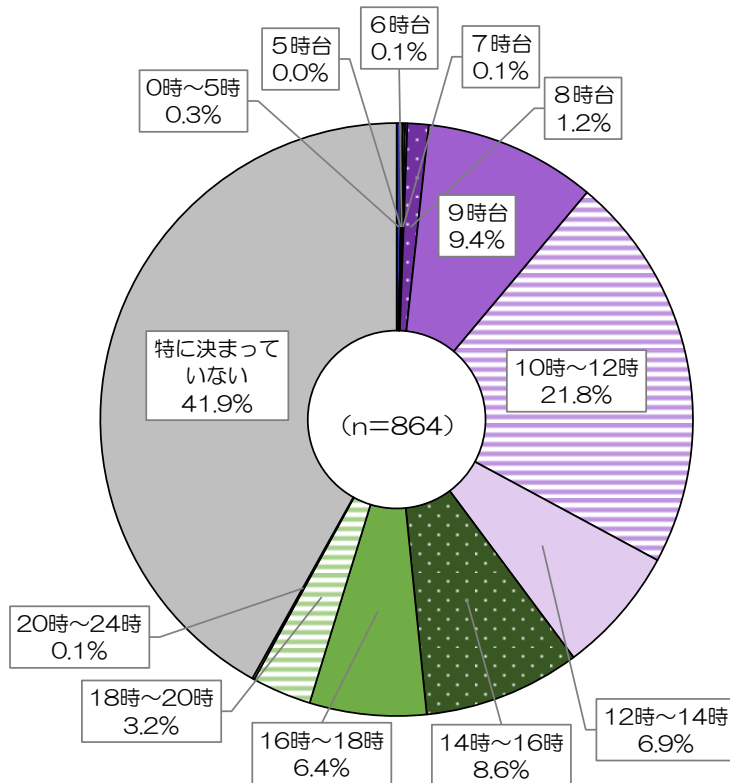
出発時間は、「特に決まっていない」が 41.9%で最も多い。

次いで「10～12 時」が 21.8%、「9 時台」が 9.4%の順に多い。

帰宅時間は、「特に決まっていない」が 42.9%で最も多い。

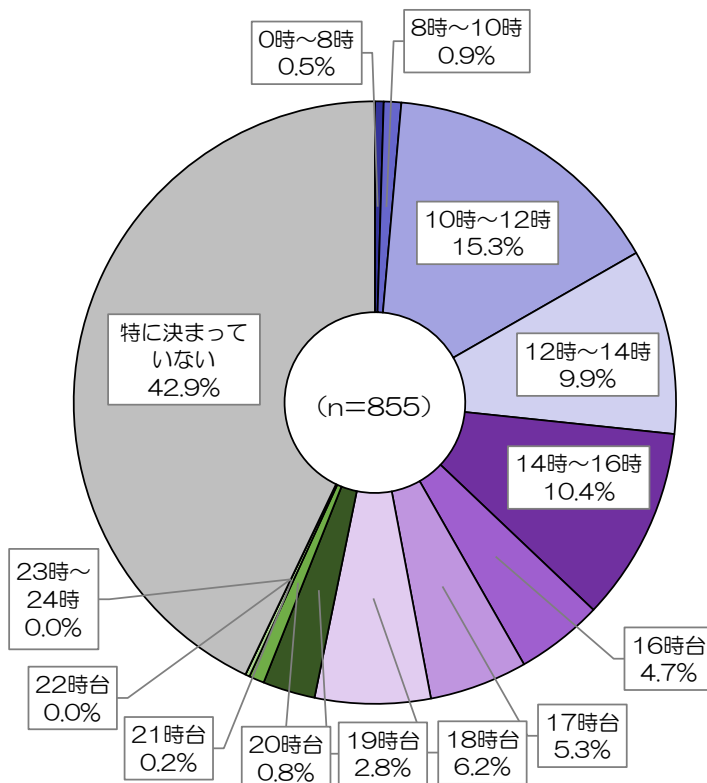
次いで「10～12 時」が 15.3%、「14 時～16 時」が 10.4%の順に多い。

【自宅からの出発時間】



項目	n	%
0時～5時	3	0.3%
5時台	0	0.0%
6時台	1	0.1%
7時台	1	0.1%
8時台	10	1.2%
9時台	81	9.4%
10時～12時	188	21.8%
12時～14時	60	6.9%
14時～16時	74	8.6%
16時～18時	55	6.4%
18時～20時	28	3.2%
20時～24時	1	0.1%
特に決まっていない	362	41.9%
総計	864	100.0%
無回答・無効票	27	

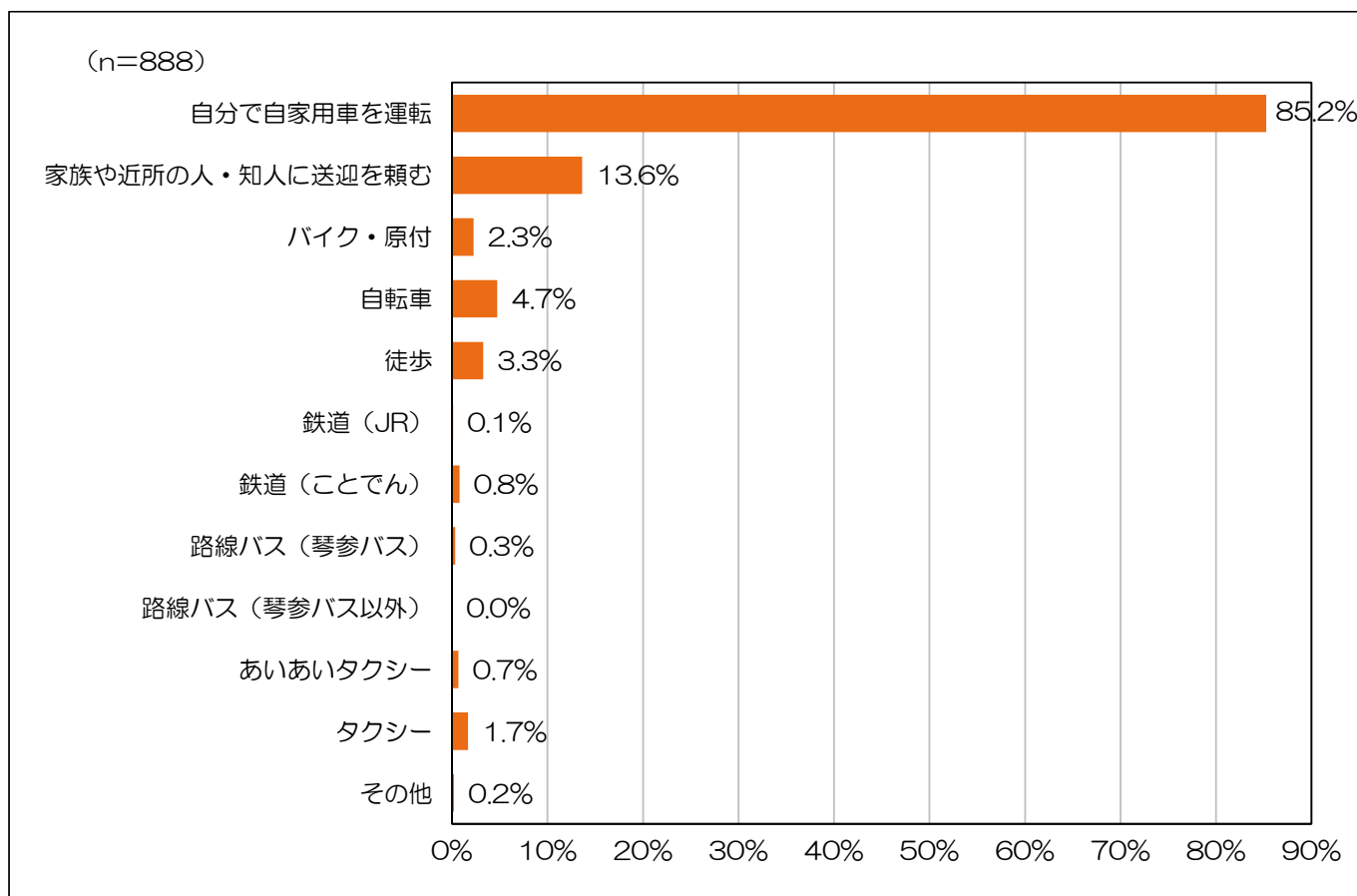
【自宅からの出発時間】



項目	n	%
0時～8時	4	0.5%
8時～10時	8	0.9%
10時～12時	131	15.3%
12時～14時	85	9.9%
14時～16時	89	10.4%
16時台	40	4.7%
17時台	45	5.3%
18時台	53	6.2%
19時台	24	2.8%
20時台	7	0.8%
21時台	2	0.2%
22時台	0	0.0%
23時～24時	0	0.0%
特に決まっていない	367	42.9%
総計	855	100.0%
無回答・無効票	36	

【設問 4-6：買い物の主な移動手段】（あてはまるもの全て）

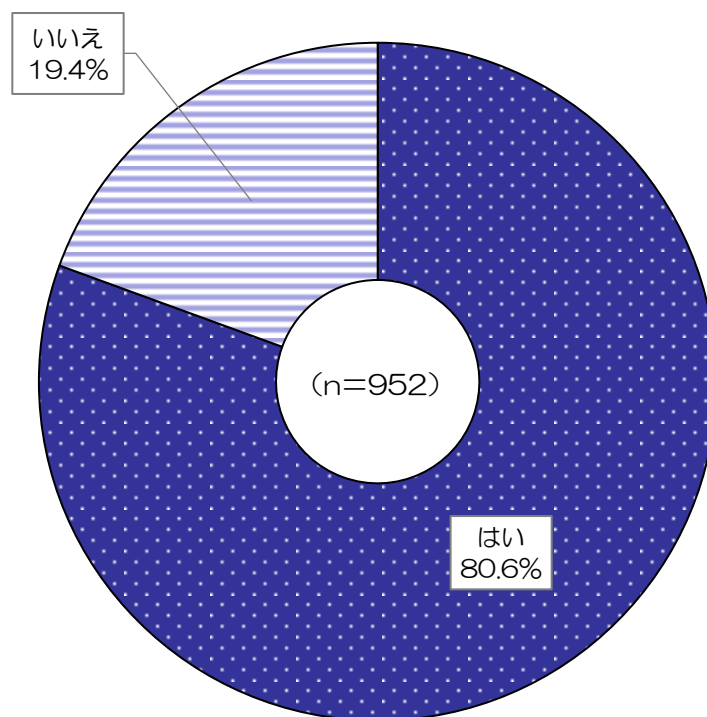
「自分で自家用車を運転」が85.2%で最も多い。
次いで「家族や近所の人・知人に送迎を頼む」が13.6%、「自転車」が4.7%の順に多い。



※複数回答のため合計が100%にならない。

【設問 5-1：通勤・通学、通院、買い物以外の目的で外出されますか】（回答 1 つ）

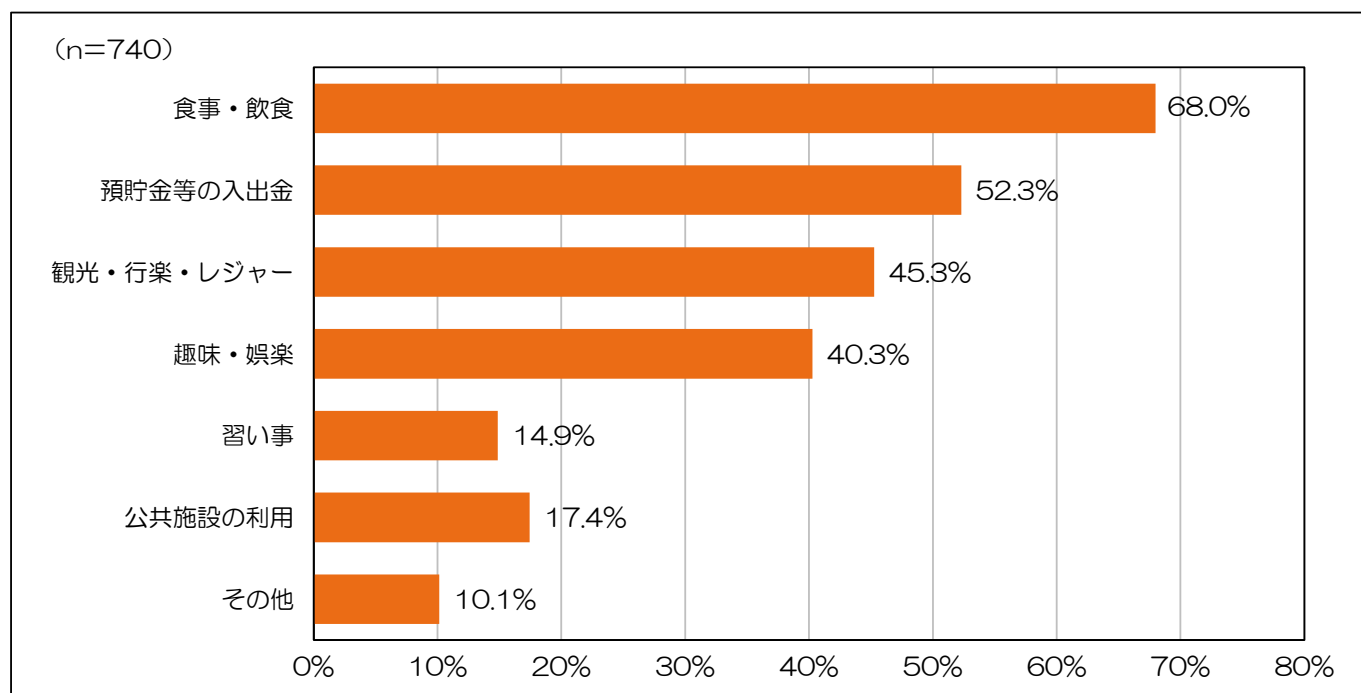
「はい」が80.6%。「いいえ」が19.4%。



項目	n	%
はい	767	80.6%
いいえ	185	19.4%
総計	952	100.0%
無回答・無効票	21	

【設問 5-2：外出する目的（通勤・通学、通院、買い物以外）】（あてはまるもの全て）

「食事・飲食」が68.0%で最も多い。
次いで「預貯金等の入出金」が52.3%、「観光・行楽・レジャー」が45.3%の順に多い。



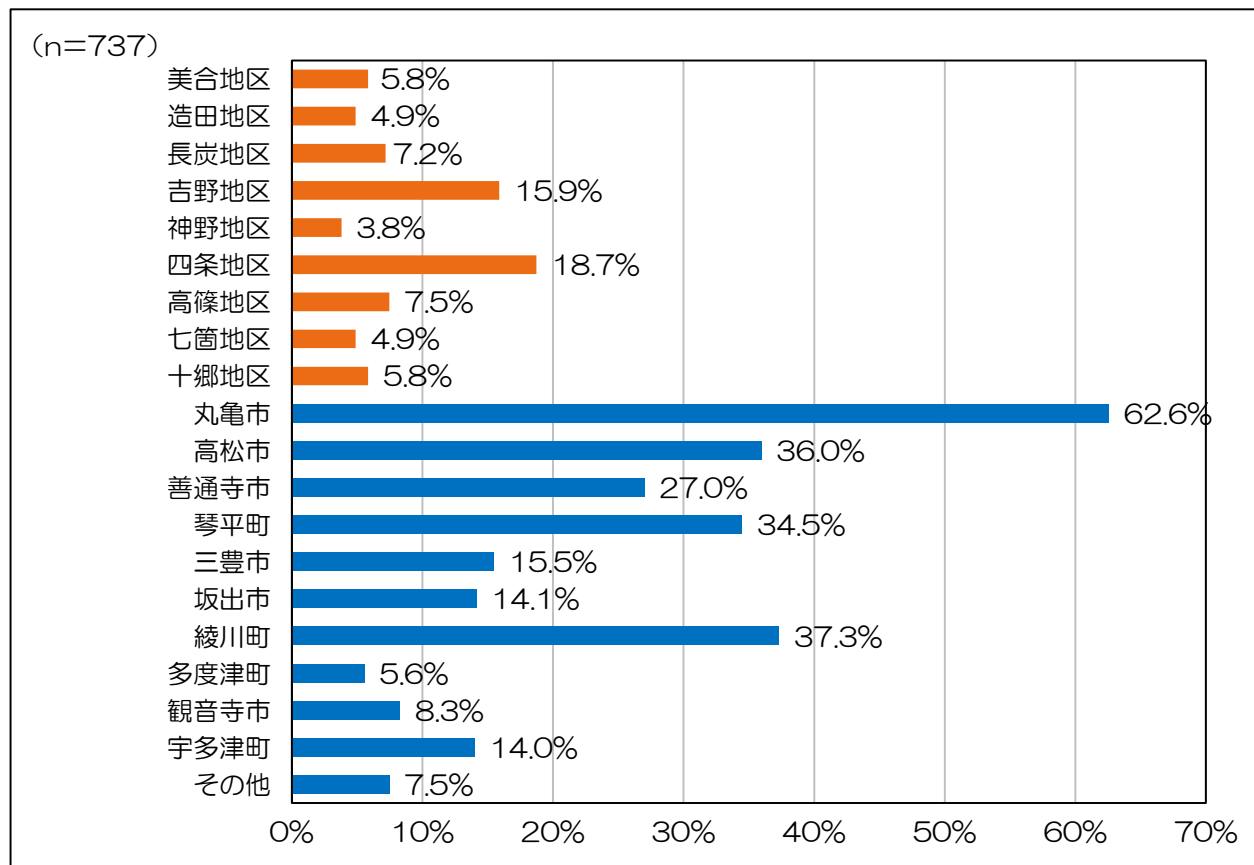
項目	n	%
食事・飲食	503	68.0%
預貯金等の入出金	387	52.3%
観光・行楽・レジャー	335	45.3%
趣味・娯楽	298	40.3%
習い事	110	14.9%
公共施設の利用	129	17.4%
その他	75	10.1%
回答数	740	100.0%
無回答・無効票	27	

※複数回答のため合計が100%にならない。

【設問 5-3：外出する目的地（通勤・通学、通院、買い物以外）】（あてはまるもの全て）

町内では「四条地区」が 18.7%で最も多い。次いで「吉野地区」が 15.9%、「高篠地区」が 7.5%の順に多い。

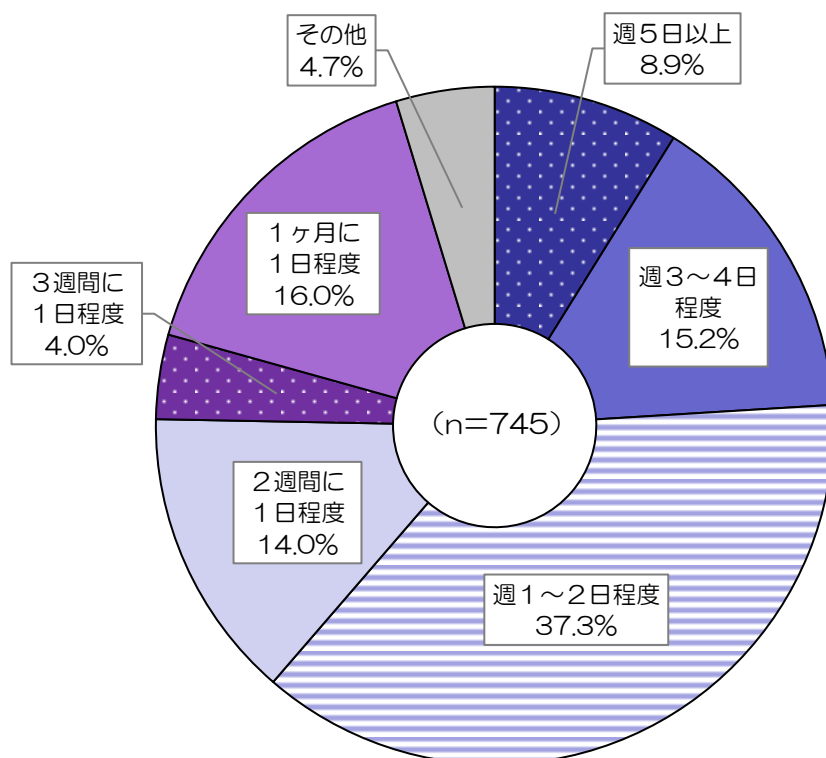
町外では「丸亀市」が 62.6%で最も多い。次いで「綾川町」が 37.3%、「高松市」が 36.0%の順に多い。



まんのう町内			まんのう町外		
項目	n	%	項目	n	%
美合地区	43	5.8%	丸亀市	461	62.6%
造田地区	36	4.9%	高松市	265	36.0%
長炭地区	53	7.2%	善通寺市	199	27.0%
吉野地区	117	15.9%	琴平町	254	34.5%
神野地区	28	3.8%	三豊市	114	15.5%
四条地区	138	18.7%	坂出市	104	14.1%
高篠地区	55	7.5%	綾川町	275	37.3%
七箇地区	36	4.9%	多度津町	41	5.6%
十郷地区	43	5.8%	観音寺市	61	8.3%
			宇多津町	103	14.0%
			その他	55	7.5%
			総計	737	100.0%
			無回答・無効票	30	

※複数回答のため合計が 100%にならない。

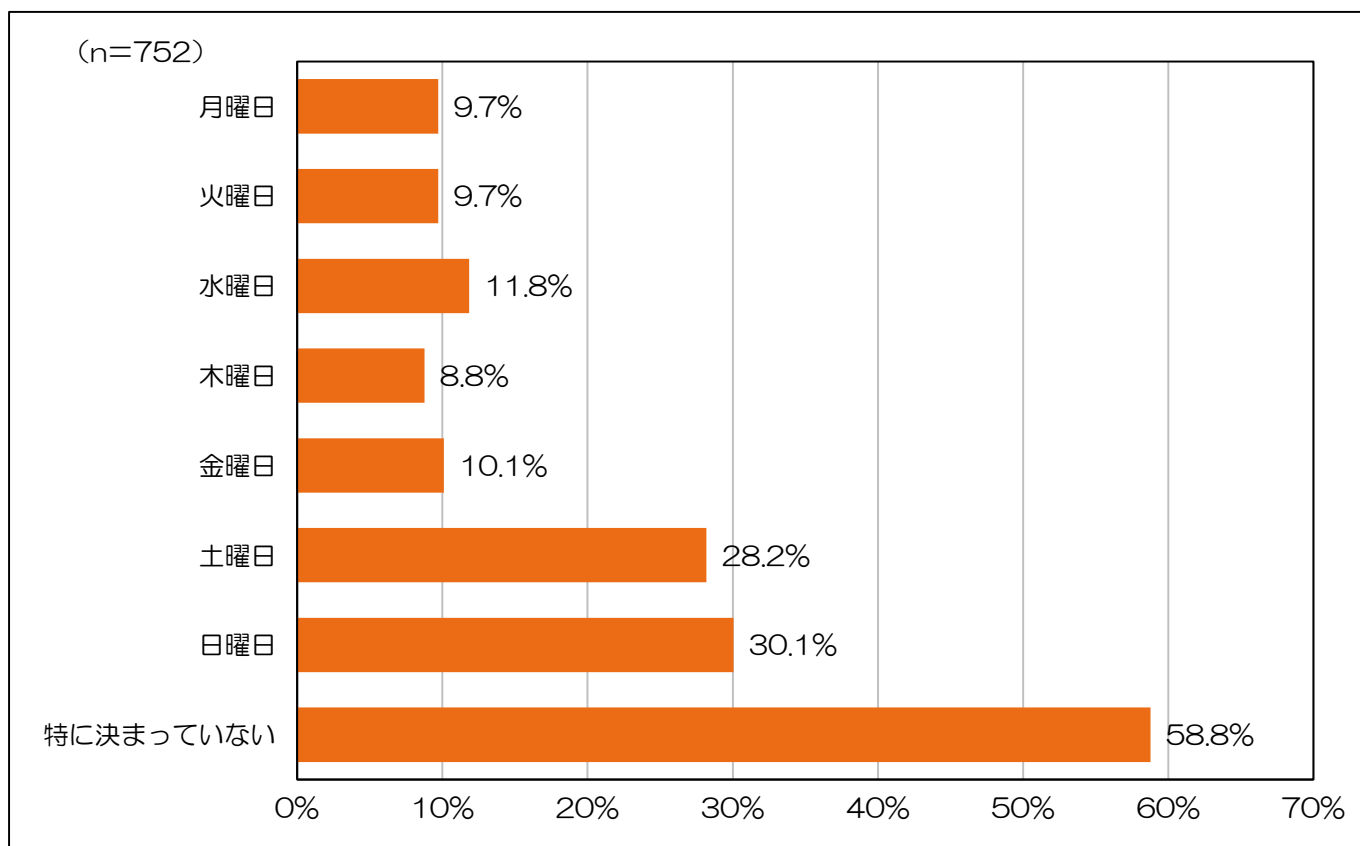
【設問 5-4：外出頻度（通勤・通学、通院、買い物以外）】（回答 1 つ）



項目	n	%
週5日以上	66	8.9%
週3～4日程度	113	15.2%
週1～2日程度	278	37.3%
2週間に1日程度	104	14.0%
3週間に1日程度	30	4.0%
1ヶ月に1日程度	119	16.0%
その他	35	4.7%
総計	745	100.0%
無回答・無効票	22	

【設問 5-5：外出する（通勤・通学、通院、買い物以外）曜日】（あてはまるもの全て）

「特に決まっていない」が58.8%で最も多い。
次いで「日曜日」が30.1%、「土曜日」が28.2%の順に多い。



項目	n	%
月曜日	73	9.7%
火曜日	73	9.7%
水曜日	89	11.8%
木曜日	66	8.8%
金曜日	76	10.1%
土曜日	212	28.2%
日曜日	226	30.1%
特に決まっていない	442	58.8%
回答数	752	100.0%
無回答・無効票	15	

※複数回答のため合計が100%にならない。

【設問 5-6：外出する（通勤・通学、通院、買い物以外）時間帯】（回答 1 つ）

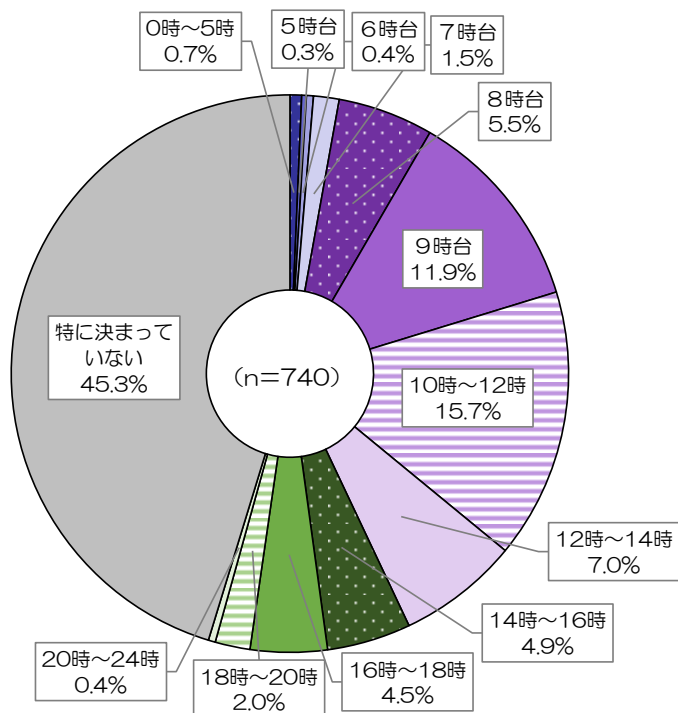
出発時間は、「特に決まっていない」が 45.3%で最も多い。

次いで「10～12 時」が 15.7%、「9 時台」が 11.9%の順に多い。

帰宅時間は、「特に決まっていない」が 47.0%で最も多い。

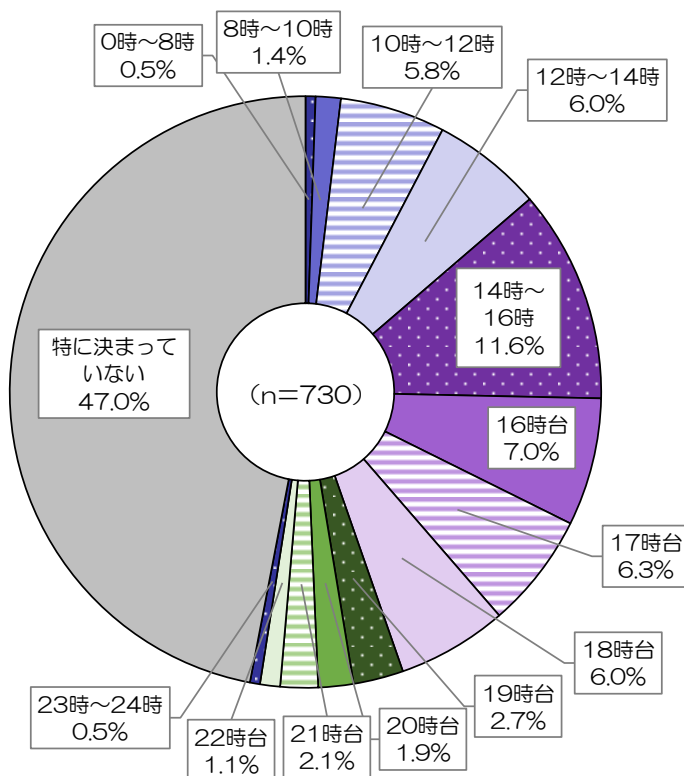
次いで「14 時～16 時」が 11.6%、「16 時台」が 7.0%の順に多い。

【自宅からの出発時間】



項目	n	%
0時～5時	5	0.7%
5時台	2	0.3%
6時台	3	0.4%
7時台	11	1.5%
8時台	41	5.5%
9時台	88	11.9%
10時～12時	116	15.7%
12時～14時	52	7.0%
14時～16時	36	4.9%
16時～18時	33	4.5%
18時～20時	15	2.0%
20時～24時	3	0.4%
特に決まっていない	335	45.3%
総計	740	100.0%
無回答・無効票	27	

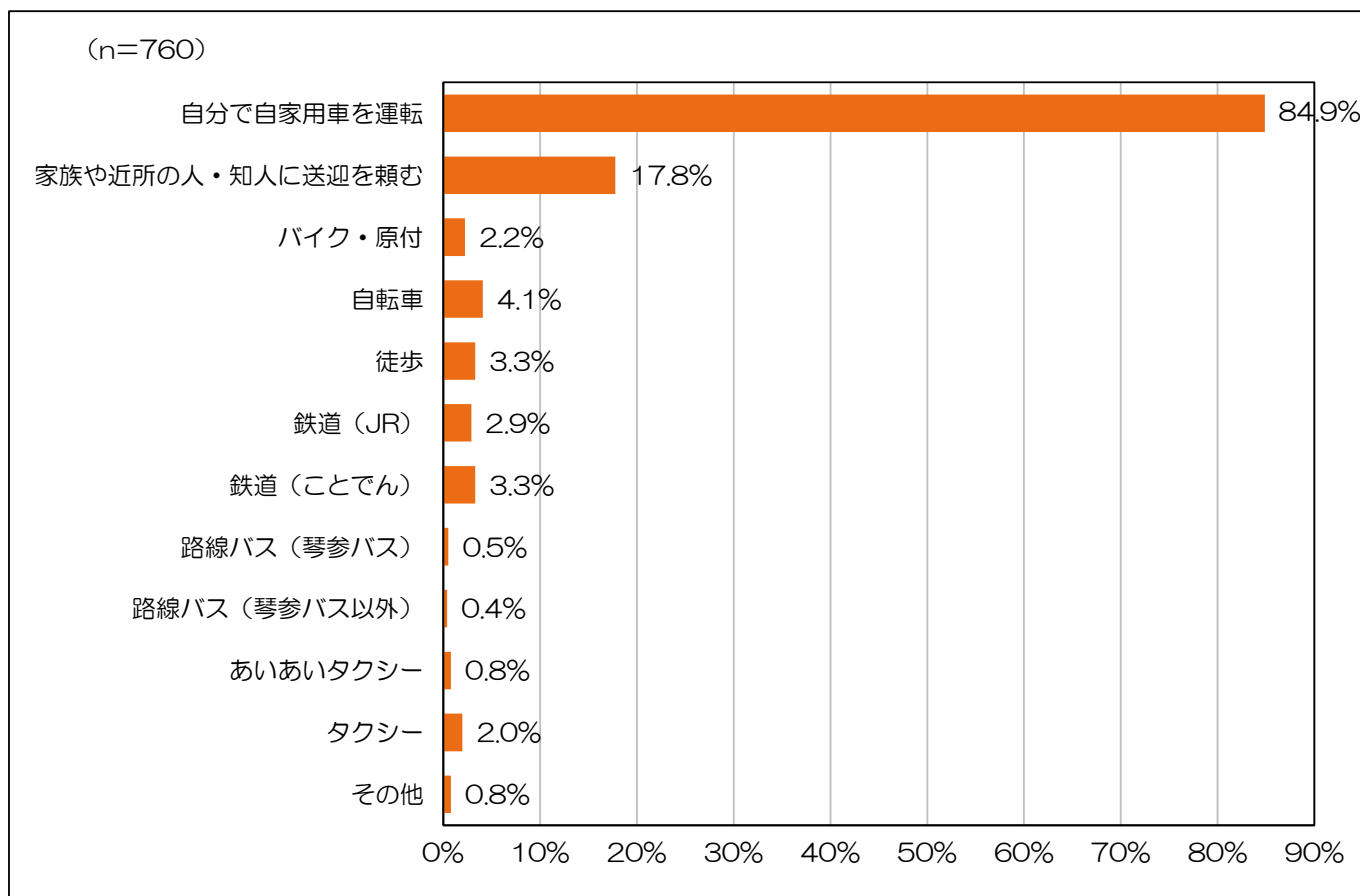
【自宅からの出発時間】



項目	n	%
0時～8時	4	0.5%
8時～10時	10	1.4%
10時～12時	42	5.8%
12時～14時	44	6.0%
14時～16時	85	11.6%
16時台	51	7.0%
17時台	46	6.3%
18時台	44	6.0%
19時台	20	2.7%
20時台	14	1.9%
21時台	15	2.1%
22時台	8	1.1%
23時～24時	4	0.5%
特に決まっていない	343	47.0%
総計	730	100.0%
無回答・無効票	37	

【設問 5-7：外出する（通勤・通学、通院、買い物以外）主な移動手段】（あてはまるもの全て）

「自分で自家用車を運転」が84.9%で最も多い。
次いで「家族や近所の人・知人に送迎を頼む」が17.8%、「自転車」が4.1%の順に多い。

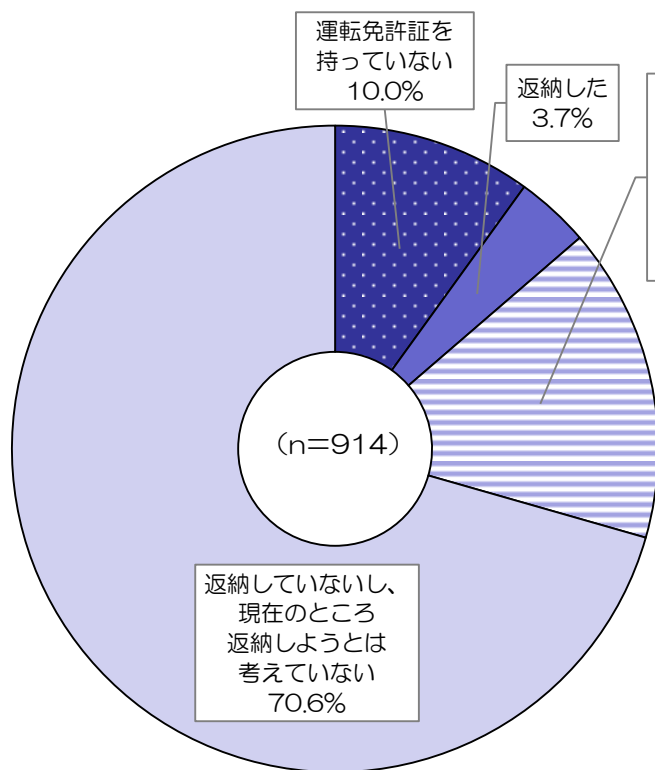


項目	n	%
自分で自家用車を運転	645	84.9%
家族や近所の人・知人に送迎を頼む	135	17.8%
バイク・原付	17	2.2%
自転車	31	4.1%
徒歩	25	3.3%
鉄道 (JR)	22	2.9%
鉄道 (ことでん)	25	3.3%
路線バス (琴参バス)	4	0.5%
路線バス (琴参バス以外)	3	0.4%
あいあいタクシー	6	0.8%
タクシー	15	2.0%
その他	6	0.8%
回答数	760	100.0%
無回答・無効票	7	

※複数回答のため合計が100%にならない。

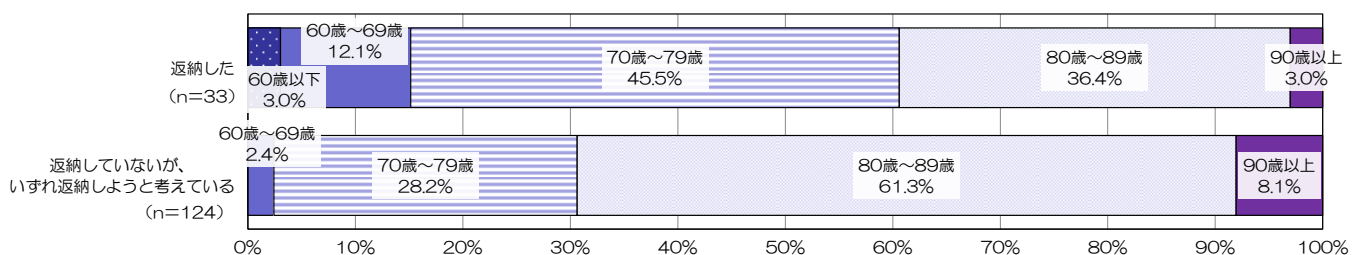
【設問 6-1：運転免許証の返納予定】（回答 1 つ）

「返納していないし、現在のところ返納しようとは考えていない」が70.6%で最も多い。
次いで「返納していないが、いずれ返納しようと考えている」が15.8%、
「運転免許証を持っていない」が10.0%の順に多い。



項目	n	%
運転免許証を持っていない	91	10.0%
返納した	34	3.7%
返納していないが、いずれ返納しようと考えている	144	15.8%
返納していないし、現在のところ返納しようとは考えていない	645	70.6%
総計	914	100.0%
無回答・無効票	59	

【設問 6-2：返納の年齢】（回答 1 つ）



「返納した」

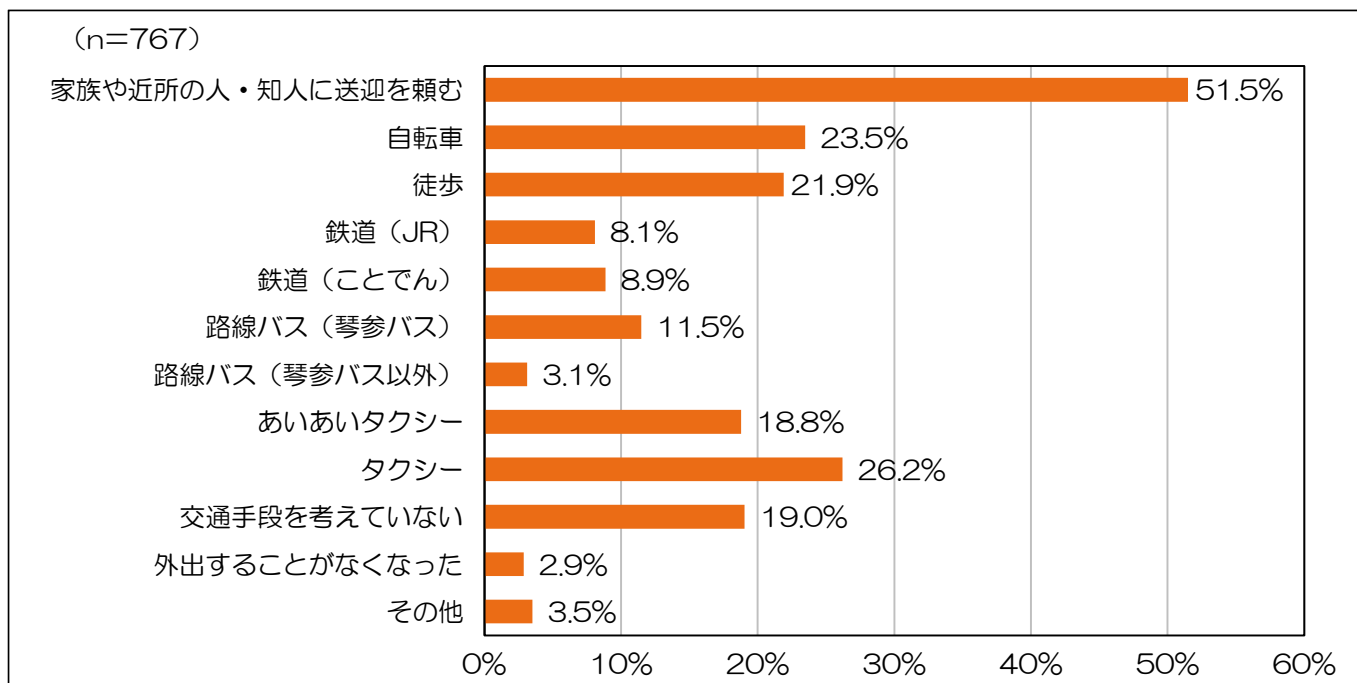
項目	n	%
60歳以下	1	3.0%
60歳～69歳	4	12.1%
70歳～79歳	15	45.5%
80歳～89歳	12	36.4%
90歳以上	1	3.0%
総計	33	100.0%
無回答・無効票	1	

「返納していないが、
いずれ返納しようと考えている」

項目	n	%
60歳以下	0	0.0%
60歳～69歳	3	2.4%
70歳～79歳	35	28.2%
80歳～89歳	76	61.3%
90歳以上	10	8.1%
総計	124	100.0%
無回答・無効票	20	

【設問 7：運転免許証を返納された・したとき、通院や買物等での交通手段】（あてはまるものの全て）

「家族や近所の人・知人に送迎を頼む」が51.5%で最も多い。
次いで「タクシー」が26.2%、「自転車」が23.5%の順に多い。

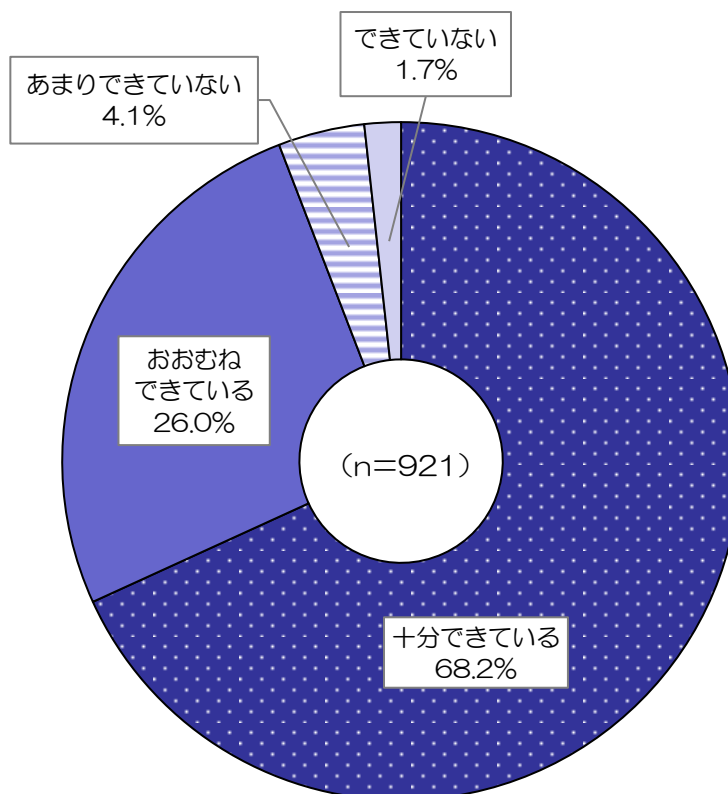


項目	n	%
家族や近所の人・知人に送迎を頼む	395	51.5%
自転車	180	23.5%
徒歩	168	21.9%
鉄道 (JR)	62	8.1%
鉄道 (ことでん)	68	8.9%
路線バス (琴参バス)	88	11.5%
路線バス (琴参バス以外)	24	3.1%
あいあいタクシー	144	18.8%
タクシー	201	26.2%
交通手段を考えていない	146	19.0%
外出することがなくなった	22	2.9%
その他	27	3.5%
回答数	767	100.0%
無回答・無効票	56	

※複数回答のため合計が100%にならない。

【設問 8：現在、希望どおりの外出（通院や買物など日常生活の移動）はできていますか】
 （回答 1 つ）

「十分できている・おおむねできている」方が 94.2%。
 「あまりできていない・できていない」方が 5.8%。

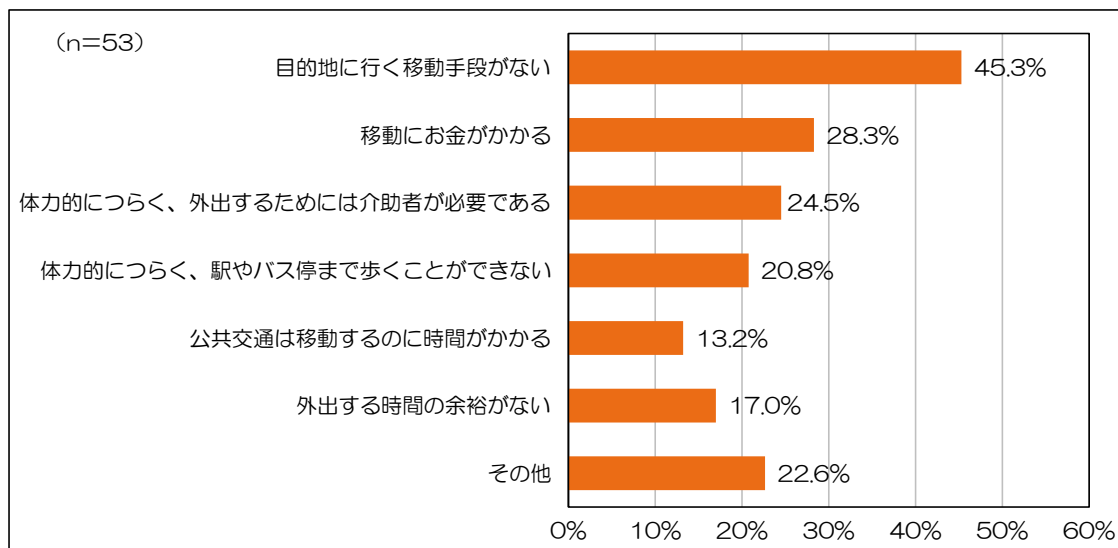


項目	n	%
十分できている	628	68.2%
おおむねできている	239	26.0%
あまりできていない	38	4.1%
できていない	16	1.7%
総計	921	100.0%
無回答・無効票	52	

※複数回答のため合計が 100%にならない。

【設問 9：自分の希望どおりの外出ができない理由】（あてはまるもの全て）

「目的地に行く移動手段がない」が 45.3%で最も多い。
 次いで「移動にお金がかかる」が 28.3%、
 「体力的につらく、外出するためには介助者が必要である」が 24.5%の順に多い。

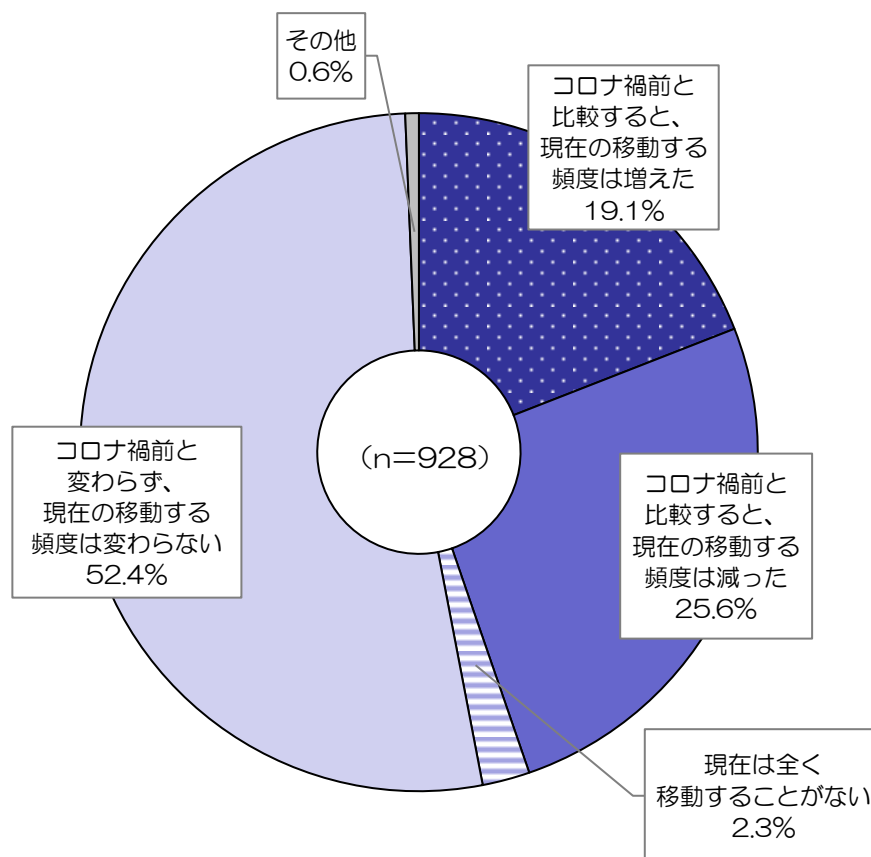


項目	n	%
目的地に行く移動手段がない	24	45.3%
移動にお金がかかる	15	28.3%
体力的につらく、外出するためには介助者が必要である	13	24.5%
体力的につらく、駅やバス停まで歩くことができない	11	20.8%
公共交通は移動するのに時間がかかる	7	13.2%
外出する時間の余裕がない	9	17.0%
その他	12	22.6%
回答数	53	100.0%
無回答・無効票	1	

※複数回答のため合計が 100%にならない。

【設問 10-1：コロナ禍前（令和元年9月頃）と現在（令和5年9月頃）を比較した時の移動する頻度について】（回答 1 つ）

「コロナ禍前と変わらず、現在の移動する頻度は変わらない」が52.4%で最も多い。
次いで「コロナ禍前と比較すると、現在の移動する頻度は減った」が25.6%、
「コロナ禍前と比較すると、現在の移動する頻度は増えた」が19.1%の順に多い。



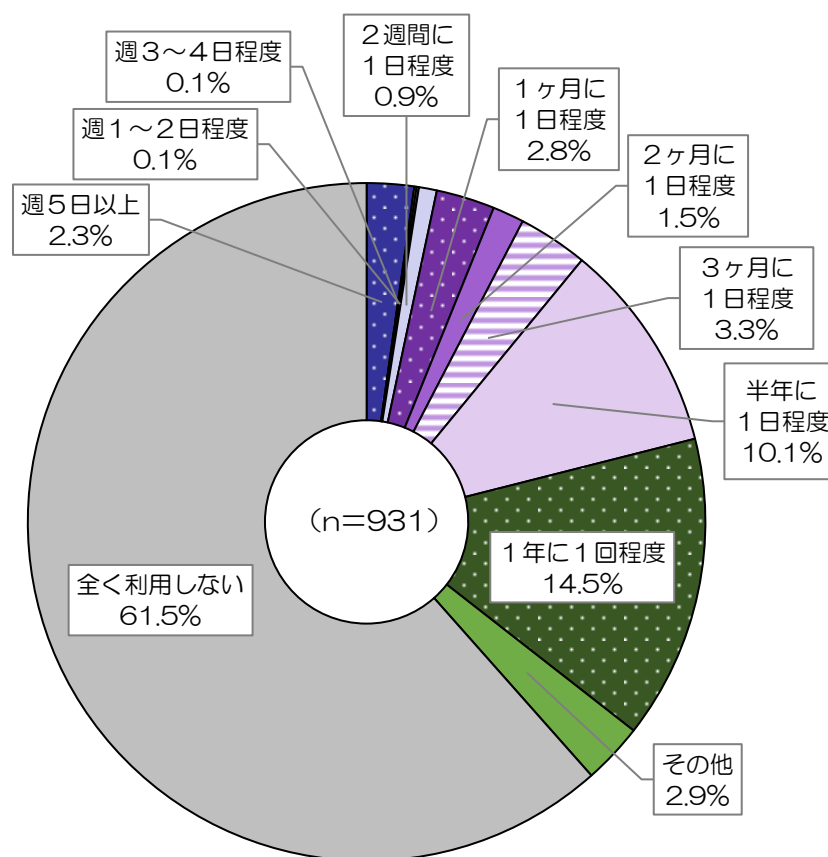
項目	n	%
コロナ禍前と比較すると、現在の移動する頻度は増えた	177	19.1%
コロナ禍前と比較すると、現在の移動する頻度は減った	238	25.6%
現在は全く移動することがない	21	2.3%
コロナ禍前と変わらず、現在の移動する頻度は変わらない	486	52.4%
その他	6	0.6%
総計	928	100.0%
無回答・無効票	45	

【設問 10-2：設問 10-1 で回答した理由】（自由記述）

項目	回答した理由
コロナ禍前と比較すると、 現在の移動する頻度は増えた	・コロナ感染のリスクが少なくなったから ・外食が増えたため ・規制緩和のため ・進学により友人と外出する行動範囲が広がったから ・友人に誘われることが多くなったから 等
コロナ禍前と比較すると、 現在の移動する頻度は減った	・県外や町外に行かないことに慣れてしまったため ・コロナ感染にまだ不安があるため ・仕事がテレワークになったため ・運転免許証を返納したため ・年齢と共に出掛けるのが億劫になったため ・友人と会う機会が減ったため 等
現在は全く移動することがない	・必要以上、外出しないため ・施設に入所しているため 等
コロナ禍前と変わらず、 現在の移動する頻度は変わらない	・5類に移行してからほぼ元通りの生活スタイルに戻ったため ・そもそもコロナ感染について気にしていないため ・もともと、必要不可欠な外出しかしていなかったため ・仕事があるため ・自家用車で移動するので、コロナはあまり関係ないため 等
その他	・自分の年齢を考えて運転を減らしている 等
回答数	202
無回答・無効票	726

【設問 11：あなたは鉄道（JR、ことでん）をどれくらいの頻度で利用しますか】（回答 1 つ）

「全く利用しない」が61.5%で最も多い。
次いで「1年に1回程度」が14.5%、「半年に1日程度」が10.1%の順に多い。



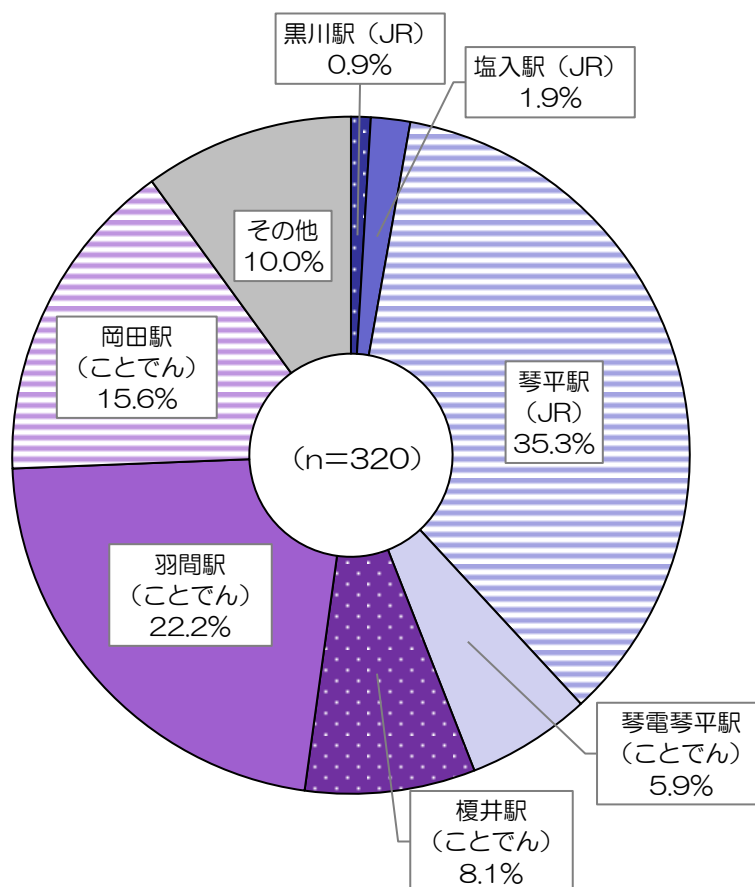
項目	n	%
週5日以上	21	2.3%
週3～4日程度	1	0.1%
週1～2日程度	1	0.1%
2週間に1日程度	8	0.9%
1ヶ月に1日程度	26	2.8%
2ヶ月に1日程度	14	1.5%
3ヶ月に1日程度	31	3.3%
半年に1日程度	94	10.1%
1年に1回程度	135	14.5%
その他	27	2.9%
全く利用しない	573	61.5%
総計	931	100.0%
無回答・無効票	42	

【設問 12：あなたがよく利用する駅はどこですか】（回答 1 つ）

（設問 11 で「全く利用しない」と回答された方以外が回答）

「琴平駅（JR）」が 35.3% で最も多い。次いで「羽間駅（ことでん）」が 22.2%、
「岡田駅（ことでん）」が 15.6% の順に多い。

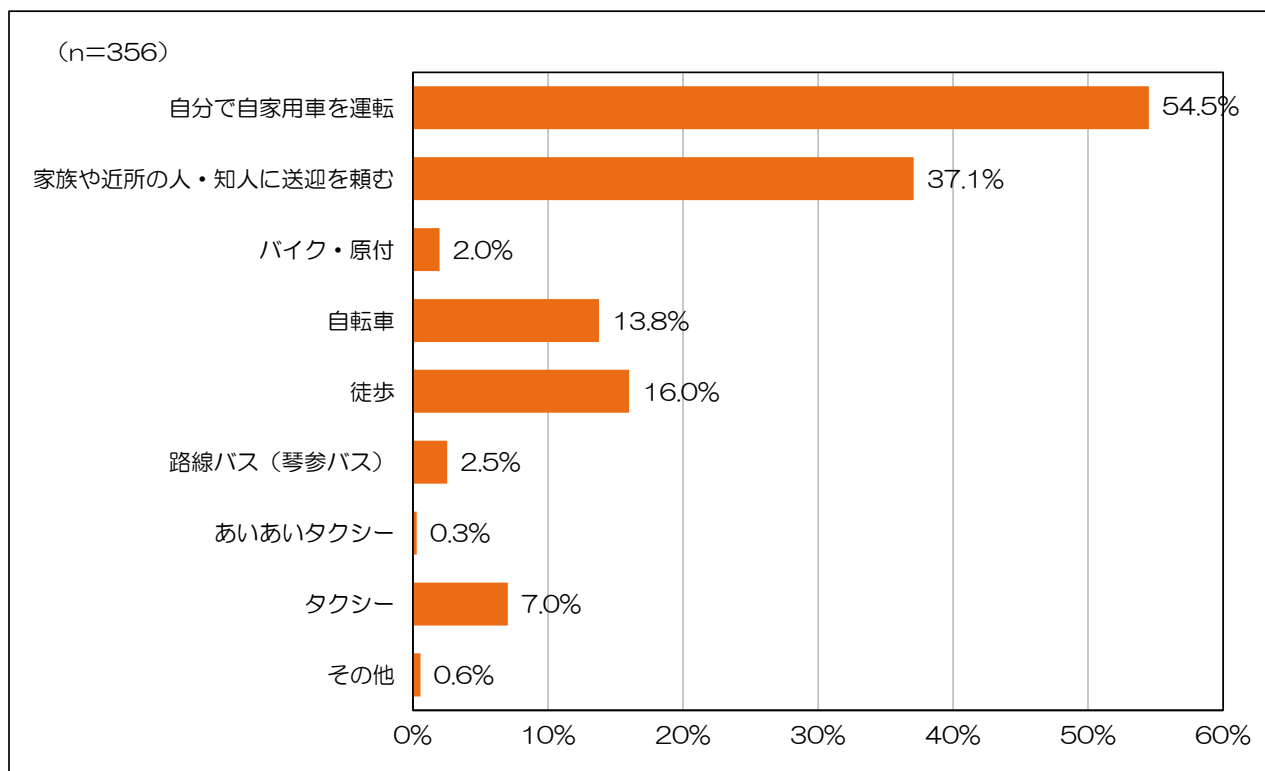
※ その他の内容「坂出駅（JR）」「丸亀駅（JR）」「綾川駅（ことでん）」等。



項目	n	%
黒川駅（JR）	3	0.9%
塩入駅（JR）	6	1.9%
琴平駅（JR）	113	35.3%
琴電琴平駅（ことでん）	19	5.9%
榎井駅（ことでん）	26	8.1%
羽間駅（ことでん）	71	22.2%
岡田駅（ことでん）	50	15.6%
その他	32	10.0%
総計	320	100.0%
無回答・無効票	38	

【設問 13：自宅から鉄道（JR、ことでん）の駅までの主な移動手段】（あてはまるもの全て）
（設問 11 で「全く利用しない」と回答された方以外が回答）

「自分で自家用車を運転」が 54.5% で最も多い。
次いで「家族や近所の人・知人に送迎を頼む」が 37.1%、
「徒歩」が 16.0% の順に多い。
※ その他の内容「福祉タクシー」等。

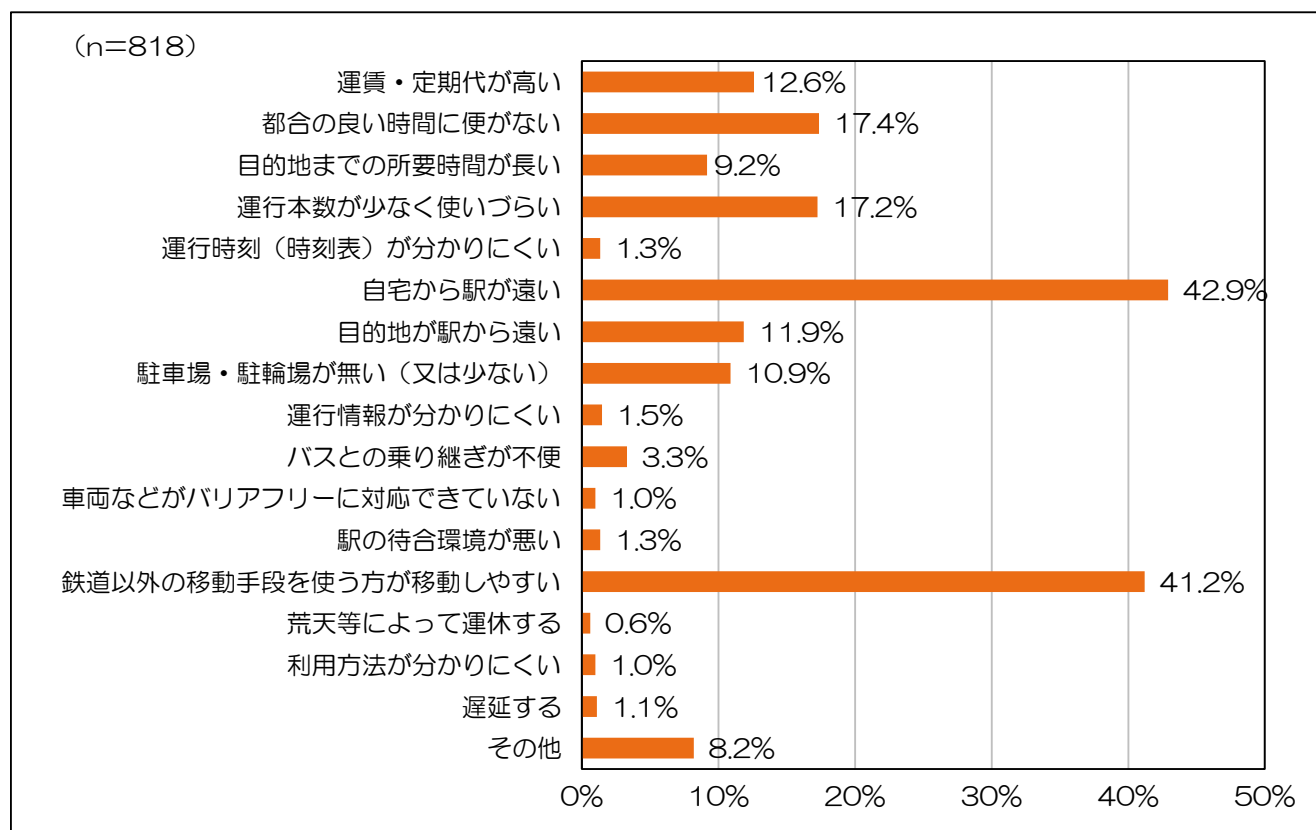


※複数回答のため合計が 100% にならない。

項目	n	%
自分で自家用車を運転	194	54.5%
家族や近所の人・知人に送迎を頼む	132	37.1%
バイク・原付	7	2.0%
自転車	49	13.8%
徒歩	57	16.0%
路線バス（琴参バス）	9	2.5%
あいあいタクシー	1	0.3%
タクシー	25	7.0%
その他	2	0.6%
回答数	356	100.0%
無回答・無効票	2	

【設問 14：鉄道（JR、ことでん）を利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由は何ですか】（回答 3 つ以内）

「自宅から駅が遠い」が 42.9%で最も多い。
 次いで「鉄道以外の移動手段を使う方が移動しやすい」が 41.2%、
 「都合の良い時間に便がない」が 17.4%の順に多い。
 ※ その他の内容「体力的に利用が困難」「利用の仕方がわからない」等。



※複数回答のため合計が 100%にならない。

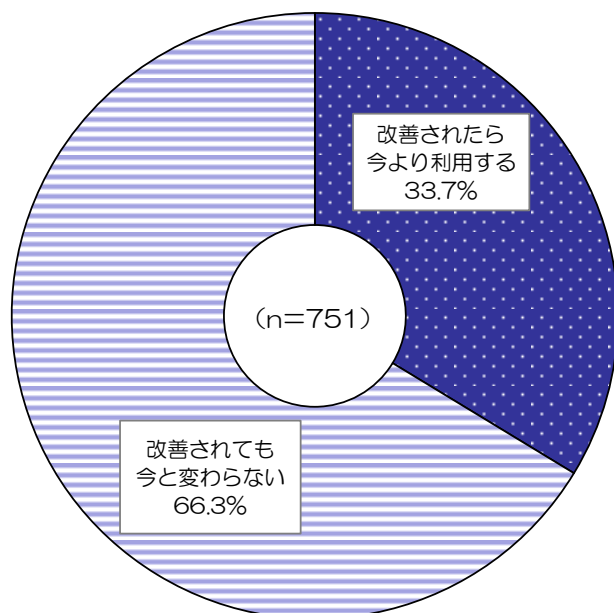
項目	n	%	項目	n	%
運賃・定期代が高い	103	12.6%	バスとの乗り継ぎが不便	27	3.3%
都合の良い時間に便がない	142	17.4%	車両などがバリアフリーに対応できていない	8	1.0%
目的地までの所要時間が長い	75	9.2%	駅の待合環境が悪い	11	1.3%
運行本数が少なく使いづらい	141	17.2%	鉄道以外の移動手段を使う方が移動しやすい	337	41.2%
運行時刻（時刻表）が分かりにくい	11	1.3%	荒天等によって運休する	5	0.6%
自宅から駅が遠い	351	42.9%	利用方法が分かりにくい	8	1.0%
目的地が駅から遠い	97	11.9%	遅延する	9	1.1%
駐車場・駐輪場が無い（又は少ない）	89	10.9%	その他	67	8.2%
運行情報が分かりにくい	12	1.5%	回答数	818	100.0%
			無回答・無効票	155	

【設問 15：鉄道（JR、ことでん）を利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由の具体的な意見】（自由記述）

項目	具体的な意見
運賃・定期代が高い	・運賃が安ければもっと利用したい ・バス等よりJRの方が料金がかかる ・家族で移動する場合、運賃が高くなる 等
目的地までの所要時間が長い	・高松市中心部まで50分程かかる 等
運行本数が少なく使いづらい	・JR塩入駅は本数が少なく琴平駅で乗り換えしなければならない ・終電の時間が早いので不便 ・本数が少ないので待ち時間が長い 等
自宅から駅が遠い	・駅までの交通があれば利用したい ・自宅からの徒歩で行ける距離に駅がない ・駅までの交通手段がないため 等
目的地が駅から遠い	・会社が駅から遠いので自動車通勤になる ・目的地にすんなり行けない 等
駐車場・駐輪場が無い（又は少ない）	・琴電羽間駅は通勤時間帯が過ぎると駐車スペースがない ・駐車場がなく、あったとしても駐車場代を払うなら車で行動する。 ・無料または安い駐車場があれば利用しやすくなる 等
バスとの乗り継ぎが不便	・バスと電車の時間が一致していない 等
車両などがバリアフリーに対応できていない	・JR琴平駅がバリアフリーではない
駅の待合環境が悪い	・トイレがない ・無人駅は座席が汚れているので座りたくない 等
鉄道以外の移動手段を使う方が移動しやすい	・自家用車があるので、利用することがない ・車での移動が苦にならない。時刻、荷物に縛られない ・目的地へ行くのに自家用車が便利だから 等
利用方法が分かりにくい	・あまり乗ったことがないので乗り方がわからない
その他	・近場に行くことが多いので、鉄道利用は不要 ・乗り物ででかけることがもともとない ・あきらめている 等
なし	・特になし
回答数	194
無回答・無効票	779

【設問 16：鉄道（JR、ことでん）を利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由が改善された場合、あなたは今よりも鉄道（JR、ことでん）を利用しますか】（回答 1 つ）

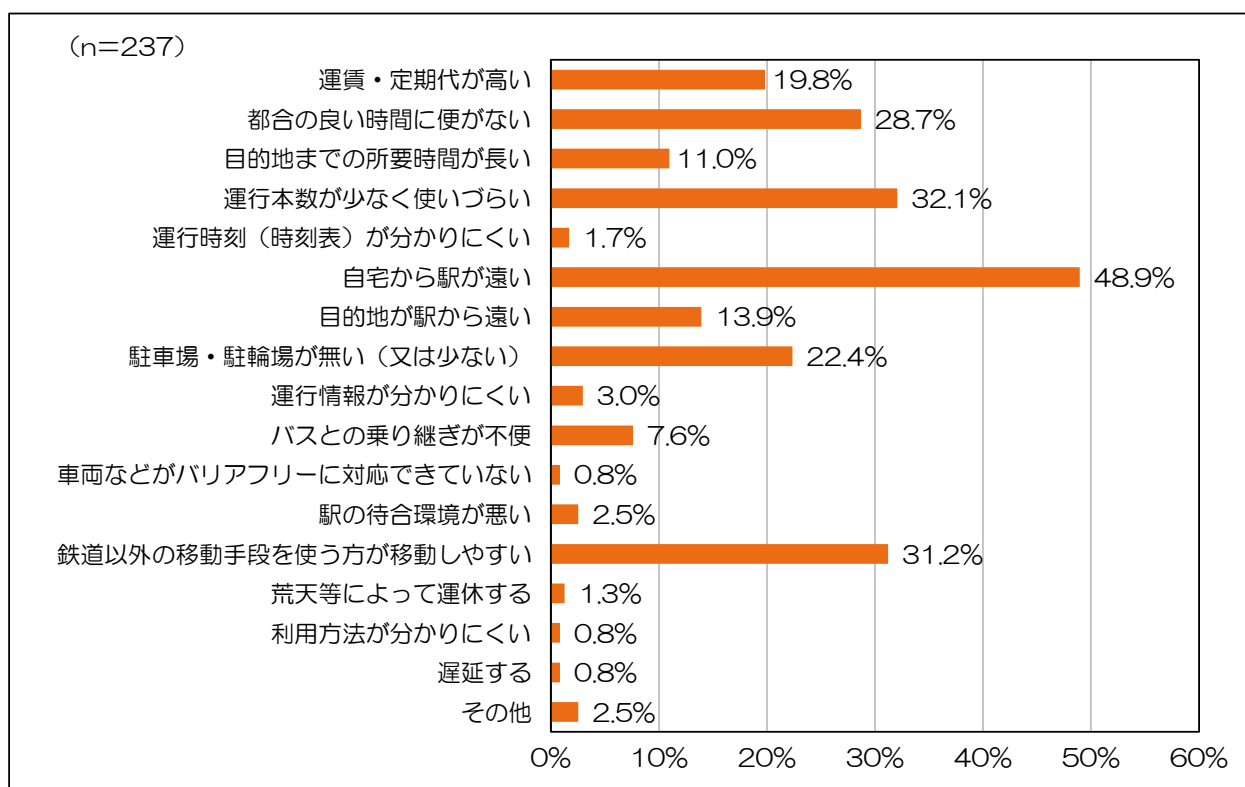
「改善されたら今より利用する」方が 33.7%。
「改善されても今と変わらない」方が 66.3%。



項目	n	%
改善されたら今より利用する	253	33.7%
改善されても今と変わらない	498	66.3%
総計	751	100.0%
無回答・無効票	222	

※【設問 14：鉄道（JR、ことでん）を利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由は何ですか】（回答 3 つ以内）

〈設問 16 で「改善されたら今より利用する」方だけの集計〉



※複数回答のため合計が 100%にならない。

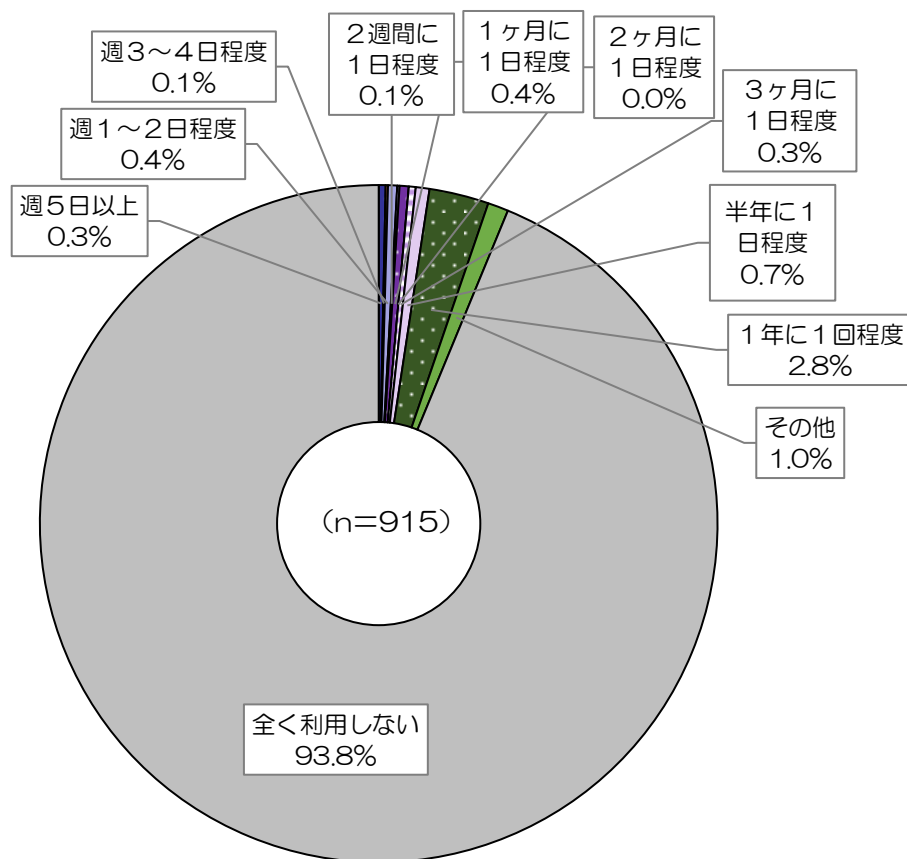
【設問 17：あなたは路線バス（琴参バス）をどれくらいの頻度で利用しますか】

（回答 1 つ）

「全く利用しない」が 93.8%で最も多い。

次いで「1 年に 1 回程度」が 2.8%、「その他」が 1.0%の順に多い。

※ その他の内容「路線バスが走っていない」「利用出来る路線バスがない」等。

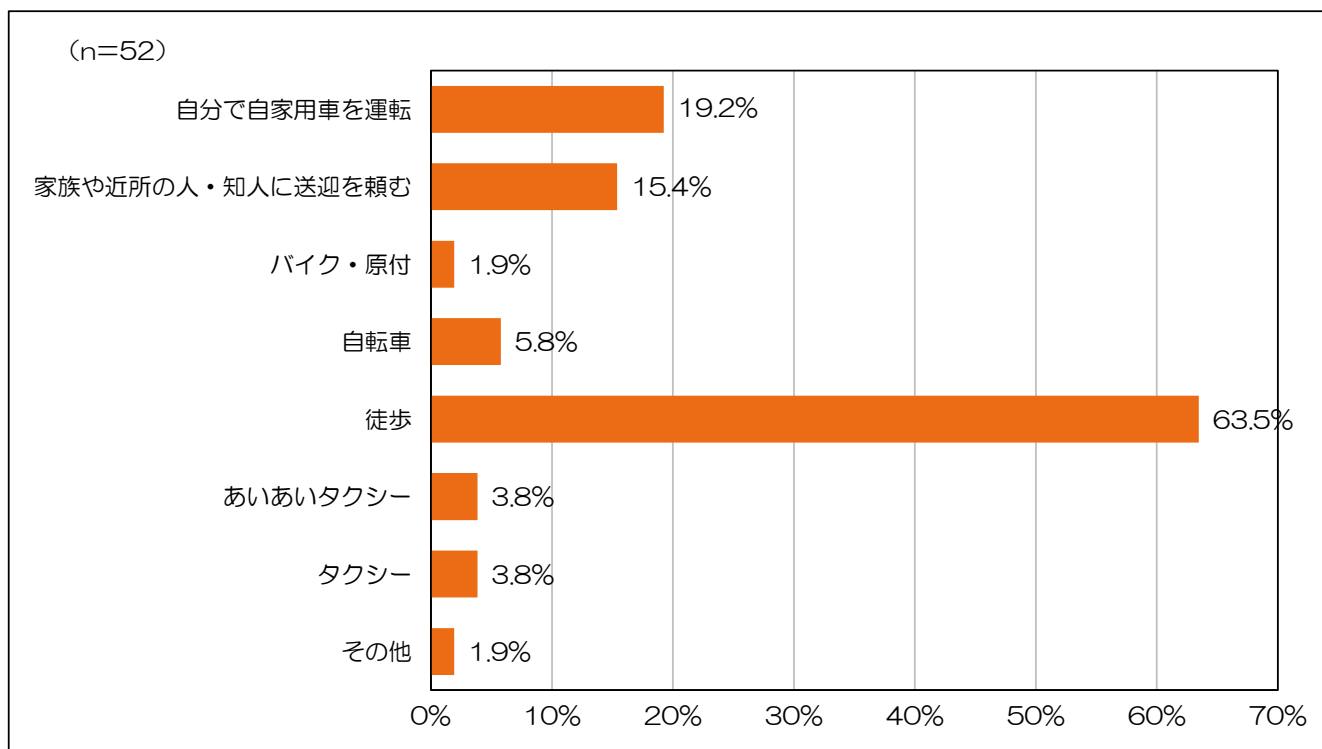


項目	n	%
週5日以上	3	0.3%
週3～4日程度	1	0.1%
週1～2日程度	4	0.4%
2週間に1日程度	1	0.1%
1ヶ月に1日程度	4	0.4%
2ヶ月に1日程度	0	0.0%
3ヶ月に1日程度	3	0.3%
半年に1日程度	6	0.7%
1年に1回程度	26	2.8%
その他	9	1.0%
全く利用しない	858	93.8%
総計	915	100.0%
無回答・無効票	58	

【設問 18：自宅から路線バス（琴参バス）のバス停までの主な移動手段】（あてはまるもの全て）

（設問 11 で「全く利用しない」と回答された方以外が回答）

「徒歩」が 63.5%で最も多い。次いで「自分で自家用車を運転」が 19.2%、「家族や近所の人・知人に送迎を頼む」が 15.4%の順に多い。

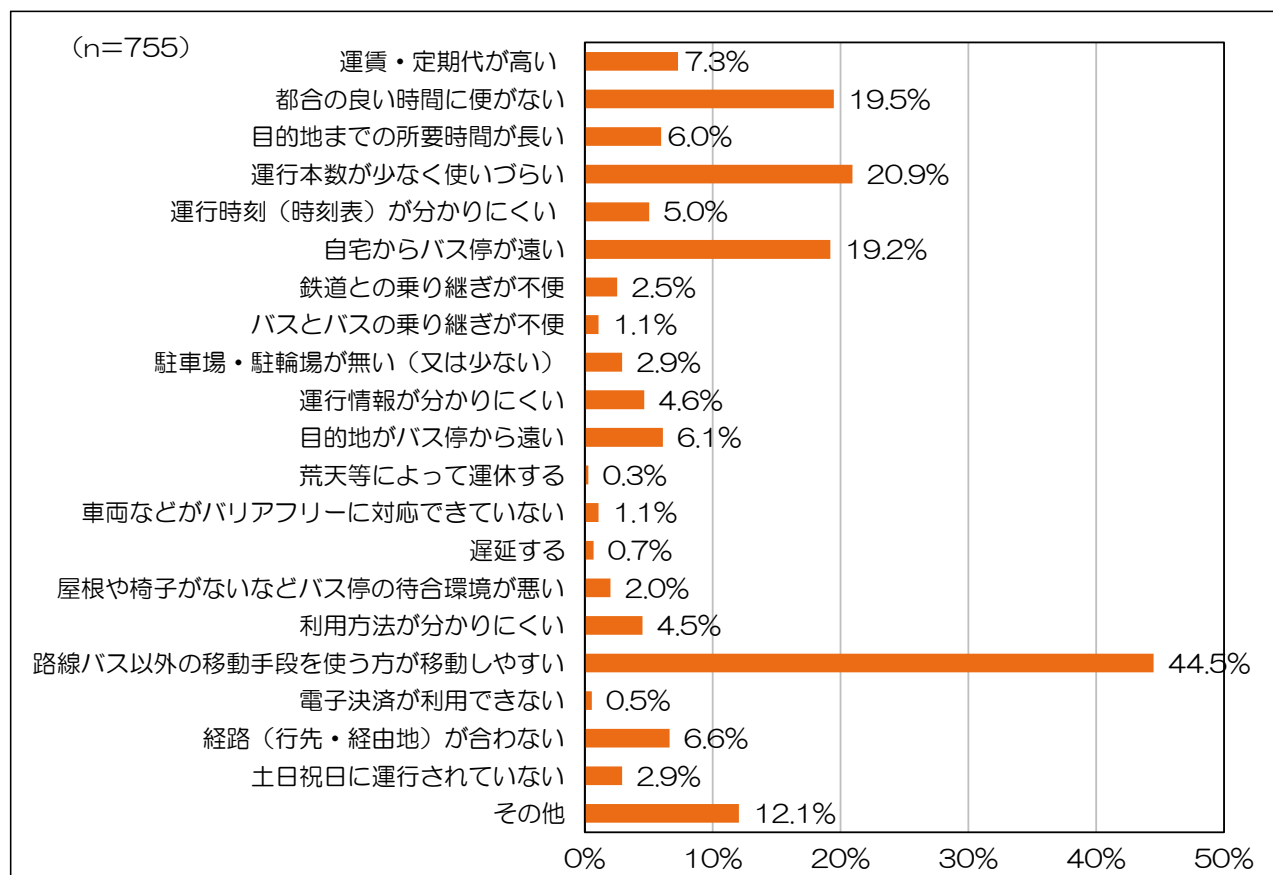


※複数回答のため合計が 100%にならない。

項目	n	%
自分で自家用車を運転	10	19.2%
家族や近所の人・知人に送迎を頼む	8	15.4%
バイク・原付	1	1.9%
自転車	3	5.8%
徒歩	33	63.5%
あいあいタクシー	2	3.8%
タクシー	2	3.8%
その他	1	1.9%
回答数	52	100.0%
無回答・無効票	5	

【設問 19：路線バス（琴参バス）を利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由は何ですか】（回答 3 つ以内）

「路線バス以外の移動手段を使う方が移動しやすい」が 44.5%で最も多い。
 次いで「運行本数が少なく使いづらい」が 20.9%、
 「都合の良い時間に便がない」が 19.5%の順に多い。
 ※ その他の内容「路線が廃止されて利用できない」「バス停がわからない」等。



項目	n	%	項目	n	%
運賃・定期代が高い	55	7.3%	荒天等によって運休する	2	0.3%
都合の良い時間に便がない	147	19.5%	車両などがバリアフリーに対応できていない	8	1.1%
目的地までの所要時間が長い	45	6.0%	遅延する	5	0.7%
運行本数が少なく使いづらい	158	20.9%	屋根や椅子がないなどバス停の待合環境が悪い	15	2.0%
運行時刻（時刻表）が分かりにくい	38	5.0%	利用方法が分かりにくい	34	4.5%
自宅からバス停が遠い	145	19.2%	路線バス以外の移動手段を使う方が移動しやすい	336	44.5%
鉄道との乗り継ぎが不便	19	2.5%	電子決済が利用できない	4	0.5%
バスとバスの乗り継ぎが不便	8	1.1%	経路（行先・経由地）が合わない	50	6.6%
駐車場・駐輪場が無い（又は少ない）	22	2.9%	土日祝日に運行されていない	22	2.9%
運行情報が分かりにくい	35	4.6%	その他	91	12.1%
目的地がバス停から遠い	46	6.1%	回答数	755	100.0%
			無回答・無効票	218	

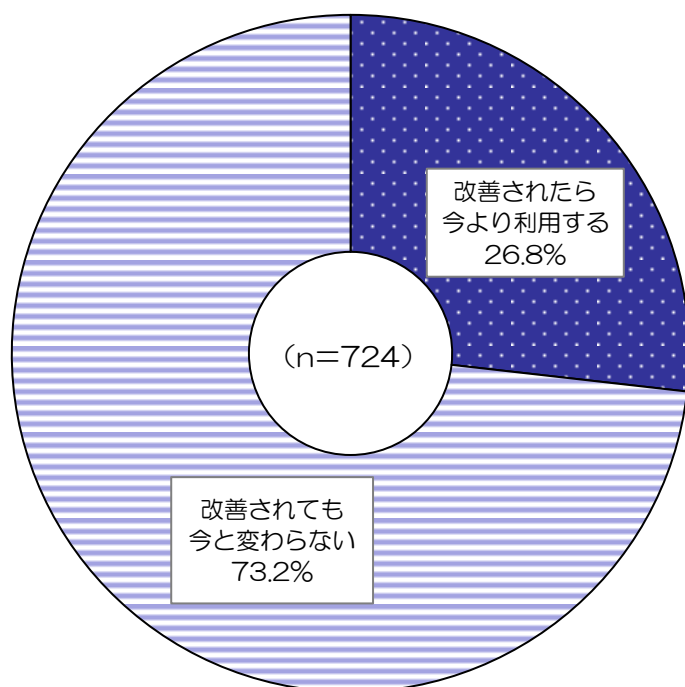
※複数回答のため合計が 100%にならない。

【設問 20：路線バス（琴参バス）を利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由の具体的な意見】（自由記述）

項目	具体的な意見
運賃・定期代が高い	・運賃を支払って移動したくない ・町内のバスの料金を100円以下にしてほしい 等
都合の良い時間に便がない	・時間が合わない ・昼間の運行が全くない 等
運行本数が少なく使いづらい	・大型バスで無くて良いので本数を増やしてもらいたい ・本数が少なく、長時間待つのは身体に良くない 等
運行時刻（時刻表）が分かりにくい	・スマホの時刻表は見にくいので時刻表を配ってほしい
自宅からバス停が遠い	・バス停まで2km以上ある ・琴南地区か満濃地区にしか路線がない ・高篠地区にも路線を増やしてほしい 等
鉄道との乗り継ぎが不便	・旅行等でJR琴平駅到着後、バスの接続が悪いので利用できない ・JRのよく乗る時間帯の運行がほしい
駐車場・駐輪場が無い（又は少ない）	・駐輪場があれば通学を使う生徒が増えると思う ・もし町役場に車を停めていてもよいなら空港へ行くのにもっと利用したい 等
運行情報が分かりにくい	・情報がどこにあるのか分からない ・時刻表や運行経路がわかりにくい ・情報について町誌等へPRしてほしい 等
目的地がバス停から遠い	・行きたい場所にバスが運行していない ・行きたい路線がないから使わない 等
車両などがバリアフリーに対応できていない	・車椅子では乗ろうと思わない
遅延する	・以前利用していたが、時間通り運行しないのが難点
屋根や椅子がないなどバス停の待合環境が悪い	・雨が降っても北風が吹いても吹きさらし
利用方法が分かりにくい	・何時にどこに行くのかも知らないし、利用したことない ・どこから乗ればいいのか分からない 等
路線バス以外の移動手段を使う方が移動しやすい	・マイカーが便利 ・タクシーを利用する ・子どもや孫がどこへでも連れて行ってくれる 等
経路（行先・経由地）が合わない	・丸亀までスムーズに行ける便がほしい ・通学や通勤に適した便があれば使う 等
土日祝日に運行されていない	・土日の便が少なすぎる ・土日の昼もバスを出してほしい
その他	・あまり人が乗っていないようなので、もっと小さいバスにした方が良いのでは ・バスが近くに通っていないのでわからない ・利用したことがないのでわからない 等
なし	・特になし
回答数	140
無回答・無効票	833

【設問 21：路線バス（琴参バス）を利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由が改善された場合、あなたは今よりも路線バス（琴参バス）を利用しますか】（回答 1 つ）

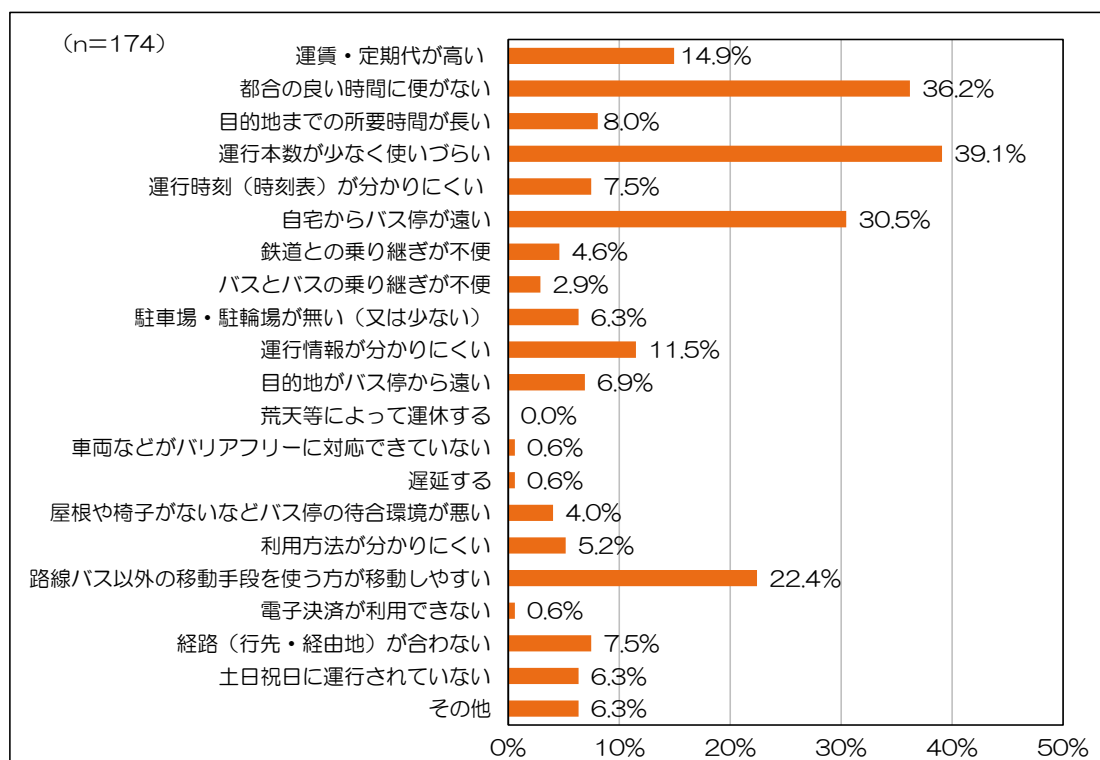
「改善されたら今より利用する」方が 26.8%。
「改善されても今と変わらない」方が 73.2%。



項目	n	%
改善されたら今より利用する	194	26.8%
改善されても今と変わらない	530	73.2%
総計	724	100.0%
無回答・無効票	249	

※【設問 19：路線バス（琴参バス）を利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由は何ですか】（回答 3 つ以内）

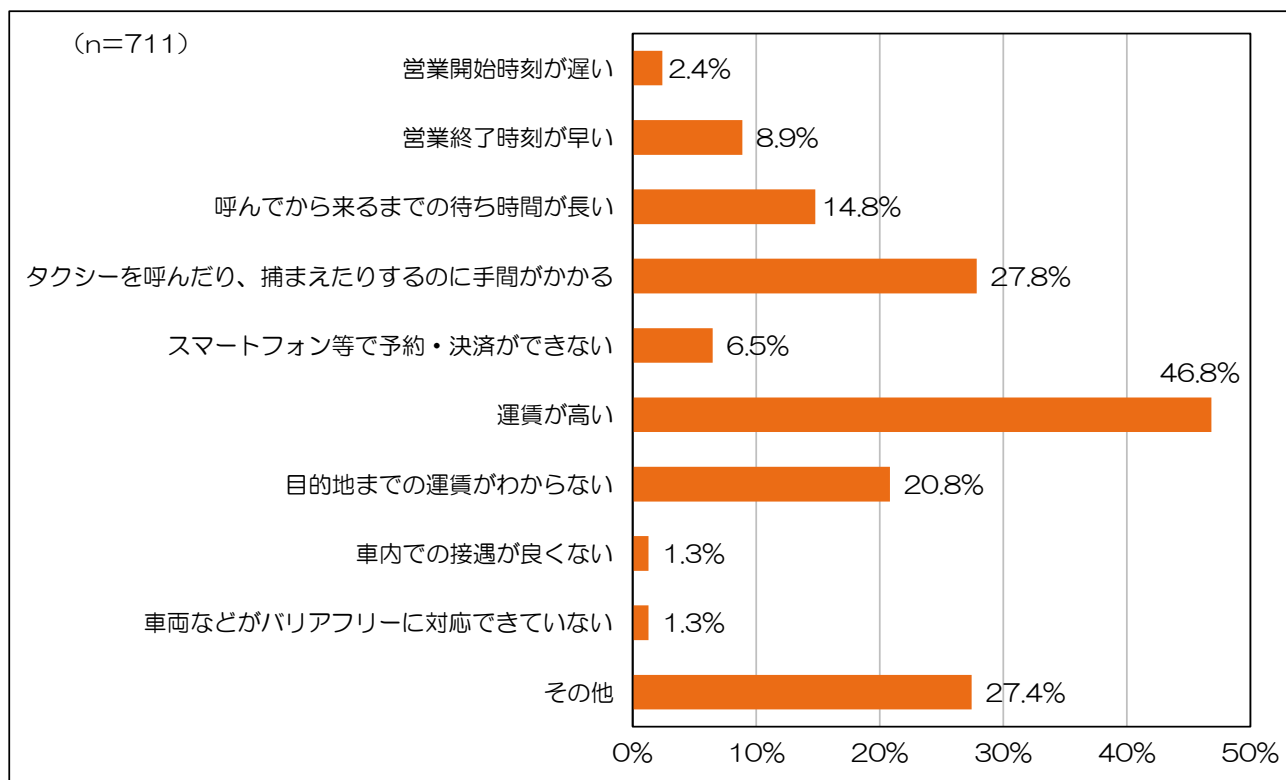
〈設問 21 で「改善されたら今より利用する」方だけの集計〉



※複数回答のため合計が 100%にならない。

【設問 22：タクシーを利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由は何ですか】
 (回答 3 つ以内)

「運賃が高い」が 46.8%で最も多い。
 次いで「タクシーを呼んだり、捕まえたりするのに手間がかかる」が 27.8%、
 「その他」が 27.4%の順に多い。
 ※ その他の内容「自家用車を運転しているため」「利用しないためわからない」等。



※複数回答のため合計が 100%にならない。

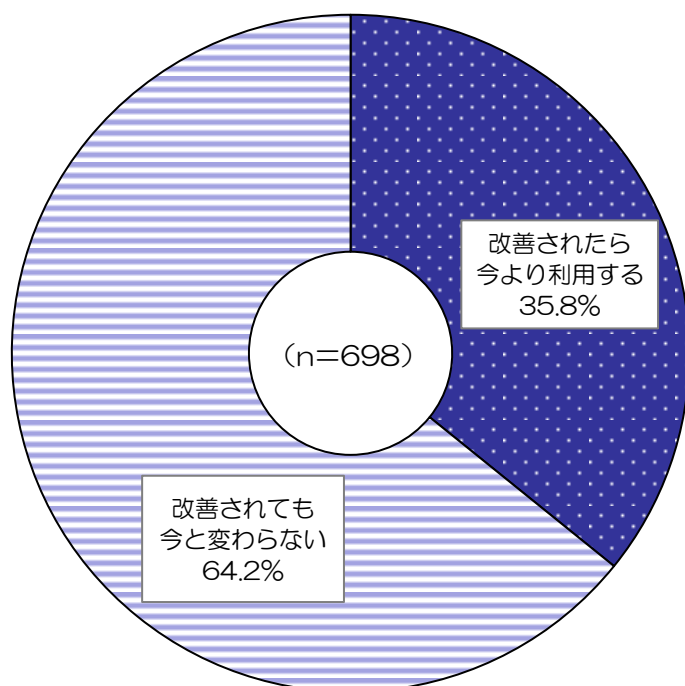
項目	n	%
営業開始時刻が遅い	17	2.4%
営業終了時刻が早い	63	8.9%
呼んでから来るまでの待ち時間が長い	105	14.8%
タクシーを呼んだり、捕まえたりするのに手間がかかる	198	27.8%
スマートフォン等で予約・決済ができない	46	6.5%
運賃が高い	333	46.8%
目的地までの運賃がわからない	148	20.8%
車内での接遇が良くない	9	1.3%
車両などがバリアフリーに対応できていない	9	1.3%
その他	195	27.4%
回答数	711	100.0%
無回答・無効票	262	

【設問 23：タクシーを利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由の具体的な意見】
（自由記述）

項目	具体的な意見
営業開始時刻が遅い	・24時間対応してもらえれば便利 ・出張時に朝一の飛行機を利用する時、営業時間外なので不便 ・早朝や夜間こそタクシーに頼りたいのに営業していない ・夜間に予約しようとしても電話に出ない ・夜9時を過ぎると琴平駅にタクシーがいなくなる 等
営業終了時刻が早い	
呼んでから来るまでの待ち時間が長い	・タクシー会社が少なく台数も少ないので時間がかかる ・待ち時間が長くて病院の予約時間に間に合わない時がある 等
タクシーを呼んだり、捕まえたりするのに手間がかかる	・急な用事の時にタクシーが捕まらない場合がある ・イベント等があると全く利用できない 等
スマートフォン等で予約・決済ができない	・予約から行先、決済までアプリ内で完結させたい。
運賃が高い	・割引チケット等があればもっと利用したい ・高額なうえ到着まで時間がかかる ・近隣へ行く手段として定額制の利用が出来れば便利 等
目的地までの運賃がわからない	・アプリで待ち時間や料金がある程度わかるとよい ・利用する前にだいたいの金額がわかれば利用したい 等
車内での接遇が良くない	・ドライバーの態度や運転がひどい ・サービス内容が悪く、積極的に利用したいとは思わない ・近い距離は遠まわしに断られる 等
車両などがバリアフリーに対応できていない	・車椅子の対応が出来ていない
その他	・自家用車で移動するため利用しない ・利用したことがない ・運転手不足のため予約が出来ない ・免許返納後に利用したい
回答数	131
無回答・無効票	842

【設問 24：タクシーを利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由が改善された場合、あなたは今よりもタクシーを利用しますか】（回答 1 つ）

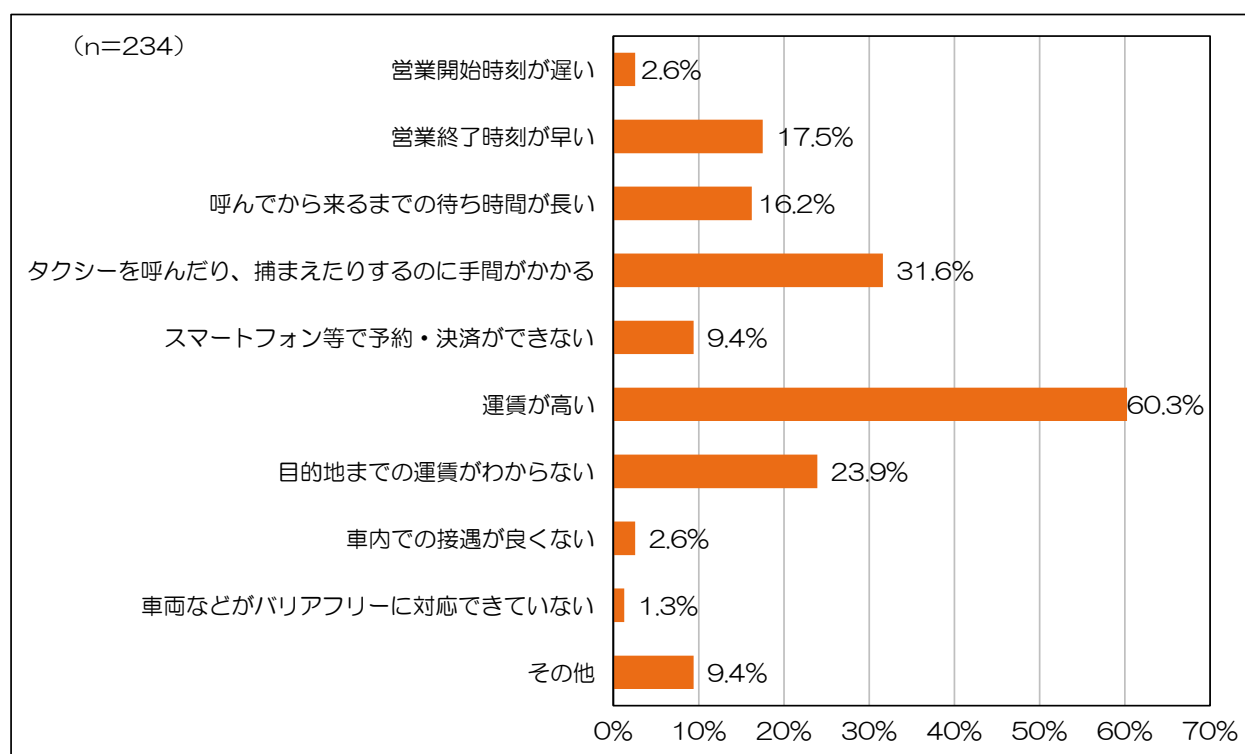
「改善されたら今より利用する」方が 35.8%。
「改善されても今と変わらない」方が 64.2%。



項目	n	%
改善されたら今より利用する	250	35.8%
改善されても今と変わらない	448	64.2%
総計	698	100.0%
無回答・無効票	275	

※【設問 22：タクシーを利用して不便・不満に感じることや、利用しない理由は何ですか】（回答 3 つ以内）

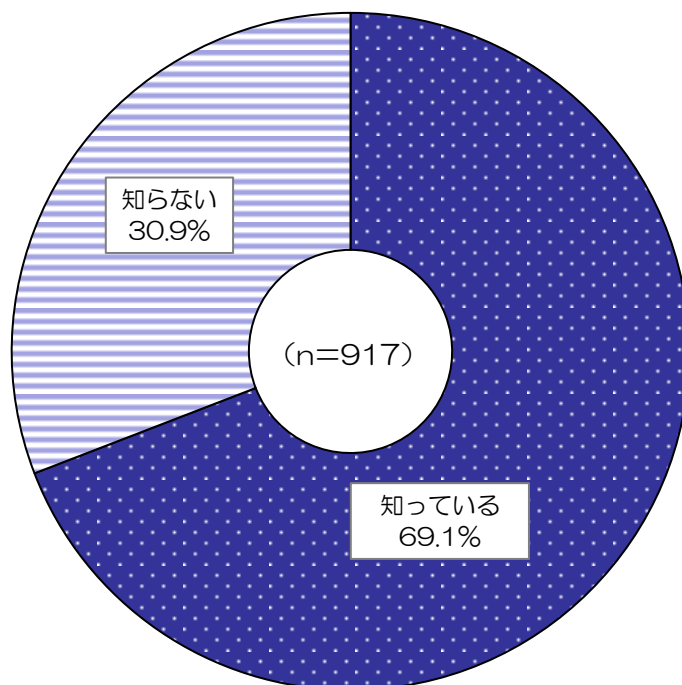
〈設問 24 で「改善されたら今より利用する」方のみの集計〉



※複数回答のため合計が 100%にならない。

【設問 25：あなたは「あいあいタクシー」を知っていますか】（回答 1 つ）

あいあいタクシーを「知っている」方が 69.1%。「知らない」方が 30.9%。

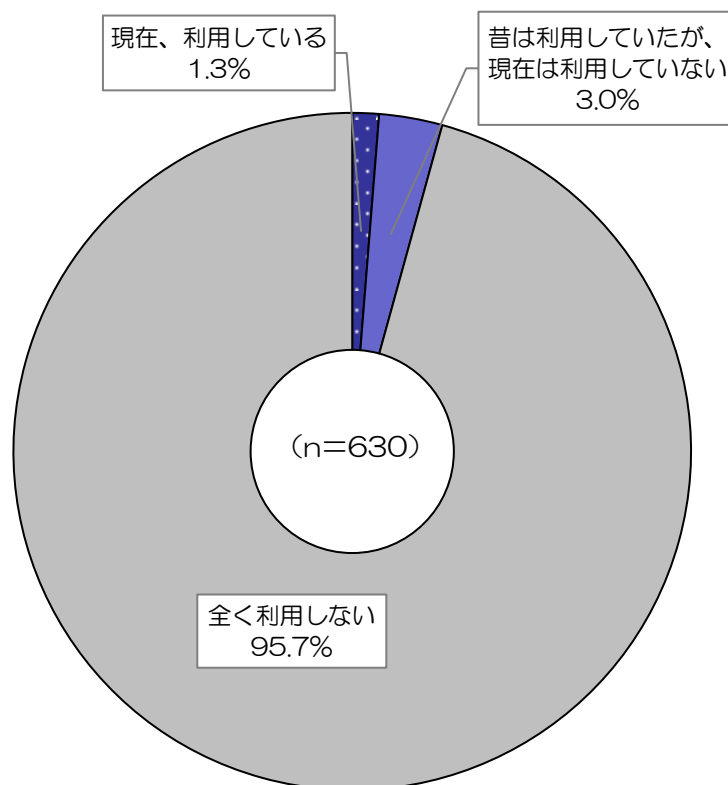


項目	n	%
知っている	634	69.1%
知らない	283	30.9%
総計	917	100.0%
無回答・無効票	56	

【設問 26：普段の生活で、「あいあいタクシー」を利用していますか】（回答 1 つ）

（設問 25 で「知っている」と回答された方が回答）

「全く利用しない」方が 95.7%で最も多い。
次いで「昔は利用していたが、現在は利用していない」方が 3.0%、
「現在、利用している」方が 1.3%の順に多い。

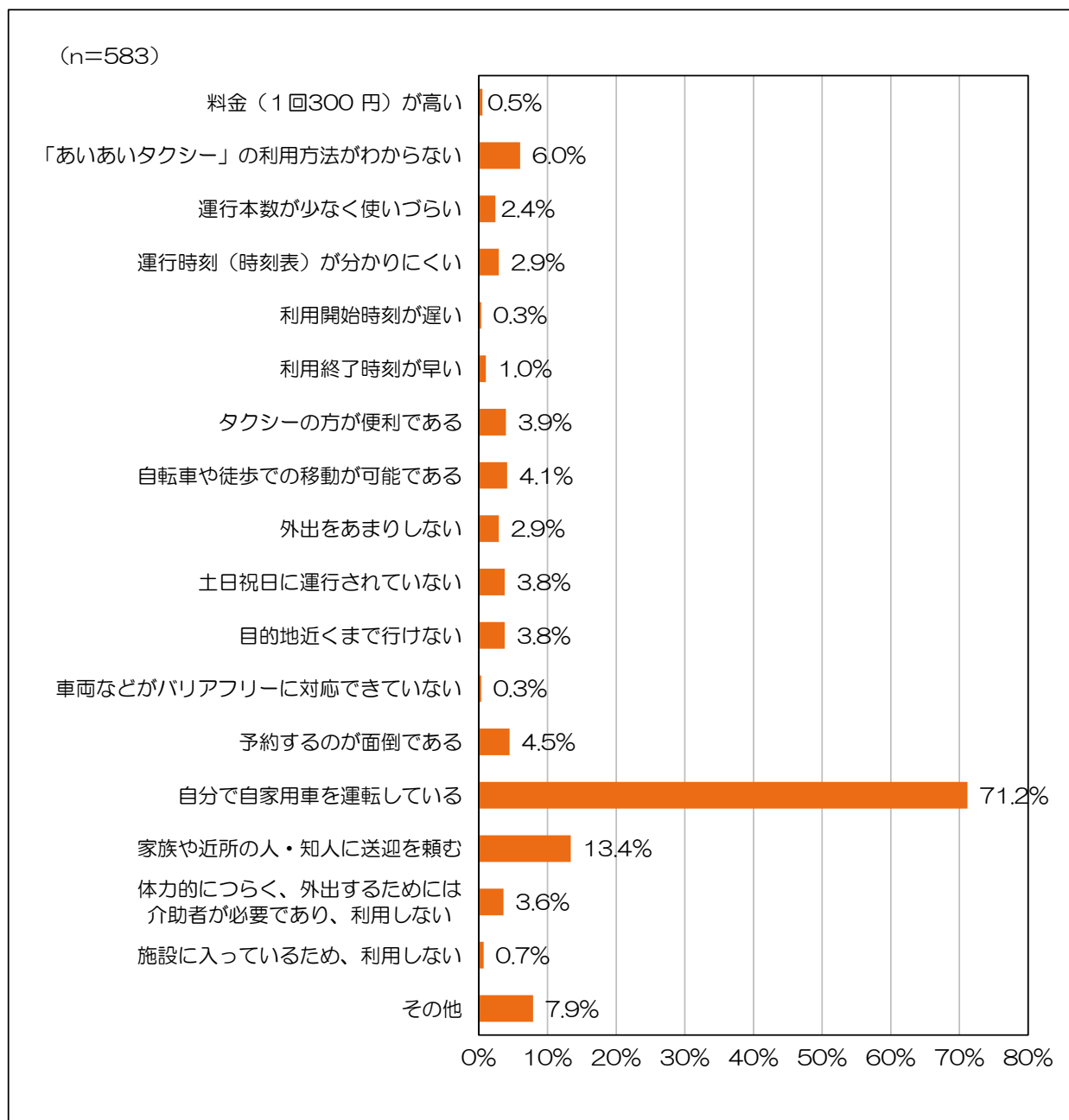


項目	n	%
現在、利用している	8	1.3%
昔は利用していたが、現在は利用していない	19	3.0%
全く利用しない	603	95.7%
総計	630	100.0%
無回答・無効票	4	

【設問 27：「あいあいタクシー」を利用しなくなった・しない理由】（回答 3 つ以内）

（設問 25 で「知っている」と回答された方及び設問 26 で「昔は利用していたが、現在は利用していない」「全く利用しない」と回答された方が回答）

「自分で自家用車を運転している」が 71.2% で最も多い。
次いで「家族や近所の人・知人に送迎を頼む」が 13.4%、「その他」が 7.9% の順に多い。
※ その他の内容「利用適応者が誰か分からない」「町内だけの移動なので利用しない」等。



※複数回答のため合計が 100%にならない。

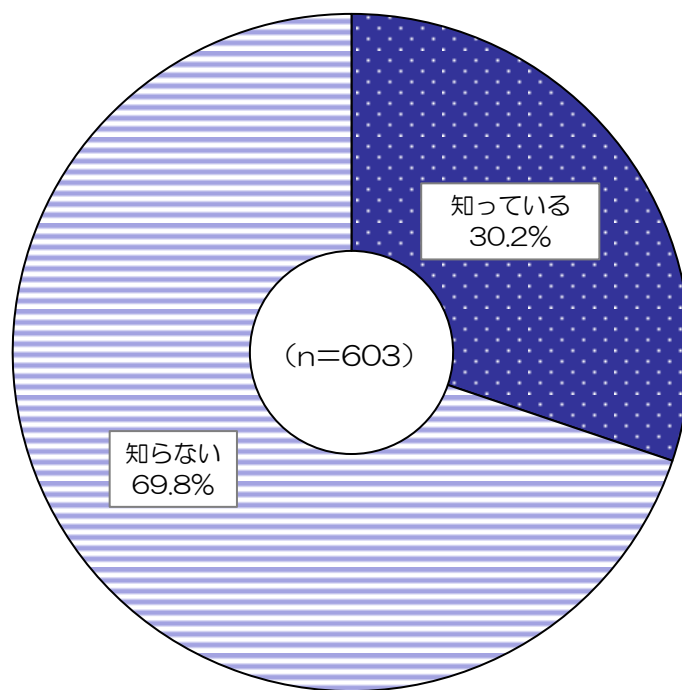
項目	n	%
料金（1回300円）が高い	3	0.5%
「あいあいタクシー」の利用方法がわからない	35	6.0%
運行本数が少なく使いづらい	14	2.4%
運行時刻（時刻表）が分かりにくい	17	2.9%
利用開始時刻が遅い	2	0.3%
利用終了時刻が早い	6	1.0%
タクシーの方が便利である	23	3.9%
自転車や徒歩での移動が可能である	24	4.1%
外出をあまりしない	17	2.9%
土日祝日に運行されていない	22	3.8%
目的地近くまで行けない	22	3.8%
車両などがバリアフリーに対応できていない	2	0.3%
予約するのが面倒である	26	4.5%
自分で自家用車を運転している	415	71.2%
家族や近所の人・知人に送迎を頼む	78	13.4%
体力的につらく、外出するためには介助者が必要であり、利用しない	21	3.6%
施設に入っているため、利用しない	4	0.7%
その他	46	7.9%
回答数	583	100.0%
無回答・無効票	39	

※複数回答のため合計が100%にならない。

【設問 28：あなたは「共通パス券」を知っていますか】（回答 1 つ）

（設問 25 で「知っている」と回答された方が回答）

共通パス券を「知っている」方が 30.2%。「知らない」方が 69.8%。

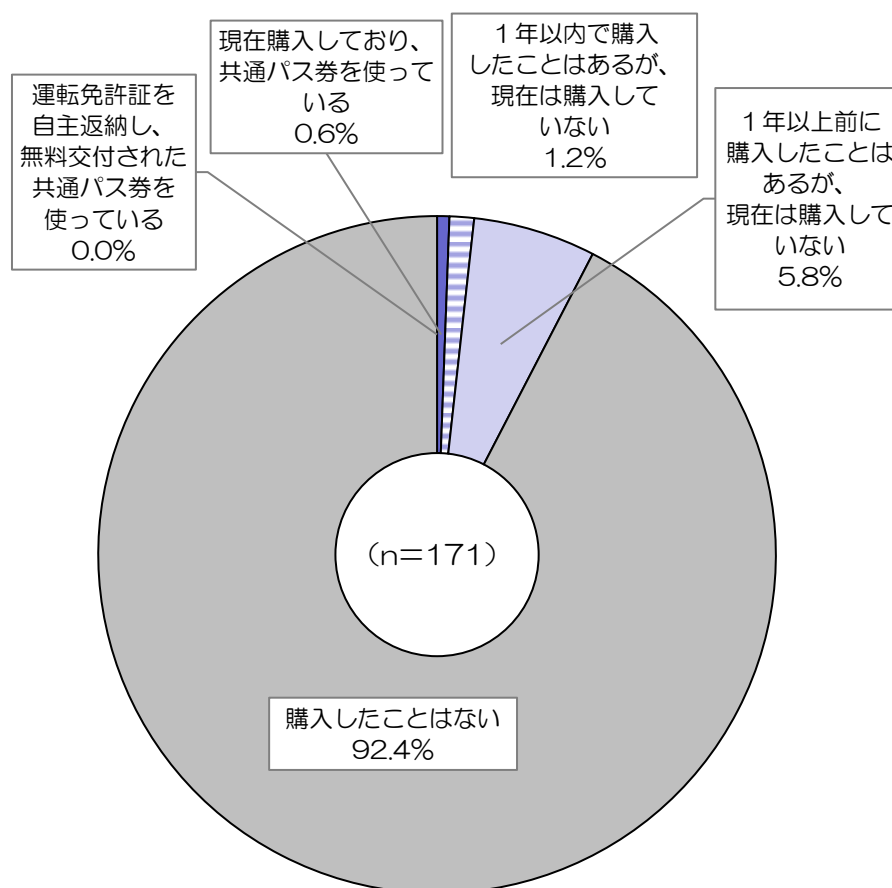


項目	n	%
知っている	182	30.2%
知らない	421	69.8%
総計	603	100.0%
無回答・無効票	31	

【設問 29：あなたは「共通パス券」を購入したことがありますか】（回答 1 つ）

（設問 25 で「知っている」と回答された方及び設問 28 で「知っている」と回答された方が回答）

「購入したことはない」方が 92.4%で最も多い。
次いで「1 年以上前に購入したことはあるが、現在は購入していない」方が 5.8%、
「1 年以内で購入したことはあるが、現在は購入していない」方が 1.2%の順に多い。

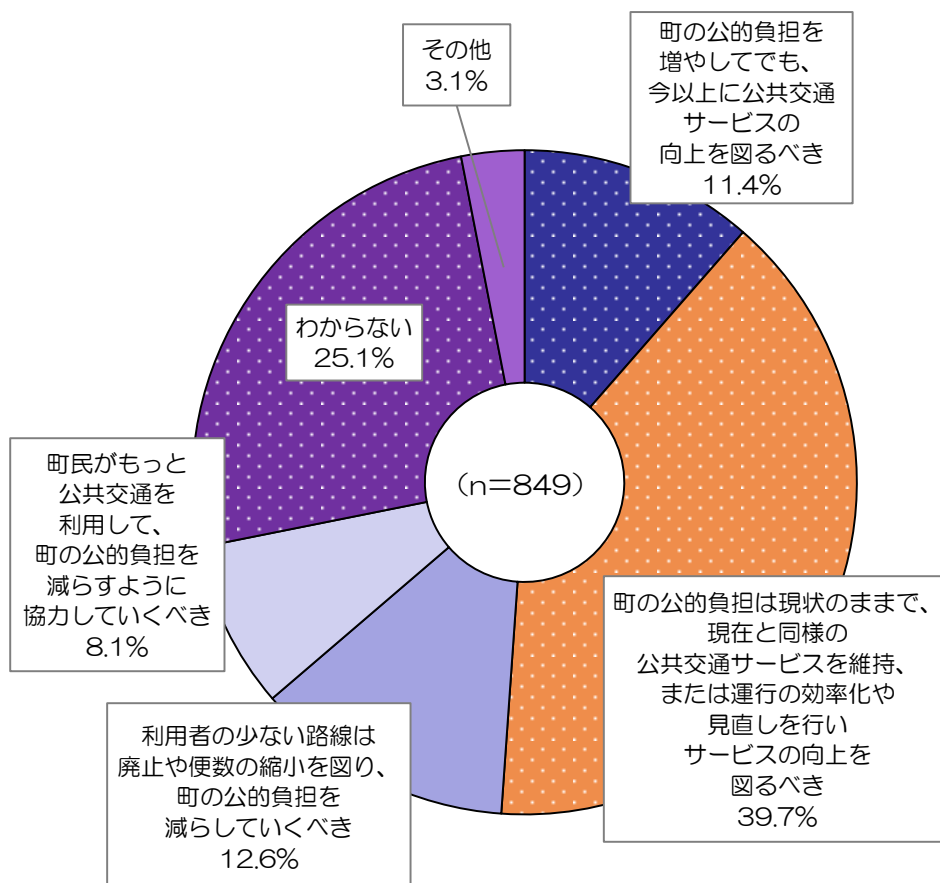


項目	n	%
運転免許証を自主返納し、無料交付された共通パス券を使っている	0	0.0%
現在購入しており、共通パス券を使っている	1	0.6%
1 年以内で購入したことはあるが、現在は購入していない	2	1.2%
1 年以上前に購入したことはあるが、現在は購入していない	10	5.8%
購入したことはない	158	92.4%
総計	171	100.0%
無回答・無効票	11	

【設問 30：まんのう町では、令和 4 年度決算ベースで、年間およそ 1 億 8 百万円（町民 1 人当たり約 6,000 円／年）の公的負担を行い、公共交通の維持を行っております。この公的負担についてどのように考えますか。】（回答 1 つ）

「町の公的負担は現状のままで、現在と同様の公共交通サービスを維持、または運行の効率化や見直しを行いサービスの向上を図るべき」が 39.7%で最も多い。

次いで「わからない」が 25.1%、「利用者の少ない路線は廃止や便数の縮小を図り、町の公的負担を減らしていくべき」が 12.6%となっている。



項目	n	%
町の公的負担を増やしてでも、今以上に公共交通サービスの向上を図るべき	97	11.4%
町の公的負担は現状のままで、現在と同様の公共交通サービスを維持、または運行の効率化や見直しを行いサービスの向上を図るべき	337	39.7%
利用者の少ない路線は廃止や便数の縮小を図り、町の公的負担を減らしていくべき	107	12.6%
町民がもっと公共交通を利用して、町の公的負担を減らすように協力していくべき	69	8.1%
わからない	213	25.1%
その他	26	3.1%
総計	849	100.0%
無回答・無効票	124	

(3) アンケート集計（属性別クロス集計）

【回答者属性】と【設問 8 現在あなたは、自分の希望どおりに外出ができていますか】のクロス集計

(1)	(2)	(3)	(4)
十分できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない

凡例

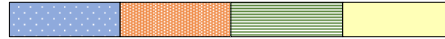


回答数

性別	男性	71.9%	22.7%	2.2%	3.2%	409 人
	女性	61.5%	27.1%	5.5%	5.9%	524 人
	その他	100.0%				1 人
	回答をしない	66.7%	33.3%			3 人
年齢	15～19歳	33.3%	60.0%	6.7%		30 人
	20～29歳	89.3%	10.7%			28 人
	30～39歳	77.1%	20.0%	1.4%	1.4%	70 人
	40～49歳	73.6%	23.6%	2.7%		110 人
	50～59歳	80.3%	17.5%	0.7%	1.5%	137 人
	60～69歳	79.5%	16.4%	3.5%	0.6%	171 人
	70～79歳	68.4%	30.0%	1.3%	0.4%	237 人
	80歳以上	33.1%	41.7%	16.5%	8.7%	127 人

(1)	(2)	(3)	(4)
十分できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない

凡例

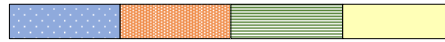


回答数

お住まいの地区	美合地区	58.7%	34.8%	2.2%	4.3%	46 人
	造田地区	70.9%	27.3%	1.8%		55 人
	長炭地区	75.4%	18.7%	3.7%	2.2%	134 人
	吉野地区	67.2%	27.7%	4.2%	0.8%	119 人
	神野地区	60.0%	35.4%	3.1%	1.5%	65 人
	四条地区	74.3%	20.9%	3.4%	1.4%	148 人
	高篠地区	66.9%	25.7%	5.4%	2.0%	148 人
	七箇地区	55.1%	34.6%	9.0%	1.3%	78 人
	十郷地区	68.8%	25.0%	3.6%	2.7%	112 人
職業等	会社員・公務員 ・団体職員 (正規社員)	83.7%	15.1%	0.8%	0.4%	251 人
	派遣社員 ・契約社員・嘱託	81.6%	15.8%	2.6%		38 人
	パート・アルバイト、 フリーター、 内職	79.6%	17.5%	1.9%	1.0%	103 人
	自営業・自由業 (農業含む)	74.7%	25.3%			99 人
	学生(大学・専門学校等) ・予備校生	54.5%	45.5%			11 人
	高校生	28.6%	66.7%	4.8%		21 人
	専業主婦又は主夫	74.0%	24.7%	1.3%		77 人
	無職 (年金生活含む)	49.8%	35.2%	10.6%	4.4%	293 人
	その他 (中学生含む)	45.5%	45.5%	9.1%		11 人

(1)	(2)	(3)	(4)
十分に できている	おおむね できている	あまり できていない	できて いない

凡例



回答数

世帯構成	ひとり暮らし		87 人
	夫婦のみ		246 人
	親と同居又は子と同居（二世帯同居）		428 人
	三世帯同居		98 人
	その他		23 人
世帯としての 自家用車の 有無	ある		855 人
	ない		44 人
自家用車の 送迎	気兼ねなく送迎を頼むことができる人がいる		592 人
	気兼ねなく送迎を頼むことができる人がいない		244 人
自宅の最寄り 鉄道駅	知っている		758 人
	知らない		103 人
自宅の最寄り バス停	知っている		378 人
	知らない		484 人

(4) 公共交通に関する自由記述

・187人の方にご意見をいただいた。

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
1	琴南地区は学生の通学、部活動など、平日でも不便を感じている家庭が多くある。休暇中は特に不便である。保護者の車での送迎が増えることで、学校付近の登下校時の安全が問われる。少人数ではあるが、子どもたちが安全に便利に通学できればと思う。	男性	15～19歳	造田地区
2	満中部活送迎バスは部活動に遅刻する時間に運行されているので、利用している生徒がほとんどいない。時間の見直しをするべきではないか。琴南地区のスクールバス（たまに運行している）を大きいバスにしてほしい。	女性	15～19歳	造田地区
3	高校生も乗りやすく分かりやすくバスを利用出来たら良いと思う。雨の日など乗りたいが少し不安になって使用することができていないため。	女性	15～19歳	吉野地区
4	電車（ことでん）が30分おきにしかこないの、滝宮駅止まりといわず琴電琴平駅まで運行してほしい。	女性	15～19歳	神野地区
5	神戸市に住んでいた頃は、両親も幼かった私もほぼ毎日のように鉄道を利用し移動していたが、人口の少ない地方で都市部と同じ充実した駅ビル環境や運転本数増は現実的ではないので、路線バスの活躍を期待したい。	女性	15～19歳	神野地区
6	本数が少なく使いにくい。	女性	15～19歳	七箇地区
7	スマートフォンを使用できない高齢者がタクシーや乗合タクシーなどの効率化運用を妨げている。スマートフォンを使える世代が大半になるまであと約10年間現状を維持するか、現在の高齢者にスマートフォンを使わせるかが大事だと考える。	男性	20～29歳	十郷地区
8	いずれ年齢がくれば免許返納しなければならないと思う。その時の交通手段が今一つわからない。町民にわかりやすく乗りやすく（時間帯）を考慮して頂き、時刻表等を各家族に配布するなど、もう少しアピールしてほしいと思う。	女性	30～39歳	造田地区
9	私は30代半ばの年だが同級生たちは結婚を機に町外や町内でも高篠や四条といった市街地に近い所へわざわざ土地を購入して家を建てる者が多い。このことから今後琴南・仲南地区においては高齢化が加速して人口減少も起こる。そしてその地域に住む高齢者の大半は生活の為に自家用車を所有している。このことからこれ以上公共交通に注力してもそれだけの効果は期待できないと思う。そこでどうしても車のない（運転できない）山間部の方向けに移動販売車による生活必需品の販売機会を増やしたり、訪問医療への助成を増やす等、もっとニーズに沿ったサービスの提供にお金を使うべきと考える。都会には都会に合うやり方、地方には地方に合うやり方でないといくらお金があっても無意味だと思う。是非とも発想の転換をお願いしたい。	男性	30～39歳	長炭地区
10	地味、わかりづらい、なぜ大きなバスにこだわるのか。	男性	30～39歳	吉野地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
11	琴南や、仲南、長炭の人は特に周りに助けてくれる人がいないからこそ、もっと、より便利に分かりやすく使えるようにしてあげてほしい。	女性	30～39歳	吉野地区
12	ぜひ共通バス券を利用したい。	女性	30～39歳	吉野地区
13	現状で良いと思う。	男性	30～39歳	四条地区
14	自分の車を運転できない方にとっては必要な公共交通なので町民の負担が増えないようにしつつ改善はしていった、多くの方が利用できるようにしてほしい。	女性	30～39歳	四条地区
15	琴平の交通サービス「mobi」のようなサービスがあれば相乗りで効率よく公的負担も少なく利用したい人が便利になると思う。公共交通とは関係ないかもしれないが、四条の交差点などよくバスが通る箇所の通学路の整備が必要だと思う。	女性	30～39歳	四条地区
16	自家用車を所有し、自由に移動できる人には公共交通機関の必要度は低いかもしれないが、そうでない人にとって公共交通の整備は不可欠であると思う。高齢化が進む中で一定の予算を確保し、公共交通を維持していくべきだと感じる。	女性	30～39歳	高篠地区
17	免許返納したお年寄りが困らないように、しっかりと使いやすい公共交通を整備してほしい。	女性	30～39歳	高篠地区
18	高齢の方への移動手段については検討する必要があると思う。	女性	30～39歳	高篠地区
19	免許がなく交通手段がない人たちにとってはとても重要なことだと思うので、色々な人の意見を聞いてもらってより良く利用できればいいと思う。	女性	30～39歳	高篠地区
20	利用していないので何もわからない。車椅子での利用がどこまでできるのかわからない。	男性	30～39歳	七箇地区
21	田舎なので公共機関が普及していないため、自家用車なしの生活は考えられない。子どもたちの通学で使用すると思うが、現在の電車の本数や便を考えると不便で、働く親としては不便で不安しかない。	女性	30～39歳	七箇地区
22	車を中心とした社会なので公共交通問題は難しいと思う。	男性	30～39歳	十郷地区
23	バスがあることすら知らなかったので参考になった。	男性	30～39歳	十郷地区
24	昼間・休日などのバスの本数を増やしてほしい。子どもが昼に学校を終えた時の交通手段がない。	男性	40～49歳	造田地区
25	利用しやすい公共交通機関は必要だと思うが、むやみに公的負担を増やす事には慎重になるべきだと考える。今後、年を重ねても、自由に外出できる手段があるのは安心できるので、便利な安く安全な公共交通機関はありがたい。	女性	40～49歳	長炭地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
26	現時点では、自分で自家用車を運転して生活できているが、5年後10年後はどうなっているか分からない。今回のようなアンケートを毎年又は数年おきに行うことと、公共交通の利用者のその時その時の意見を町民全体に知らせていくのが大事かと思う。	女性	40～49歳	長炭地区
27	羽間駅の駐車場がもっと広ければ便利だと思う。	男性	40～49歳	吉野地区
28	スクールバスなどは人数に合わせて、マイクロバスやミニバンなどサイズを考えて調整したり、検討してみてはどうか。	女性	40～49歳	吉野地区
29	あいあいタクシーの仕組み及び路線バスも自由に利用できることを知らなかった。もっと町民に情報が行き渡って利用が増えると思う。	女性	40～49歳	吉野地区
30	高校生の子もがいる。JRを使って通学している。定期券が値上がりして負担が増えたと思う。先日、全世帯に配布された地域応援商品券がJRでも使えたら良かったなと思った。町への還元にならないので難しいのだと思った。	女性	40～49歳	神野地区
31	コミュニティバスの運行の仕方を考えてはどうか。	女性	40～49歳	神野地区
32	今後、人口が減少していくのは確実である。同じ行政サービスを続けていくのは無理がある。最低限必要な公共交通のみ残し、その他を廃止することは仕方ないと思う。その他の公共事業についても同じように予算削減を検討し、持続可能なまんのう町を考えてほしい。若者が残留してくれる町にしてほしい。	男性	40～49歳	四条地区
33	まんのう町は車が運転出来るなら使いたい。車が無いと不便である。バスも便数少ないし、電車の乗り継ぎも悪い。色々金銭的なものもあって、大変なのも充分分かる。機会があれば貢献する意味で利用も今後検討したい。	男性	40～49歳	四条地区
34	バスの乗り継ぎを良くしてほしい。子どもの通学に使えないためである。	男性	40～49歳	四条地区
35	自分の親世代の通院・買い物の足の手段としてお年寄りが利用しやすい料金、利用の仕方により自分の仕事を休まず親の通院が安心して行えるようになる。とくに免許を返納しなければならない状況であっても、足がなくなるという理由でためらっているお年寄りの気持ちも理解できる。お年寄りの交通事故の予防になると思う。お年寄りの足を作ってあげてほしい。	女性	40～49歳	四条地区
36	私も年をとれば、公共交通を頼る時が来ると思う。税の無駄使いをしないために、利用幅を考えて活かせる町づくりをしていただければ、皆さんが喜び、家族や他人の手間を省くことができ、スムーズな生活ができると思う。	男性	40～49歳	高篠地区
37	真夏や真冬に老人が露天のバス停で便数の少ないバスを待っているのを見かけると心配になる。	男性	40～49歳	高篠地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
38	今は公共交通を利用する機会がないが数十年後、きっとお世話になるはずである。それまでに、スムーズに利用できるよう学んでおきたい。支払いはスマホ決済だったら便利だと思う。	女性	40～49歳	高篠地区
39	駅を利用するにも駐車場を利用するため、費用がかかる。気軽にバスで移動したい。観光地として働きかけるのなら、観光客が移動しやすい方法を提案したほうが良い。	女性	40～49歳	七箇地区
40	祖母が生前、あいあいタクシーを利用していたのだが、足が不自由で乗るのに運転手の手を煩わせると言ってあんまり利用していなかった。ちょっと嫌な顔をされるからと。	女性	40～49歳	十郷地区
41	田舎なので仕方ないと思っている。	女性	40～49歳	十郷地区
42	今回のアンケートで、今まで名前しか知らなかったあいあいタクシーのことをもっと知ることができた。免許返納後はあいあいタクシーを利用したいと思ったので、サービスを残していただけるようお願いしたい。	女性	40～49歳	十郷地区
43	買い物や通院に外出したくても、丸亀市などへ行くのに乗り換えなどが分からない。分かりやすい地図など使ってほしい。	女性	50～59歳	無回答
44	タクシーがあるので、あいあいタクシーは廃止。バスも少ない路線は廃止。	男性	50～59歳	造田地区
45	高齢者による事故を減らすためにも、公共交通の充実が望まれる。低料金で利用できなければ、外出意欲や外出頻度も減り、フレイルになり、将来に介護が必要となる可能性が高くなる。休日、平日に関係なく利用でき、自由が希望する時間に沿ったあいあいタクシーの運行を希望する。	男性	50～59歳	長炭地区
46	障がいがあり、将来、運転免許証が取れない人が生活できる町になってほしい。	男性	50～59歳	長炭地区
47	今は自分で運転できるから問題ないが、将来は公共交通を利用したいので、利便性の向上をお願いしたい。共通バスをスマホで購入できたり、予約をネットでできるようにするなど。	男性	50～59歳	長炭地区
48	ことでん・JR駅へのバスの路線、本数を増やしてほしい。	男性	50～59歳	長炭地区
49	あいあいタクシーについて、よく知らなかったので今回のアンケートで知る事が出来て良かった。将来的に利用したい。	女性	50～59歳	長炭地区
50	万が一のときのため、バス路線は残しておいてほしい。バスを使って移動を伴うイベントなどをしてバス会社への対策をしたら良いのではないかな。	女性	50～59歳	長炭地区
51	利用の仕方が高齢者等に少し分かりづらく利用できない方が多いのではないかな。利用方法等、誰でもすぐわかる様にマニュアルを作成してはどうか。ネットや電話等、使い方も分からないと利用したくても利用できない方が多くいるように思う。	女性	50～59歳	長炭地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
52	今現在は自家用車を運転して行きたい所へ行けているが、今後の事が不安に感じている。	女性	50～59歳	長炭地区
53	交通手段の問題を考えるなら、まんのう町に不足しているものを見てほしい。公共交通を利用する人はほとんどが高齢者で、車の免許を返納すれば生活するのが難しくなる。スーパー、「窓口のある」金融機関、手術のできる総合病院が町の中心部にある方がよい。結局、公共交通を充実させても、便利の良い町に人が流れて行き、お金をかけるわりに成果を得られないのではないかと思う。10年後、20年後、空き家も増え、地区によっては限界集落になっているだろうと車で走っていると思う。それは、まんのう町だけではないのだけれど。	女性	50～59歳	吉野地区
54	自分はまだ車の運転ができていますが、出来なくなった時、一番困るのは普段の食事の買い物、生活用品の買い物である。それをタクシーで行くにはお金がかかる。あいあいタクシーがスーパーに行ってくると利用しやすいというか利用したい。	女性	50～59歳	吉野地区
55	あいあいタクシーは良いと思うが、予約が必要で手間がかかると聞いている。待ち時間もあり、イライラすると聞いたことがある。定期的にぐるぐる回ってほしい。	女性	50～59歳	吉野地区
56	町内循環バスを導入してほしい。	男性	50～59歳	神野地区
57	今は運転が出来ているが、ある程度の年齢が来たら出来なくなるのでその時の外出方法が不安である。	女性	50～59歳	神野地区
58	必要なインフラなので継続するべき。	男性	50～59歳	四条地区
59	あいあいタクシーは、営業時間を2部制にして、午前契約の人、午後契約の人と時間を伸ばしたら良いのではないかと。夕方四時半はまだまだ病院は空いている。	女性	50～59歳	四条地区
60	都会と違い、移動手段が限られるまんのう町のような地域は、公的負担による公共交通の維持は必須だと思う。今後、運転が不安になる高齢者だけでなく、小さな子どものいる世帯や学生の交通の利便性を高めることで町の発展を目指すことも必要と思う。公共交通の衰退は田舎では自治体の衰退にも繋がると思う。	女性	50～59歳	四条地区
61	今後、少子高齢化の時代となる事を考えると、サービスを無くすことはやめるべきである。今の時点でもっと今後を真剣に考えておく必要があると思われるが、財源が少ない事も踏まえ、適材適所で税金を使ってほしいと考える。	男性	50～59歳	高篠地区
62	高齢者の多い地域では普通車でも良いので地域毎に時間的に選択肢が多い交通機関が必要ではないかと思う。交通費を気にしなくても良い環境ができて少しは出かけて気分転換ができれば良いと思う。	男性	50～59歳	高篠地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
63	免許を持たない学生の通学、お年寄りの通院にはこれからも必要なものなので、なんらかの町からの負担が発生しても、維持をしていってほしい。運転手のなり手不足がニュースになっているが、上記維持にはハード面だけでなく従事する職員の雇用レベルの維持、安全確保等のソフト面も含めて考慮されることが願わしいと思う。	男性	50～59歳	高篠地区
64	他の自治体のように助け合いタクシー（合法白タク）のような制度をもうけて、空いている人が空いている時間に、近郊くらいなら乗せていくというシステムを考えてもいいと思う。	女性	50～59歳	高篠地区
65	あいあいタクシーがフジグランまで行ってくれるといいなと思う。	女性	50～59歳	高篠地区
66	あいあいタクシーは目的地まで利用できるがあるとあるが、帰りはどうやって帰るのか知りたい。	女性	50～59歳	高篠地区
67	町を周遊するものにしてほしい。	女性	50～59歳	高篠地区
68	私どもの家庭が困っているのは公共交通機関にひとりで乗るのが難しい。障害を持った子のいろんなところへの送迎は、母親である自分ひとりしかいない。手帳ももっていないので、特に支援いただく（いただいている）ということもないので心細い。土曜の福祉事業所利用時は送迎してもらえるが、平日はないので利用しづらい。家族は平日、事業所を利用したいが、しづらくなっている。	女性	50～59歳	高篠地区
69	あいあいタクシーは今、利用率が低いと思う。子どもの通学ではJRは便が悪く、利用したくても利用できない。何かしらの新しい考え方が必要。もっと利用できるように100円ぐるとバスのようなもの（三豊市）に変わるタクシー、マイクロなど便数を増やす必要があると思う。タクシー利用が多いが1人しか乗らないので少し負担が大きい。何かしら町で考えてほしい。子どもも困っている。	男性	50～59歳	七箇地区
70	分かりづらいし、良いのか悪いのかが自分では判断できない。今の収入では生活するだけで大変だから、お金をかけられない。情報が無さすぎる。	男性	50～59歳	七箇地区
71	免許を返納した人や、高齢者が便利になるよう公共交通を便利にしてほしい。	女性	50～59歳	七箇地区
72	mobiを検討中にあるのなら、規定にある15～20分以内の範囲内の運行が広い町内で合うのか、乗り継ぎ運行の可否など琴平町の運行状況より課題は多いと考える。現在、琴平町は予定利用者より大幅に少ないことと、利用したい時に観光客が利用しており利用できないなどがある。	男性	50～59歳	十郷地区
73	病院やスーパーなどに手軽に行けるように、見直しをお願いしたい。親の通院のために仕事は休みにくい。	男性	50～59歳	十郷地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
74	どの地域にどのくらいの人が必要としているのかを把握したうえで運営するのが良いと思う。	女性	50～59歳	十郷地区
75	スクールバスの仲南小は特に利用者人数が少ない。見直してはどうか。あいあいタクシーの利用者については、ごく限られた人のみが利用しているように見える。その状況についての上記公費負担は大きすぎると思われる。	男性	60～69歳	美合地区
76	今は自分で運転できるが、将来免許を返納すればたちまち生活が不便になるのは確実である。山間部に住んでいる人は皆不安を感じていると思う。バス停あるいはあいあいタクシー等の乗り場に行くまでの間が歩いて行けるかどうかも不安である。	女性	60～69歳	美合地区
77	現在は運転できているが将来できなくなった時も現在のサービスが維持できていることを願う。現在の美合線の琴参バスはほとんど人が乗っていない、空で走っているのに胸が病む。朝早くとも夜遅くまで、果たして必要なかオンデマンド化や縮小が経費節減になるのではないか。	女性	60～69歳	美合地区
78	バスの昼間の運行本数を増やしてほしい。	男性	60～69歳	造田地区
79	少子高齢化から人口減少で利用者も減少している。負の連鎖が起こっているが、公共交通の利用は、自動車免許証を返納した後、必ず必要となる。都会に比べて特にバス賃は高く、本数も少ない。タクシーはもちろん高い。15年後にぐるとバスで1回200円、バスの運行本数も多く、病院前やマーケット前にバス停があれば有難い。 ※別件ではあるが、山間部ほど自家用車でなければ移動手段が無いのも現状。ガソリン代の補助が（国から）あってもいいのではないか。	女性	60～69歳	造田地区
80	公共を利用する目的がないようになる（老人になると）各個人の体力向上の努め方、楽しみ方を学ぶ、知る。仲間を作る（家に閉じこもりせずに）	女性	60～69歳	造田地区
81	ライドシェアの導入を希望する。	女性	60～69歳	造田地区
82	公共交通機関の存続は必要であるが財政の大きな負担になっていることもよくわかる。自分が運転免許を返納するのは70後半かなと考えているがその時何らかの公共交通機関には頼りたい。あいあいタクシーには期待している。	男性	60～69歳	長炭地区
83	現在、公共交通の利用が少ないが、今後、免許返納後は利用が増えると考えてるので、このまま公共交通は維持してほしい。	男性	60～69歳	長炭地区
84	現在の路線バスは廃止する。代わりにスクールバスの充実と定額制のタクシー制度を作る。福祉タクシー制度は廃止する。平地部の移動はコミュニティバス（病院・スーパー・公共施設の巡回）。バス、あいあいタクシー、タクシー、路線バスの利用現状、目的がはっきりわからないので整理してオープンにしてほしい。	男性	60～69歳	長炭地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
85	スクールバスやバス定期代の補助など、まんのう町は学校児童・生徒にとっても手厚いと思う。 <アンケートについて> 最終、公共交通の公的負担について※公的負担の内訳だけを表記されても1～6の考えを述べにくい。実際に現実、町がとらえている問題（例：利用が少ないのに便数が多いとか）を備考にでも表記してほしい。また、免許や車がある人はあまりあいあいタクシーのことを必要としないであろうから、実際に後期高齢者や独り暮らしの方の意見をしっかり聞いてほしいと思う。	女性	60～69歳	長炭地区
86	前述したライドシェアで不採算部門については検討する。	女性	60～69歳	長炭地区
87	三豊市や丸亀市のように便利に利用できるようにしてほしい。	女性	60～69歳	長炭地区
88	いずれ自分も運転免許を返納した場合に利用しお世話になると思うので、公的負担は残しておいてほしいが、町の公的負担が減らせるような効率化を十分見直し、検討が必要だと思う。	女性	60～69歳	長炭地区
89	町外の病院へ行くのが不便である。病院へ行くためのタクシー代をもっと負担してもらえれば家族に仕事を休んでもらわなくても良くなる。	女性	60～69歳	長炭地区
90	現在は車で移動可能であるが、将来免許返納をするようなことになると、小型のバスなどの公共交通サービスは必要であると思う。若くても車の免許が無い者、学生等の利用できるように考えてもらいたい。	女性	60～69歳	長炭地区
91	使用に関する制限が多い（病院に限られている）。まんのう町以外へ行く場合（病院以外）にも利用できるようにすべき。人によって不公平が生じているように感じる。	男性	60～69歳	吉野地区
92	あいあいタクシーや路線バスをもっと分かりやすくしてほしい。どこからでも乗れるようなコミュニティバスがあったらいいと思う。	男性	60～69歳	吉野地区
93	今は利用しなくても自家用車で移動するほうが移動しやすい。	男性	60～69歳	吉野地区
94	住宅建設補助については、もうそろそろほどほどにして、公共交通施策にもっと励むべきと思う。	男性	60～69歳	吉野地区
95	共通パス券について、路線バスが通っている地域は乗継ぎもできるが、仲南へは行けないのではないかな。又は町内移動しかできないので利用しづらい。三豊市のバスは琴平町まで行ってくれるので、それに乗せてもらえるようにならないかと思う人が多い（丸亀市のバスは誰でも乗れる）。	女性	60～69歳	吉野地区
96	今のところ実感がないのでよくわからないが、車を運転しなくなったら、あいあいタクシーを利用したい。	女性	60～69歳	吉野地区
97	現在、自家用車移動が全てである。運転ができない年齢にならな	女性	60～69歳	吉野地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
	いと役に立てる回答ができないように思う。			
98	今はまだ自分で運転ができるため、公共交通を利用する機会はありませんが、年老いて運転できなくなると必ず必要になると思うので、利用しやすいように改善してほしい。	女性	60～69歳	神野地区
99	交通弱者に対して適切に施策を行ってほしい。財政的な面からも十分に検討を重ねて、あったらいいではなく、なくてはならないものにしていきたい。本当に必要としている人に向けたピンポイントでの支援が必要と感じる。	男性	60～69歳	四条地区
100	「税金は払いたくない。サービスは従来通り維持しろ！」というような住民エゴに行政はいつまでも付き合うべきではない。	男性	60～69歳	四条地区
101	自分が老いて運転できなくなると、まんのう町で住めるのかと不安はある。公的負担を1人当たりで算出してみると、あいあいタクシーの負担が大きい事がわかった。やはり民間に依存する事が公的負担は少ないので、民間に頑張ってもらえないのでしょうか。人に頼らず自分の人生、最期まで自分の足が頼りである。	女性	60～69歳	四条地区
102	今は自分で運転しているので何も困ることはないが、運転できなくなるとその時はどうするかその時考える。	女性	60～69歳	四条地区
103	住んでいる場所が様々なので色々な意見があると思うが、燃料代も高くなっているので無駄をなくしてもらいたい。アンケート調査で止まらず要望が1つでも実現しますように事務局の方宜しくお願い致します。	女性	60～69歳	四条地区
104	自分自身に障害があり、日常生活にも介護が必要なため、外出は必要最小限である。高齢にもなり、前記の理由で外出はあきらめているが、日帰りの小旅行がしてみたい。（本人弁を家族で代筆）	女性	60～69歳	四条地区
105	スクールバス、通学バス以外は原則廃止すべき。廃止が難しければ自己負担額をアップすべき。1ヶ月3,000円で乗り放題だから必要のない通院に利用することも多いと思う。1ヶ月6,000円にすべき。＜受益者負担、税金は公平に効果的に使用するべき＞削減した費用をもっと子育て支援に使うべきだと思う。	男性	60～69歳	高篠地区
106	高篠地区は公共交通サービスが全くなく不満に思う。現在は車の運転が可能であるので不便はないが、将来的に不安がある。	男性	60～69歳	高篠地区
107	スマホに目的地を入れれば、利用できる公共交通の種類、接続、料金、時刻などが分かるようになると良い。運行の集約配送等の自動化技術を進めてほしい。	男性	60～69歳	高篠地区
108	今は自家用車を運転できるが、将来はコミュニティバスがあれば便利だと思う。	女性	60～69歳	高篠地区
109	高篠であいあいタクシーを見たことがない。利用している人はいないのか。軽自動車でもいいと思うので回数走ればいいのかと思	女性	60～69歳	高篠地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
	う。			
110	今は自分で運転するのでよいが、将来運転できなくなった時に、買い物や通院がどうなるのか不安。	女性	60～69歳	七箇地区
111	あいあいタクシー利用者が「待ち時間が長い」とか「定員を越えると乗れないことがある」と言っている。	女性	60～69歳	七箇地区
112	今はまだ車の運転が出来ているが、歳をとって車が乗れなくなった時は困る。買い物・病院など行けなくなる。年金も少なく、タクシーばかり使えないので、遠くの病院へ行っている私としては困ることになる。私の住んでる町は、バスは早くから廃止になっているし、JRの駅も遠いしどうしたらいいのかなと思う。安くてきめ細やかな対応をお願いしたい。	女性	60～69歳	七箇地区
113	琴参バスがまだ残っているとは知らなかった。	男性	60～69歳	十郷地区
114	この先、自分が車の運転ができなくなったら、今のところでは住めないと考えたりもする。予約なしで、使いたい時に使える公共交通サービスを充実させてほしい。琴平町との連携もしてほしい。	女性	60～69歳	十郷地区
115	公共交通の利用方法がわからない。	女性	60～69歳	十郷地区
116	今はまだ運転しているが、10年20年先を思うと公共交通はあってほしいと思う。	女性	60～69歳	十郷地区
117	満濃町は広いので奥山の方に住んでいる方は車がなければ買い物にも出られない。定期バスではなくて連絡があれば行くのはどうか。タクシーが一番いいと思うが後は料金の問題である。	男性	70～79歳	無回答
118	あいあいタクシーの公的負担が多すぎるので、何とか考えないといけないと思う。	女性	70～79歳	美合地区
119	①路線バス（琴参バス）が約1,900万円なのは町費以外の補助（県とか国）はあるのか。あいあいタクシーの約3,900万円（多いと思う）と比較して解せない。 ②子どものスクールバスなどは、これからも継続してほしい。 ③都会に人口が集中するのは仕方がない。過疎化に歯止めはかからないと思う。 ④今は限界集落だが、いずれ消滅集落になるかも。誰が町長になっても人口減少は仕方がない。	女性	70～79歳	美合地区
120	今のところ、姉や義兄にお願いしているが、自分で目的に行けるようになりたい。	女性	70～79歳	美合地区
121	利用者にとって必要不可欠な事業であり、維持に対して効率化の見直し利便性の向上に頑張してほしい。	男性	70～79歳	造田地区
122	一般の人が（事前登録者）、移動希望者（場所、時間をスマホに入力）の情報を見て、移動途中等に乗せる等の方法がとれない	男性	70～79歳	造田地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
	か。（現金の受け渡しではなく、ポイントやチケット方式で他のサービスや購入ポイントになる等のやりとりが望ましい）＜保険や安全について町の補助をつける等が必要＞			
123	もし運転免許証を返納した場合、あいあいタクシーは自宅まで来てもらえるのか。（足が悪くなった場合）送迎してもらえると安心する。	女性	70～79歳	造田地区
124	利用する人は利用するが利用しない人はしない。不公平ではないか。利用する人が負担すべし。	男性	70～79歳	長炭地区
125	ランドシェアの導入を検討してはどうか。	男性	70～79歳	長炭地区
126	今回のアンケート回答では、「自家用車利用が主で、公共交通をほとんど利用していない」という内容になっているが、加齢による今後の体力低下に伴って公共交通を利用せざるを得なくなってくると思う。このため、現在の公共交通のサービスレベル程度は、最低限維持していただくことを希望する。	男性	70～79歳	長炭地区
127	あまり路線バスは利用しないが、琴参バスの炭所線を朝夕、国道438号をよく見ていると朝1回タ1回、同じ時間帯に2台続いて広袖まで行ったり、琴平の方へ帰ったりしている。近所の人に聞くと「あれは補助が出ているから走らせているんや。」と言いますが、同じ時間頃に動かすよりもっと考えてバスの便を考えてほしい。	男性	70～79歳	長炭地区
128	今は運転ができていますが、免許を返納する時がきたら家からバス停まで遠いのであいあいタクシーを利用しようと思っている。	女性	70～79歳	長炭地区
129	自分で車を運転することができないと、買い物・通院など生活が困難になるのが目に見えている。町民に寄り添って公共交通のあり方を考えて頂いてありがたい。運転をしない人に絞ったアンケートにすればもう少し皆さんの希望が具体的になると思う。	女性	70～79歳	長炭地区
130	公的負担の内訳を初めて知った。この先なければ生活は無理である。山間部、過疎化、合併の価値。	女性	70～79歳	長炭地区
131	今のところ夫婦ともに自家用車を使用していて公共交通を必要としていないが、将来必要になった時はもっと真剣に考えるようになると思うが、今は深く考えていない。	女性	70～79歳	長炭地区
132	核家族化が進み年金と共に孤立感を感じつつある。公共手段が安く利用できる情報がもっと直接個人の耳に入ってくれば助かる。	男性	70～79歳	吉野地区
133	琴参バス昼間の便数がなく時間がわからない。その他のバスも同じである。行きたい場所にバスがない。	男性	70～79歳	吉野地区
134	免許返納後の生活を考えると不安が募るばかり。買い物、通院老後とともにどうするか今後の課題である。	男性	70～79歳	吉野地区
135	高齢者の割合（絶対数）が今後増加すると思われるので、根本的	男性	70～79歳	吉野地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
	な対策が必要になるかもしれない。他の自治体で参考になるところはないか。			
136	公共交通に関して、あまり関心がなかったが、このアンケートにより知ることが出来、良かったと思う。	女性	70～79歳	吉野地区
137	自動車免許証を今はまだ持っているが、近々、自主返納をしなければならない時期が来ると思っている。町の負担を減らす努力は絶対に必要だが、こんなに沢山掛かっている事は知らなかった。町民の者が考えて良くなっていくようにしなければならないのを感じて少しでも負担をなくしていく方法を見つけて老後を少しでも皆様に負担かけない努力をしていきたい。	女性	70～79歳	吉野地区
138	丸亀市、綾川町のように巡回バス方式にして、町内くまなくサービスが行き届くようにすべし。	男性	70～79歳	神野地区
139	人口減少の所、住居エリアを絞り込み効率化を図る。人口増の対策、活性化を図り、まず人口を増やすことを考える。	男性	70～79歳	神野地区
140	全国でまんのう町レベルの市町村で交通機関対策がうまく運用している市町村を調査し、視察等を行い検討していけばどうか。人口減少及び老人が多くなってくることを考え、検討していく必要があると思う。公的負担を少なくなるよう考えて頂き、有効利用を行って頂きたい。まんのう町はJR、民間バス等も発達しておらず、車が最大の移動手段であると思われるため、町主体の車でも運用をもう少し考えたらどうか。山間部の住民に対しては出費がかなりかかると思われるためこの対策をどうするか。平街地については人口も多いため何らかの対策や経費がかからず住民自身が対策出来ると思われる。	男性	70～79歳	四条地区
141	庶民の足、血が体のすみずみまで流れるように細かく取り組むことが必要である。	男性	70～79歳	四条地区
142	・各自が元気で自家用車を運転できるように健康管理に努める。 ・琴南、仲南地区は高齢化がさらに進む。足の確保が急務で資金も増加する→町が耐えられなくなり、別の良い方法を考える必要がある。カーシェア（各地区の世話人に安価で依頼する等）。 ・何か今のうちに考えないと財政的に持たないと思う。	男性	70～79歳	四条地区
143	共通パス券は、1ヶ月5,000円にアップしてでも、エリアを拡大する事で利便性を向上させれば利用増が期待できると思う。例えば、特別エリアで綾川イオン、JA綾歌、総合病院を追加するか、琴平町の「mobi」と連携してJR琴平駅等mobiエリアまで拡大する等が考えられる。※アプリで予約の検討すべき	男性	70～79歳	四条地区
144	今話題になっているライドシェアが可能であればもっとタイムリーに移動ができると思う。	男性	70～79歳	四条地区
145	他市町のバスとの乗り継ぎが良い環境にしてほしい。	女性	70～79歳	四条地区
146	我が家には3通のアンケート調査票が届いた。同じ世帯なら封書	女性	70～79歳	四条地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
	は一通でも良いのではないかと。又、返信用の封書も普通サイズのものでいいのではないかと。無駄遣いではないかと。			
147	丸亀市寄りの地区で、丸亀市・坂出市方面を走る時、オレンジ系の少し小さいバスをよく丸亀市方面で見かける。まんのうバスは全く見た事がない。宣伝力がないのではないかと。空港に行く空バスは見る。バス停も知っている。	男性	70～79歳	高篠地区
148	利用する頻度が少ないので、意見・要望はない。	男性	70～79歳	高篠地区
149	丸亀市のようにマイクロバス等で周回すれば予算がどうなるのか知りたい。	男性	70～79歳	高篠地区
150	高齢化が進み、公共交通サービスはますます必要になると思うので、効率化は必要だと思う。買い物代行や食事の宅配なども必要になると思う。	男性	70～79歳	高篠地区
151	免許証返納後の交通手段として、地域性はあると思うが電動自転車を利用することも考えられる。免許証返納者に対し、購入時の補助金を予算化してはどうか。	男性	70～79歳	高篠地区
152	問30の2.に付け加えると「または定期的に運行の効率化や見直しを行い」	男性	70～79歳	高篠地区
153	私自身、丸亀市のフジグランへ買い物によく行く。丸亀市の小型のバスが走ってるのを見るが、まんのう町内で全く見た事がないので、バスがあるのは全く知らない。	女性	70～79歳	高篠地区
154	参考金額を見て、こんなにいることを知らなかった。今の所、私は自分で運転してどこでも行けるが（76才）、時々ハッとすることがある。将来お願いするかどうか分からないが、いろいろ考えて下さりありがとうございます。	女性	70～79歳	高篠地区
155	車を運転しなくなってきたからの通院は家族かタクシーで送迎してもらっているが、町からのタクシー券は本当に助かっている。ただ、最近はタクシーの運転手不足で思うようには利用できていない。少し残念である。	女性	70～79歳	高篠地区
156	一人暮らしなので今はまだ何とか大丈夫ですが、福祉タクシーの充実、増やしてほしい。	女性	70～79歳	高篠地区
157	琴電羽間駅前のパーク＆ライド駐車場は、平日ほぼ満車の状態である。大半は、琴電の利用者だと思う。今後の通勤・通学等の利用者増をねらって駐車場・駐輪場を増設してはどうか。現在の場所は難しいと思うので駅の南側にある大池の一部を利用してはどうか。	男性	70～79歳	七箇地区
158	温泉送迎かりんバスはもっとPRして、補助金も増やし、バス利用者の入浴利用を減免し、バス利用と温泉利用を増やす前向きな対応を行うべきだと思う。町内利用者を増やし、温泉に賑わいをさらに強くし、町外利用者の増加を図る。（今のままでは送迎バス	男性	70～79歳	七箇地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
	は中止方向。利用者減少方向でバス補助金は減少するが温泉はつぶれる)。			
159	とにかく、町の人口減が公共交通に支障をきたしている。人口増を図るには、一つの課で解決できない。すべての課が人口問題に取り組むべきである。まんのう町は、観音寺市から高松市まで通勤範囲である、務めながら農業をする農業＋Xを推し進めるべきである。農落営農で大規模にすれば農業に携わる人がいなくなり人口減に繋がる。持続可能な家族経営の農業を大事にすべきである。	男性	70～79歳	七箇地区
160	公的負担の多さにビックリしている。何か他の方法できめ細かな送迎方法があれば良いのだが、(町民が自分の車で他の人を送迎できるシステムを作るとか) 色々な方法を考えて行かなければと思う。自分も70才を過ぎたので免許を返納した後の事が心配である。	男性	70～79歳	七箇地区
161	乗降時刻がはっきりしていて、他町バス等と乗り継ぎが出来れば利用したい。待ち時間は気にしない。	男性	70～79歳	七箇地区
162	今後、過疎化で高齢者ばかりになるので、何かうまい手立てがあれば町の方で考えてほしい。	男性	70～79歳	七箇地区
163	公共交通がほぼない。七箇地区では自家用車の運転が出来なくなったり、返納した時はどうすれば良いのか不安である。	女性	70～79歳	七箇地区
164	運転免許を返納した後のことを一番悩んでいる。外出は少なくなる。動ける間の悩みである。悩むより先に現在の交通機関に乗ってみたいといけないうちで思っている。その時がきたら、すんなりと利用できるかどうかかわからない。その時がきたら、せっかく頂いている微々たる年金を自分のために、いっぱい使いきれれば高いと思わないだろう。	女性	70～79歳	七箇地区
165	これだけ個人が車中心の生活であるが、主要な路線での公共交通は維持すべきと思う。利用の少ない路線や町の独自施策などは、個人的な利用を支援する方式で良いと思う。	男性	70～79歳	十郷地区
166	私の家は夫婦2人だけなので公共交通の維持をよろしく願います。	女性	70～79歳	十郷地区
167	あいあいタクシー、福祉タクシーは必要。無くさないでほしい。	女性	70～79歳	十郷地区
168	私の時代、小・中スクールバス等がなかった時代、1時間かけて学校に行っていた。今の時代、満濃中学校はスクールバスがあってもいいが、仲南小は歩いて通学すべきだ。私時代、夜は日が短くて暗くなるのが早いので怖かった。今の子どももあまりあまやかさないでほしい。今の子どもは通学しない子どもが多い。もっと厳しく接してほしい。大人になると今の子どもがどうなるのかと怖くなる。	女性	70～79歳	十郷地区
169	福祉タクシー助成券の増券を要望する(町民全員の助成となって	男性	80歳以上	美合地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
	いるが、美合地区、仲南地区等の遠距離地考慮を必要とする)。			
170	バスの小型化にして回数を増やしてほしい。	女性	80歳以上	造田地区
171	あいあいタクシーについてはJR琴平駅及び琴電琴平駅まで行くことが可能であれば全体的に利用頻度は上がると思う。	男性	80歳以上	長炭地区
172	免許を返納した後はあいあいタクシーを利用したい。	女性	80歳以上	長炭地区
173	年寄りには500円の無料タクシー券は本当に良いと思う。9月までは利用していた。今は足が悪くて困っている。	女性	80歳以上	長炭地区
174	私の言いたい事は、まず町会議員の数を考える。それによって交通弱者の負担が少しでも軽くなるように考えられないか。このアンケートとは関係ないかもわからないが、私に対応する限り職員の皆さんはとても良いと思う。	女性	80歳以上	長炭地区
175	運行会社に依存せず、町独自で運行方法を考えるべきである。将来、自動運転等が可能となるときは過疎地域では特に考慮すべきである。	男性	80歳以上	吉野地区
176	高齢者の多い農村地帯だけに公共交通機関の充実は大切。公費負担が現状より多くなっても、より充実させるべきだ考える。	男性	80歳以上	吉野地区
177	同居家族の有無や都合によって自家用車で用が足せられれば良いが、中々困難であり、独居老人世帯にとっては特に公共交通手段が限られた地域の場合、公的負担はある程度ややむを得ないと思う。	女性	80歳以上	神野地区
178	今現在利用していないが、来年から利用させてもらうので動きやすいようにしてほしい。	女性	80歳以上	神野地区
179	神野地区ではタクシー、バスが通っていないのかわからないが、30～40才代の女性で車、自転車を運転しないで徒歩で買い物して帰っているのを見かける。大変だと思う。	女性	80歳以上	神野地区
180	山本泌尿器科医院を利用する時、約10m位側溝に蓋が無い。対策をお願いしたい。 ①左右へ曲がる時早目合図する事。 ②正しい交通ルールを守り思いやりの気持ちを持って運転してほしい。 ③夜間は早め点灯するようにしたい。 ④携帯電話は他の車の交通の邪魔にならないよう、止まって通話するようにしたい。 ⑤まんのう町からは1件の事故も無いようお互いが心掛け県下の手本となるようにしたい。	男性	80歳以上	高篠地区
181	JRのアクセスが皆無なので一日何便か巡回し琴電羽間駅へ行けるようにしてほしい。	男性	80歳以上	高篠地区
182	通学バスは現状維持して頂きたいです。少子化の進行で公的負担	女性	80歳以上	高篠地区

No	意見の内容	性別	年齢	住まいの地区
	が増加するのはやむをえないと思う。			
183	あいあいタクシーは良い交通手段だと思う。ただ今は通院などの利用がないと利用しづらいと思う。温泉に行きたい、友達の家まで行きたいなど老人の行動力を助けてあげる利用も積極的に認めてくれると良いと思う。	男性	80歳以上	七箇地区
184	介助者がいると利用しやすい（体がつらいため、小タクシーなどをつくり）個別に通院できたらと思う。家族に頼らなければ移動は難しい。	女性	80歳以上	十郷地区
185	なるべく便利が良くお金がかからないで利用できたらいいと思う。	無回答	無回答	無回答
186	ひとりで移動することが出来ない。	無回答	無回答	無回答
187	今は必要ないが、今後利用するにあたっては、交通のルート、時刻表、金額がどこに書かれているのか利用方法を知らない。広報などで表示してほしい。共通パス券以前に利用に対して興味を示してほしい。	無回答	無回答	無回答